よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル･････････････････0120-333-020
携帯電話･PHS･一部のIP電話･･･ 0466-31-2511
修理相談窓口
フリーダイヤル･････････････････0120-222-330
携帯電話･PHS･一部のIP電話･･･ 0466-31-2531
※取扱説明書･リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。
FAX（共通） 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「203」＋「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.net/

この説明書は再生紙を使用しています。
待機消費電力：0.5 W
キャビネットおよびプリント配線板にハロゲン系難燃剤を不使用
Printed on recycled paper.
Standby power consumption: 0.5 W.
Halogenated flame retardants are not used in cabinets and printed wiring boards.

Sony Corporation Printed in Japan

SONY®
VPL-FH300L/FW300L

SONY®

3-270-745-**02** (1)

Data Projector

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この簡易説明書と別冊の「安全のために」および付属のCD-ROMに入っている**取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

VPL-FH300L/FW300L

付属の説明書について

本機は、以下の説明書とソフトウェアを付属しています。
Macintoshでは、取扱説明書と特約店様用設置説明書のみご覧いただけます。

説明書

安全のために（別冊）
本機を取り扱う際に事故を防ぐための重要な注意事項を記載しています。

簡易説明書（本書）
本機を接続してから映すまでの、簡単な操作方法を説明しています。

取扱説明書（CD-ROM に収録）
この説明書には本機の操作方法や接続のしかたが記載されています。

取扱説明書（ネットワーク編）（CD-ROM に収録）
ネットワークの設定と使用方法が記載されています。

特約店様用設置説明書（CD-ROM に収録）
別売レンズの取り付け方法や詳細な設置情報が記載されています。

ソフトウェア（CD-ROM に収録）

Projector Station for Air Shot Version 2 （Version 2.xx）（日本語・英語のみ）
コンピューターの画像をプロジェクターへ転送するためのアプリケーションソフトウェアです。

この説明書について

この説明書では、本機を接続してから映すまでの簡単な操作方法を説明しています。
また使用上のご注意やメンテナンスの際に必要な情報が記載されています。
操作方法について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書をご覧ください。
また安全のための注意事項は、別冊の「安全のために」をご覧ください。

CD-ROM 取扱説明書の見かた

付属の CD-ROM には、ReadMe、取扱説明書および特約店様用設置説明書が収録されています（日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語）。まず最初に ReadMe をご覧ください。

準備
付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書を読むためには、Adobe Acrobat Reader5.0 以降が必要です。
Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてください。（無料）

取扱説明書を読むには

付属の CD-ROM を、コンピュータの CD-ROM ドライブにセットしてください。しばらくすると、CD-ROM が自動的に起動します。読みたい取扱説明書を選んでください。取扱説明書のファイルは、CD-ROM の中に収録されています。

お使いのコンピュータによっては、CD-ROM が自動的に起動しない場合があります。

以下の手順で、取扱説明書のファイルを直接開いてください。

（Windows の場合）

① 「マイコンピュータ」を開く。（Windows Vista では「コンピュータ」と表示されます。）

② 「CD-ROM」のアイコンを右クリックして「エクスプローラ」を選ぶ。

③ ウィンドウの中で「index.htm」ファイルをダブルクリックして読みたい取扱説明書を選ぶ。

（Macintosh の場合）

① デスクトップの「CD-ROM」アイコンをダブルクリックする。

② 「index.htm」ファイルをダブルクリックして読みたい取扱説明書を選ぶ。

ご注意

index.htm ファイルが開かない場合は、「Operating_Instructions」フォルダから読みたい取扱説明書を選んでダブルクリックしてください。

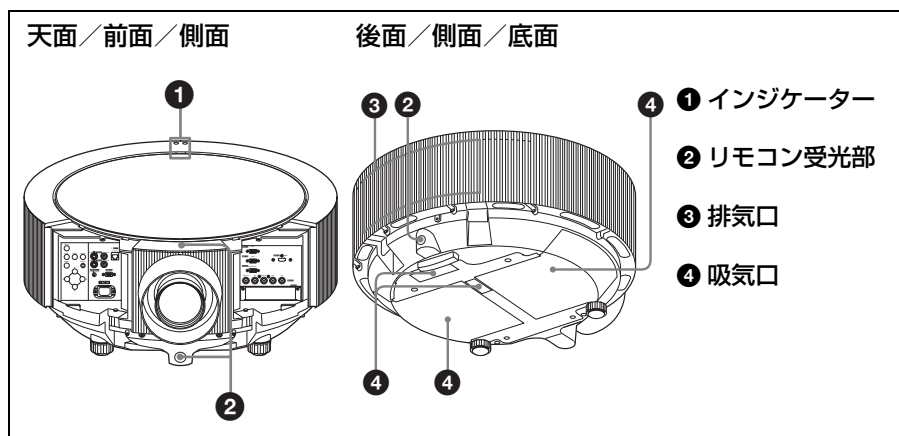
商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
- Macintosh は Apple Computer Inc. の米国及びその他の国における登録商標です。
- Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国及び各国での登録商標です。

JP

使用上のご注意

吸気・排気口についてのご注意

吸気・排気口をふさがないでください。吸気・排気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。以下イラストにて吸気・排気口の位置をご確認ください。

電源接続時のご注意

それぞれの地域にあった電源コードをお使いください。

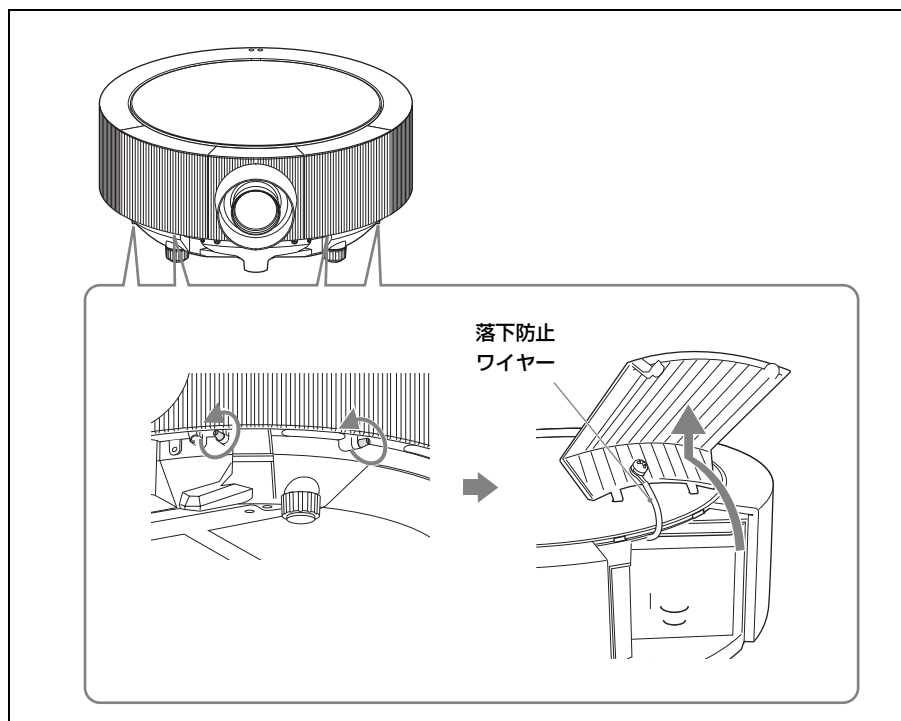
画像を映す

接続する

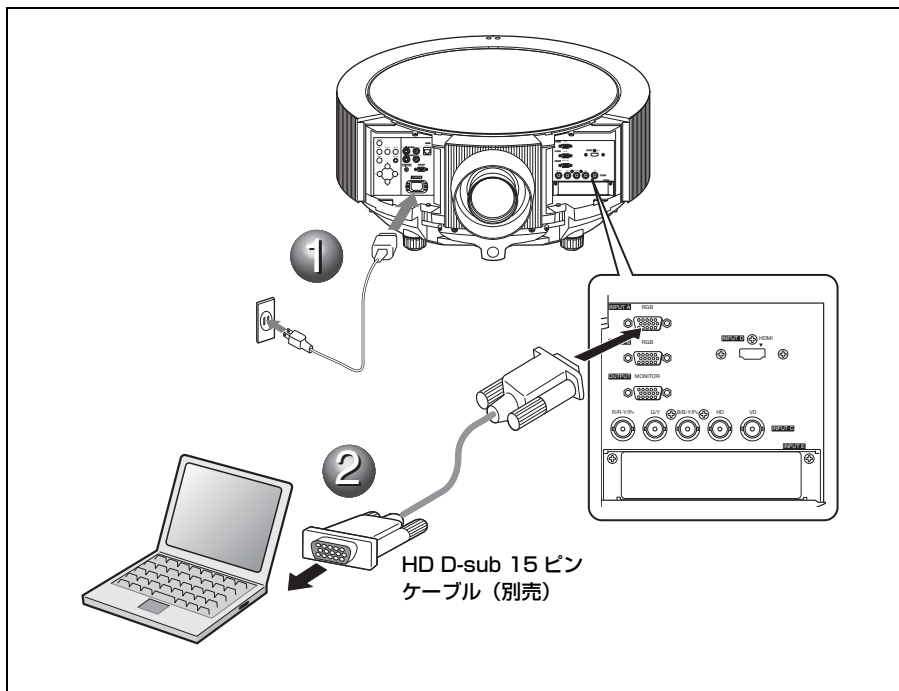
接続するときは

・各機器の電源を切った状態で接続してください。
・接続ケーブルは、それぞれの端子の形状に合った正しいものを選んでください。
・プラグはしっかり差し込んでください。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

コネクターカバーをはずす

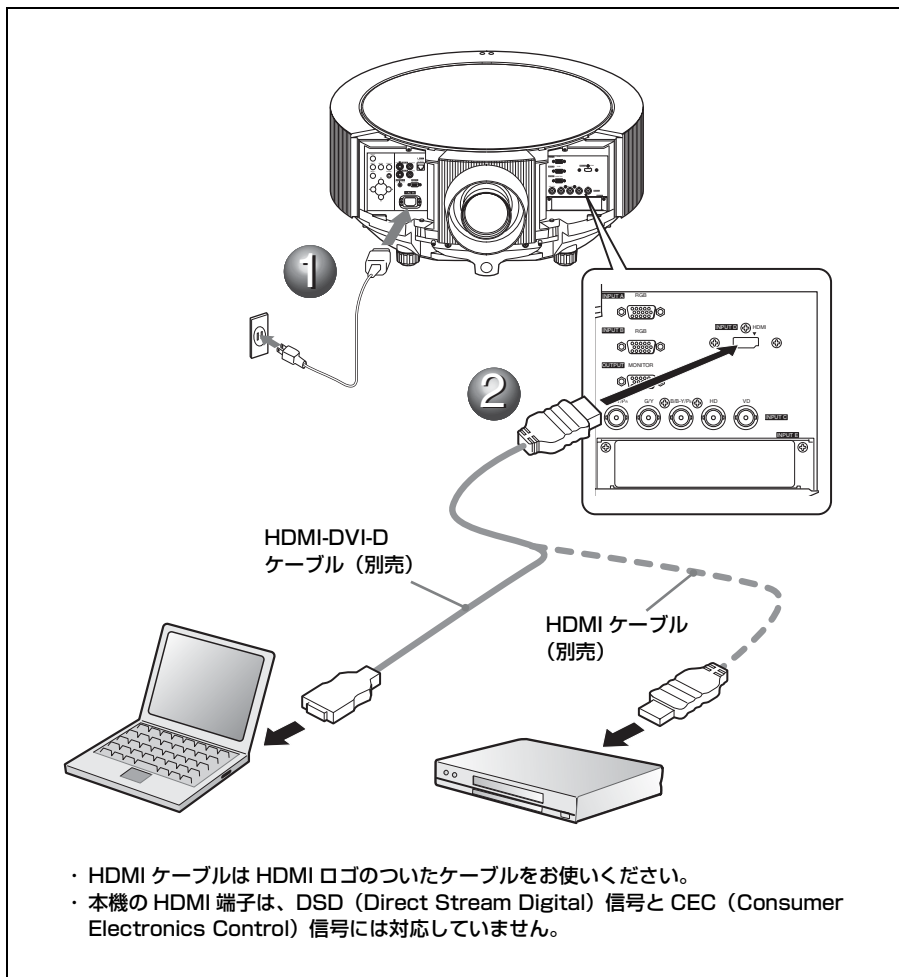
接続するときは、レンズの両側にあるコネクターカバーをはずします。
図のように、それぞれのレンズカバー下部にあるネジ２個ずつをはずし、カバーの下側を持ち上げるようにしてはずしてください。
カバーは落下防止用ワイヤーで本体につながっています。

コンピューター（アナログ）との接続

❶ 本機の電源ケーブルをコンセントに差し込む。

❷ 本機とコンピューターをケーブルでつなぐ。

コンピューター（デジタル）やビデオ機器（デジタル）との接続

❶ 本機の電源ケーブルをコンセントに差し込む。

❷ 本機とコンピューターやビデオ機器をケーブルでつなぐ。

・HDMI ケーブルは HDMI ロゴのついたケーブルをお使いください。
・本機の HDMI 端子は、DSD（Direct Stream Digital）信号と CEC（Consumer Electronics Control）信号には対応していません。

ビデオ・DVD 機器との接続

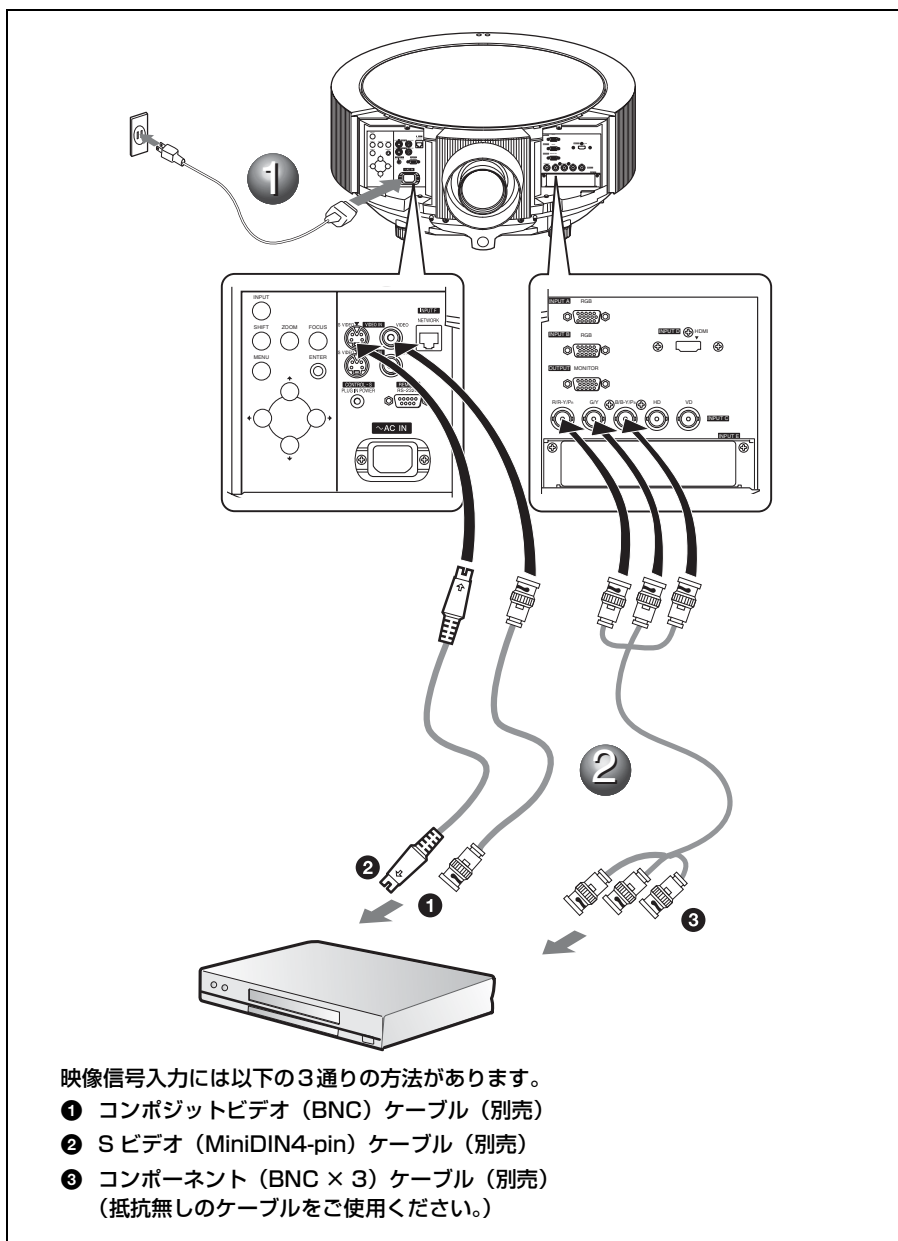
❶ 本機の電源ケーブルをコンセントに差し込む。

❷ 本機とビデオ機器をケーブルでつなぐ。

映像信号入力には以下の３通りの方法があります。

❶ コンポジットビデオ（BNC）ケーブル（別売）

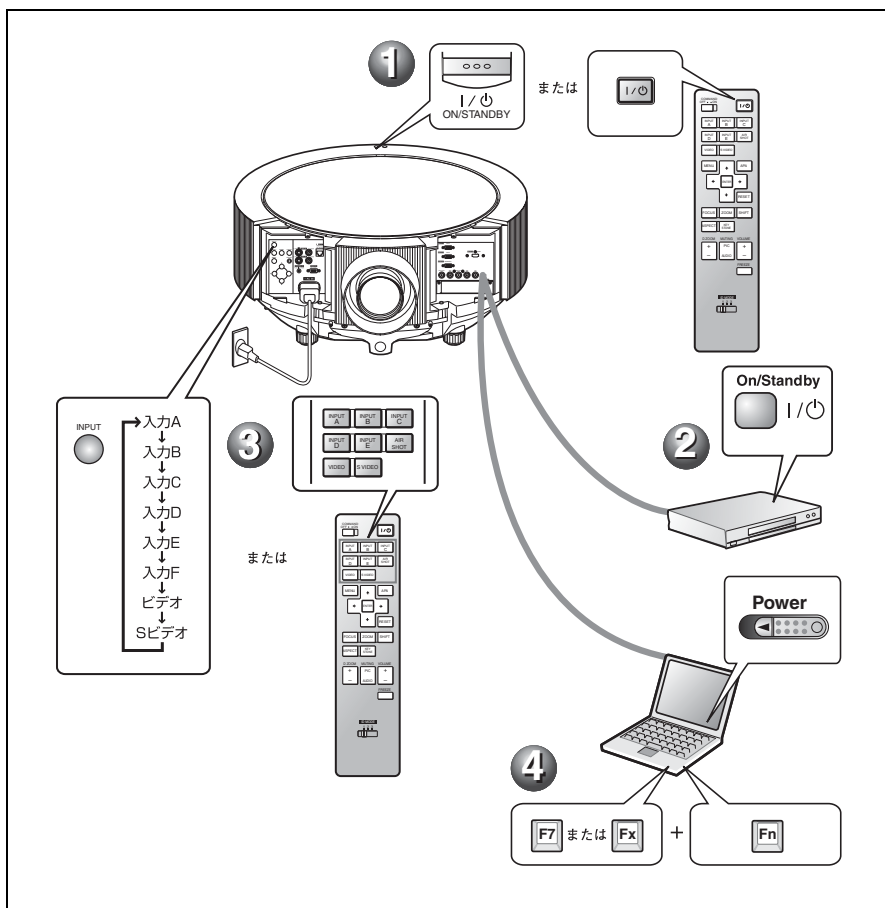
❷ S ビデオ（MiniDIN4-pin）ケーブル（別売）

❸ コンポーネント（BNC × 3）ケーブル（別売）
（抵抗無しのケーブルをご使用ください。）

映す

❶ I/⏻（オン / スタンバイ）キーを押す。

❷ 接続している機器の電源を入れる。

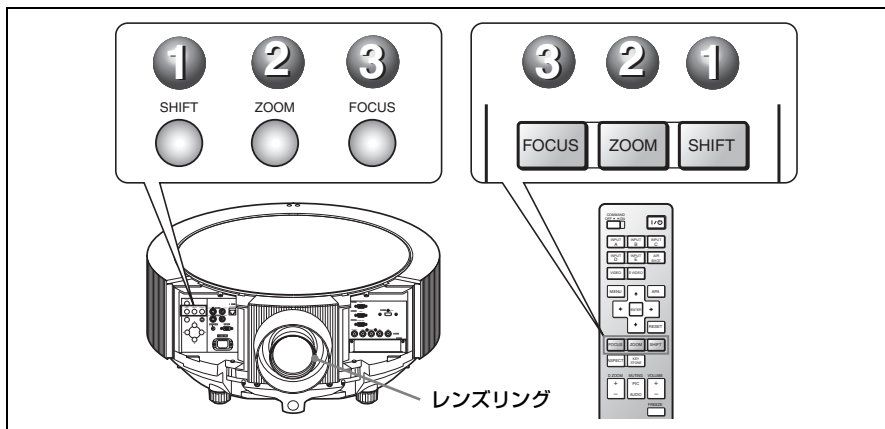
❸ リモートコマンダーまたはコントロールパネルの INPUT キーを押して、映したい画像を選ぶ。

❹ コンピューターとの接続時は映像信号の出力先を切り換える。

調整する

❶ 画像の上下左右の位置を調整する。

❷ 画像の大きさを調整する。

❸ 画像のフォーカスを調整する。

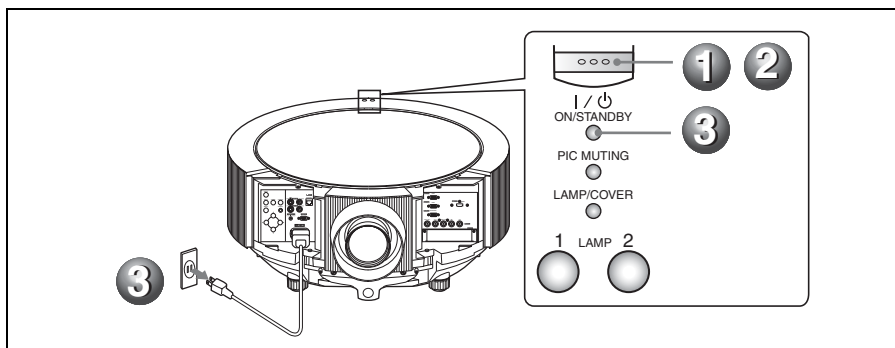
画質モードを選べる画質設定メニューや、最適な画面のアスペクト比（縦横比）を選べるスクリーン設定メニューがあります。

ご注意

VPLL-4008 は、シフト、ズーム機能はありません。また、フォーカスはレンズリングを回して調整してください。

電源を切る

❶ I/⏻ (オン / スタンバイ）キーを押す。

❷ メッセージが表示されたらもう一度 I/⏻ (オン / スタンバイ）キーを押す。

❸ ファンが止まり、ON/STANDBY（オン / スタンバイ）インジケーターが赤く点灯したら、電源コードを抜く。

ランプを交換する

光源として使用されているランプは消耗品です。次のような場合は消耗したランプ（ランプ１または２）を新しいランプと交換してください。

・光源のランプが切れたとき
・光源のランプが暗くなったとき
・ランプ交換のメッセージが表示されたとき
・LAMP/COVER インジケーターが点滅したとき（3 回点滅パターンの繰り返し）

ランプ交換時期はその使用条件によって変わってきます。

交換ランプは、別売のプロジェクターランプ LMP-F271 をお使いください。それ以外のものをお使いになると故障の原因になります。

⚠警告

I/⏻キーで電源を切った直後はランプが高温になっており、**さわるとやけどの原因**となることがあります。ランプを充分に冷やすため、**ランプ交換は、本機の電源を切り、1 時間以上**たってから行ってください。

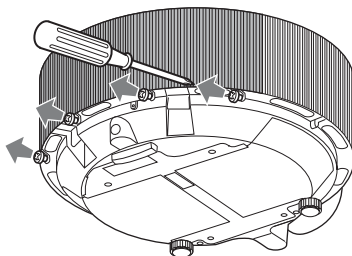
⚠注意

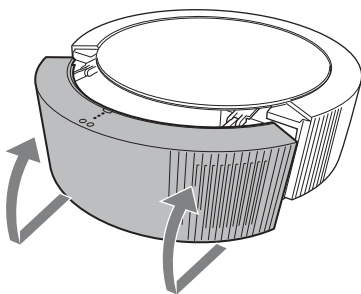
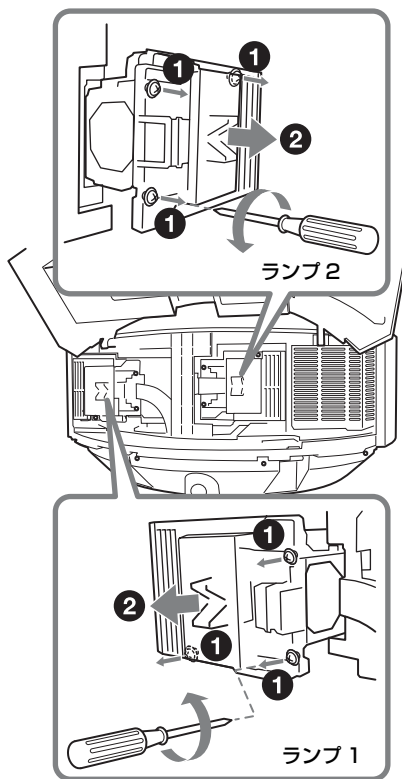
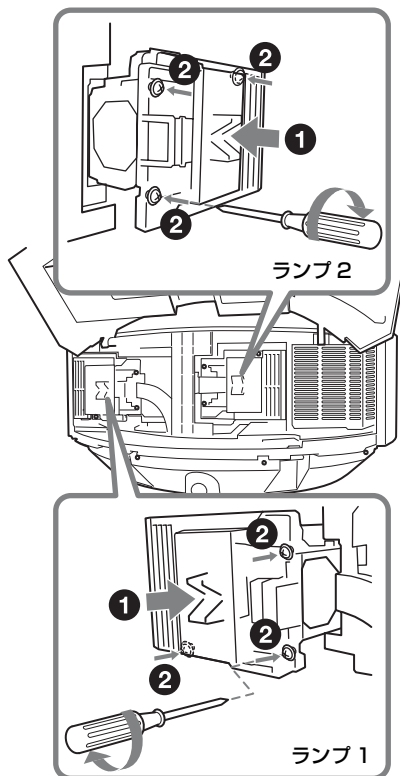
・ランプが破損している場合は、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。
・ランプを取り出すときは、必ず取り出し用のノブをつまんで引き出してください。他の部分を持って引き出すと、けがややけどの原因となることがあります。
・ランプを取り出すときは、ランプを水平に取り出し、傾けないでください。ランプを傾けて持つと、万一ランプが破損した場合に、ランプの破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。

1 本機の電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。

ご注意

本機を使用した後にランプを交換する場合は、ランプを冷やすため、1 時間以上たってからランプを交換してください。

2 ランプカバーのネジ（４本）をプラスドライバーでゆるめる。

3 本機側面下のスリットに指をかけ、手前に引き、ランプカバーをはね上げる。

カチッと音がするまでカバーをはね上げると、カバーが固定されます。

4 ランプ１またはランプ２の銀色のプラスネジ ❶（各３本）をプラスドライバーでゆるめ、取り出し用ノブ ❷ をつまんでランプを引き出す。

5 新しいランプを確実に奥まで押し込み（❶）、ネジ ❷（各３本）を締める。

ご注意

・ランプのガラス面には触れないようご注意ください。
・ランプが確実に装着されていないと、電源が入りません。

6 ランプカバーを元の位置にもどし、ネジ（４本）をプラスドライバーで締める。

ご注意

ランプカバーはしっかりと取り付けてください。きちんと取り付けられていないと、電源が入りません。

⚠警告

ランプをはずした後のランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。**火災や感電の原因**となります。また、**やけどの危険**がありますので手を入れないでください。

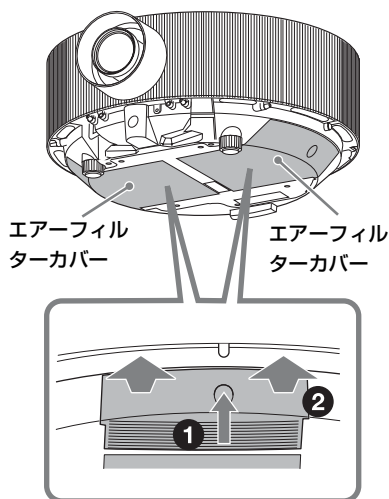
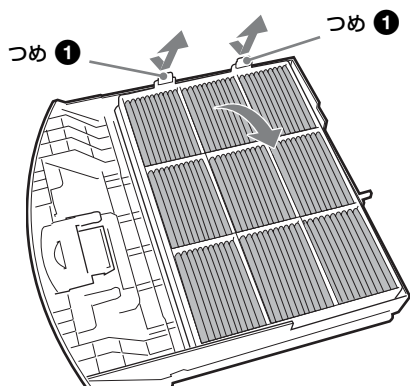
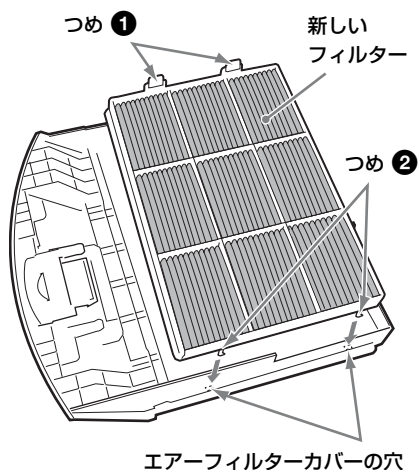
ご注意

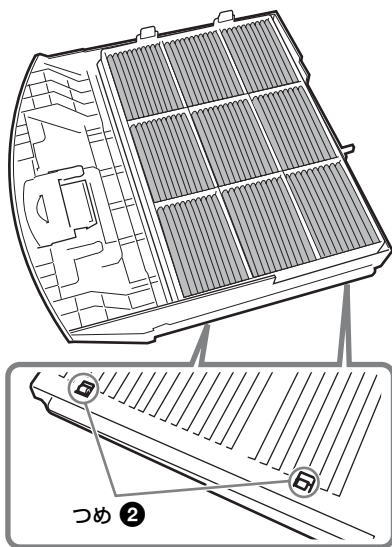
・メッセージを消す場合は、リモートコマンダーまたはコントロールパネルのいずれかのキーを押してください。
・ランプ交換をするときは、必ずランプに付属のエアーフィルターに交換してください。

エアーフィルターを交換する

ランプを交換するときは、エアーフィルターも２つとも新しいものと交換が必要です。
交換するエアーフィルターは、別売のプロジェクターランプ LMP-F271 に同梱されているものをお使いください。
それ以外のものをお使いになると故障の原因になります。

1 **電源を切り、電源コードを抜く。**

2 **ロックボタンを押しながら（❶）、エアーフィルターカバー（2 枚）を引き出し取りはずす（❷）。**

3 エアーフィルターのつめ ❶ を手前に倒し、上に引き上げるようにしてはずす。

4 新しいエアーフィルターのつめ ❷ をエアーフィルターカバーの穴（2 か所）にはさみ込み、つめ ❶ が固定されるまでエアーフィルターを押し下げる。

5 新しいエアーフィルターのつめ ❷ が、エアフィルターカバーに固定されたのを確認したら、エアーフィルターカバーを本機に取り付ける。

⚠注意

エアーフィルターの交換を怠ると、ゴミがたまり、内部に熱がこもって、故障・火災の原因となることがあります。

ご注意

- エアーフィルターを交換するときは必ず2つ同時に交換してください。片方だけの交換は故障の原因になります。
- エアーフィルターカバーはしっかり取り付けてください。きちんと取り付けられていないと、電源が入りません。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう１度次の点検をしてください。以下の対処を行っても直らない場合は、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。症状について詳しくは、CD-ROM 内の取扱説明書をご覧ください。

電源に関する項目

症状	原因と対処
電源が入らない。	・I/⏻ キーで電源を切った後すぐに電源を入れた。 ➔ 約 60 秒たってから電源を入れてください。 ・ランプカバーがはずれている。 ➔ ランプカバーをしっかりとはめてください。 ・エアーフィルターカバーがはずれている。 ➔ エアーフィルターカバーをしっかりとはめてください。 ・レンズが付いていない。 ➔ レンズを取り付けてください。取り付けかたは、特約店様用設置説明書を参照してください。

映像に関する項目

症状	原因と対処
映像が映らない。	・ケーブルがはずれている。または正しく接続されていない。 ➔ 接続を確認してください。 ・接続手順が正しくない。 ➔ 本機は DDC2B（Display Data Channel 2B）に対応しています。お使いのコンピューターが DDC に対応している場合は、**1.** 本機とコンピューターを接続し、**2.** 本機の電源を入れ、**3.** コンピューターを起動してください。 ・入力切り換えが正しくない。 ➔ 投影する映像を正しく選んでください。 ・映像が消画（ミューティング）されている。 ➔ PIC MUTING キーを押して、ミューティングを解除してください。 ・出力信号がコンピューターの外部モニターに出力されるように設定されていない。あるいは外部モニターとコンピューターの液晶ディスプレイの両方に出力するように設定されている。 ➔ 出力信号をコンピューターの外部モニターのみに出力するように設定してください。

症状	原因と対処
画面にノイズが出る。	・入力信号のドット数とLCDパネルの画素数の関係により、特定の画面の背景にノイズが出ることがある。 ➔ お使いの機器のデスクトップパターンを変えてください。 ・もともとジッターなどがでているビデオ信号を入力した。 ➔ TBC（タイムベースコレクター）を使用してください。
画面がぼやける。	・フォーカスが合っていない。 ➔ フォーカスを合わせてください。 ・結露が生じた。 ➔ 電源を入れたまま約2時間そのままにしておいてください。
画像がスクリーンからはみでている。	・画像のまわりに黒い部分が残っている状態でAPAキーを押した。 ➔ スクリーンいっぱいに画像を映してからAPAキーを押してください。 ➔ スクリーン設定メニューの「シフト」で正しく調整してください。
画面がちらつく。	・スクリーン設定メニューの「フェーズ」の設定が合っていない。 ➔ スクリーン設定メニューの「フェーズ」の数値を設定しなおしてください。

インジケーターに関する項目

メッセージ	意味と対処
LAMP/COVERインジケーターがオレンジ色点滅する。（2回点滅パターンの繰り返し）	・ランプカバーまたはエアーフィルターカバーがはずれている。 ➔ カバーをしっかりはめてください。
LAMP/COVERインジケーターがオレンジ色点滅する。（3回点滅パターンの繰り返し）	・ランプの交換時期がきた。 ➔ ランプを交換してください。 ・ランプが高温になっている。 ➔ 60秒以上たって、ランプが冷えてから、もう一度電源を入れてください。
LAMP/COVERインジケーターがオレンジ色点滅する。（4回点滅パターンの繰り返し）	・シャッターが故障している。 ➔ テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。
ON/STANDBYインジケーターが赤色点滅する。（2回点滅パターンの繰り返し）	・内部が高温になっている。 ➔ 排気口、吸気口がふさがれていないか確認してください。 ・標高が高い場所で使用されている。 ➔ 高地モードが「入」に設定されているか確認してください。

メッセージ	意味と対処
ON/STANDBY インジケーターが赤色点滅する。（4 回点滅パターンの繰り返し）	・ファンが故障している。 ➔ テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。
ON/STANDBY インジケーターが赤色点滅する。（6 回点滅パターンの繰り返し）	・電源コードを抜いて、ON/STANDBY インジケーターが消えるのを確認してから、電源コードをコンセントに差し込み、もう一度電源を入れる。症状が再発する場合は、電気系統が故障している。 ➔ テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。
LAMP インジケーター 1（2）がオレンジに点灯する。	・ランプの交換時期が来た。 ➔ ランプ 1 または 2 の指定されたランプを交換してください。 ※交換時期のランプが点灯しています。 ・ランプが高温になっている。 ➔ 60 秒以上ち、ランプが冷えてからもう 1 度電源を入れてください。 ※点灯できなかったランプが表示されています。
PIC MUTING インジケーターがオレンジに点灯する。	・消画モード中です。 ➔ 解除するにはリモコンの MUTING(PIC) キーを押してください。

主な仕様

投影方式

3LCD パネル、1 レンズ、3 原色液晶シャッター投写方式

LCD パネル

VPL-FH300L：1.2 インチ（30.5 mm）2K × 1K パネル、約 664 万画素（2048 × 1080 × 3）

VPL-FW300L：1.2 インチ（30.5 mm）WXGA パネル、約 328 万画素（1366 × 800 × 3）

ランプ

275 W 高圧水銀ランプ× 2

投影画面サイズ

40 型～ 600 型（1,016 mm ～ 15,240 mm）（VPLL-Z4045 使用時は 60 型～ 600 型（1,524 mm ～ 15,240 mm））

光出力[1]（標準ズームレンズ VPLL-Z4019 装着時）

VPL-FH300L：7000 lm

VPL-FW300L：6000 lm

（ランプモード「高」、ランプ点灯モード「2 灯」の時）

[1] 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911：2003 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。
測定方法、測定条件については附属書 2 に基づいています。

投影距離

VPL-FH300L（床置き、標準ズームレンズ VPLL-Z4019 装着時）

（スクリーン設定メニューの「アスペクト」が「フル２」または「フル」のとき）

投影画面サイズ（対角）	距離（m）
40 型（1,016 mm）	1.7 ～ 2.2
60 型（1,524 mm）	2.6 ～ 3.3
80 型（2,032 mm）	3.5 ～ 4.4
100 型（2,540 mm）	4.3 ～ 5.6
120 型（3,048 mm）	5.2 ～ 6.7
150 型（3,810 mm）	6.6 ～ 8.4
200 型（5,080 mm）	8.8 ～ 11.2
300 型（7,620 mm）	13.3 ～ 16.9
400 型（10,160 mm）	17.8 ～ 22.6
500 型（12,700 mm）	22.2 ～ 28.2
600 型（15,240 mm）	26.7 ～ 33.9

（設計値のため多少の誤差あり）

VPL-FW300L（床置き、標準ズームレンズ VPLL-Z4019 装着時）

（スクリーン設定メニューの「アスペクト」が「フル 2」または「フル」のとき）

投影画面サイズ（対角）	距離（m）
40 型（1,016 mm）	1.6 ～ 2.1
60 型（1,524 mm）	2.5 ～ 3.2
80 型（2,032 mm）	3.4 ～ 4.3
100 型（2,540 mm）	4.2 ～ 5.4
120 型（3,048 mm）	5.1 ～ 6.5
150 型（3,810 mm）	6.4 ～ 8.2
200 型（5,080 mm）	8.6 ～ 10.9
300 型（7,620 mm）	12.9 ～ 16.5
400 型（10,160 mm）	17.3 ～ 22.0
500 型（12,700 mm）	21.7 ～ 27.5
600 型（15,240 mm）	26.0 ～ 33.1

（設計値のため多少の誤差あり）

カラー方式

NTSC3.58、PAL、SECAM、NTSC4.43、PAL-M、PAL-N、PAL60 自動切り換え／手動切り換え
（NTSC4.43 とは、NTSC 方式で録画されたビデオカセットを、NTSC4.43 方式のビデオデッキで

再生したときのカラー方式です。）
対応コンピューター信号 [1)]
fH: 19 ～ 92 kHz、fV: 24 ～ 92 Hz
最高入力解像度信号（アナログ）：UXGA 1600 × 1200
fV：60Hz
最高入力解像度信号（デジタル）：2K × 1K 2048 × 1080
fV：24 Hz[2)]

[1)] 接続するコンピューターの信号の解像度と周波数は、プリセット信号の範囲内に設定してください。
[2)] 2K × 1K（2048 × 1080）信号を入力した場合、両端縦 1 ラインの情報が表示されません。また、ネイティブな表示とはなりません。2K × 1K 相当。

対応ビデオ信号
15k RGB ／コンポーネント 50/60Hz、プログレッシブコンポーネント 50/60Hz、DTV（480/60i、575/50i、480/60p、575/50p、720/60p、720/50p、1080/60i、1080/50i、1080/24p、1080/30p、1080/60p、1080/50p）、コンポジットビデオ、Y/C ビデオ
外形寸法
699 × 298 × 785 mm（幅／高さ／奥行き）（突起部含む）
質量　約 30.5 kg
電源　AC100 V、8.2 A、50/60 Hz
消費電力
最大 820 W
スタンバイ時（標準）：30 W
スタンバイ時（低）：0.5 W
付属品
リモートコマンダー（1）
単 3 形乾電池（2）
レンズホールカバー（1）
電源コード（1）
ダストカバー（1）
CD-ROM（取扱説明書、特約店様用設置説明書、アプリケーションソフトウェア）（1）
簡易説明書（1）
安全のために（1）
保証書（1）
セキュリティラベル（1）
AC コネクターカバー（1）
HDMI コネクターカバー（1）

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ご注意

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

別売アクセサリー

プロジェクターランプ
LMP-F271（交換用エアフィルター 2 枚同梱）
プロジェクターサスペンションサポート
PSS-630
プロジェクターサスペンションサポートジョイントポール
PSS-630P
HD-SDI/SDI 入力アダプター
BKM-FW16
プレゼンテーションツール
RM-PJPK1
プロジェクションレンズ
短焦点固定レンズ、VPLL-4008
短焦点ズームレンズ：VPLL-Z4015
標準ズームレンズ：VPLL-Z4019
中焦点ズームレンズ：VPLL-Z4025
長焦点ズームレンズ：VPLL-Z4045

About the Supplied Manuals

The following manuals and softwares are supplied with the projector.
On Macintosh system, you can read only the Operating Instructions and Installation Manual for Dealers.

Manuals

Safety Regulations (separately printed manual)

This manual describes important notes and cautions to which you have to pay attention when handling and using this projector.

Quick Reference Manual (this manual)

This manual describes basic operations for projecting pictures after you have made the required connections.

Operating Instructions (on the CD-ROM)

This Operating Instructions describes the setup and operations of this projector.

Operating Instructions for Network (on the CD-ROM)

This Operating Instructions describes how to set up and operate the network presentation.

Installation Manual for Dealers (on the CD-ROM)

This manual describes the information for mounting the optional lenses on the projector and installing the projector.

Software (on the CD-ROM)

Projector Station for Air Shot Version 2 (Version 2.xx) (Japanese and English only)

This is an application software for transmitting data from a computer to the projector.

About the Quick Reference Manual

This Quick Reference Manual explains the connections and basic operations of this unit, and gives notes on operations and information required for maintenance.
For details on the operations, refer to the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.
For safety precautions, refer to the separate "Safety Regulations."

Using the CD-ROM Manuals

The supplied CD-ROM contains Operating Instructions, ReadMe file and Installation Manual for Dealers in Japanese, English, French, German, Italian, Spanish and Chinese. First, refer to the ReadMe file.

Preparations

To read the Operating Instructions in the CD-ROM, Adobe Acrobat Reader 5.0 or later is required. If the Adobe Acrobat Reader is not installed in your computer, you can download free Acrobat Reader software from URL of Adobe Systems.

To read the Operating Instructions

The Operating Instructions are contained in the supplied CD-ROM. Insert the supplied CD-ROM into the CD-ROM drive of your computer, and the CD-ROM will start automatically after a while. Select the Operating Instructions you want to read.
The CD-ROM may not start automatically depending on the computer. In this case, open the Operating Instructions file as follows:

(In case of Windows)

① Open "My Computer." ("Computer" is displayed in Windows Vista.)

② Right-click the CD-ROM icon and select “Explorer.”

③ Double-click “index.htm” file and select the Operating Instructions you want to read.

(In case of Macintosh)

① Double-click the CD-ROM icon on the desk top.

② Double-click “index.htm” file and select the Operating Instructions you want to read.

Notes

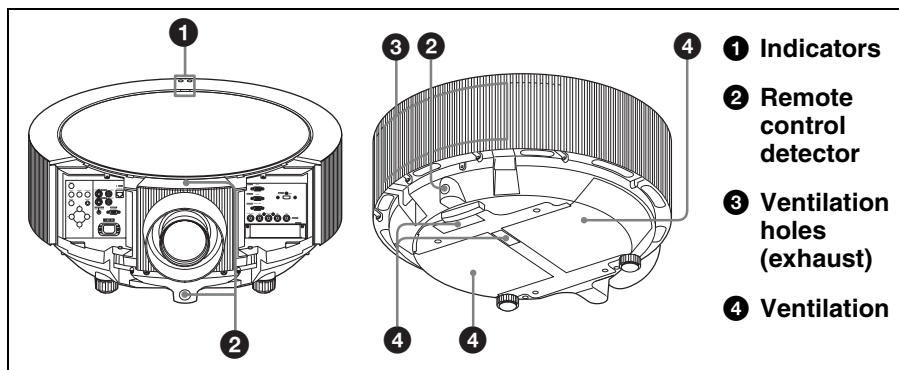
If you cannot open “index.htm” file, double-click on the Operating Instructions you want to read from among those in “Operating_Instructions” folder.

On trademarks

- Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
- Macintosh is a registered trademark of Apple Computer, Inc. in the United States and/or other countries.
- Adobe and Acrobat Reader is a registered trademark of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

Notes on Use

Note on the Ventilation Holes

Do not block ventilation holes (exhaust/intake). If they are blocked, internal heat may build up and cause fire or damage to the unit.
Check the positions of the ventilation holes shown in the following illustrations.
For other precautions, read the separate “Safety Regulations” carefully.

Note on the Power Cord

Use a proper power cord for your local power supply.

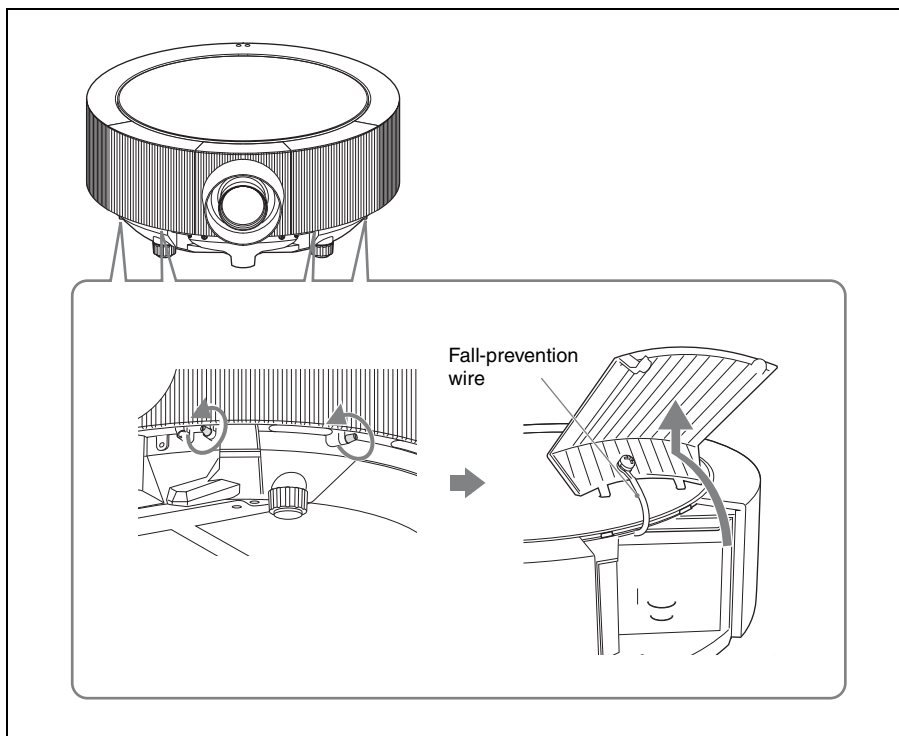
Projecting

Connecting the Projector

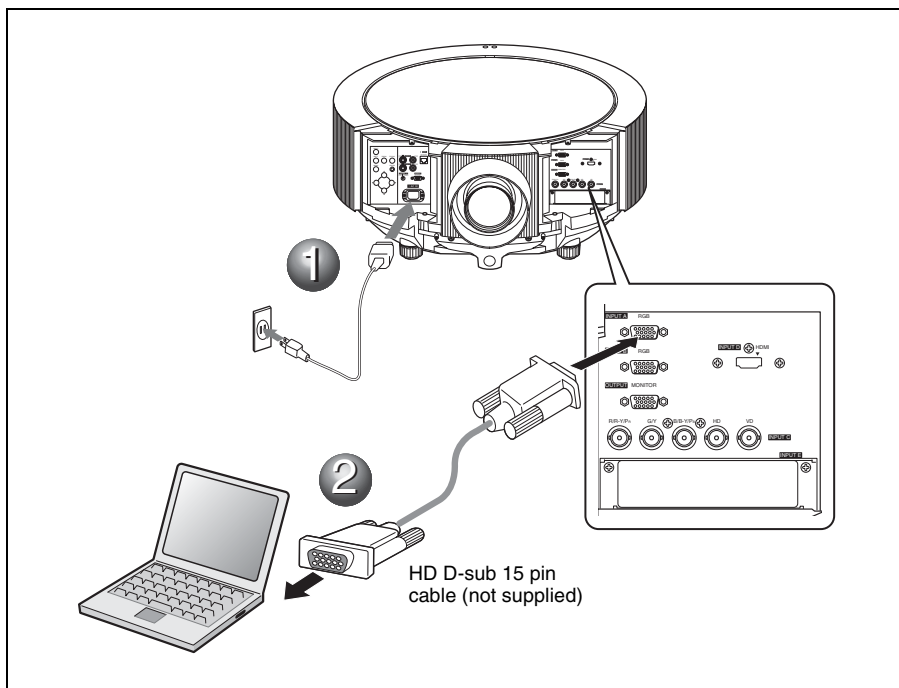
When you connect the projector, make sure to:

- Turn off all equipment before making any connections.
- Use the proper cables for each connection.
- Insert the cable plugs firmly. When pulling out a cable, be sure to pull it out from the plug, not the cable itself.
- Refer also to the instruction manual of the equipment to be connected.

To remove the connector covers

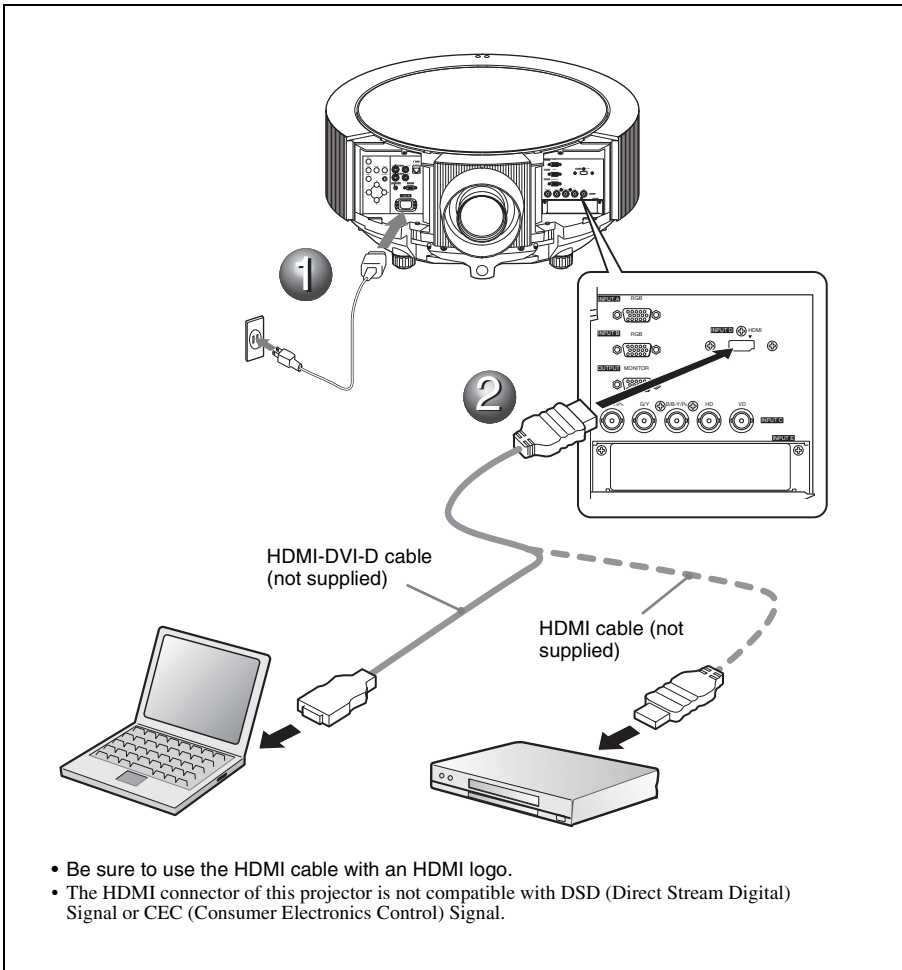
Before connection, remove the connector covers on both sides of the lens.
First remove the two screws on the bottom of each connector cover, and then lift up the bottom side of the cover as in the illustration.
The connector covers are connected with the main unit by the fall-prevention wires.

To connect a computer (Analog)

❶ **Plug the AC power cord into a wall outlet.**

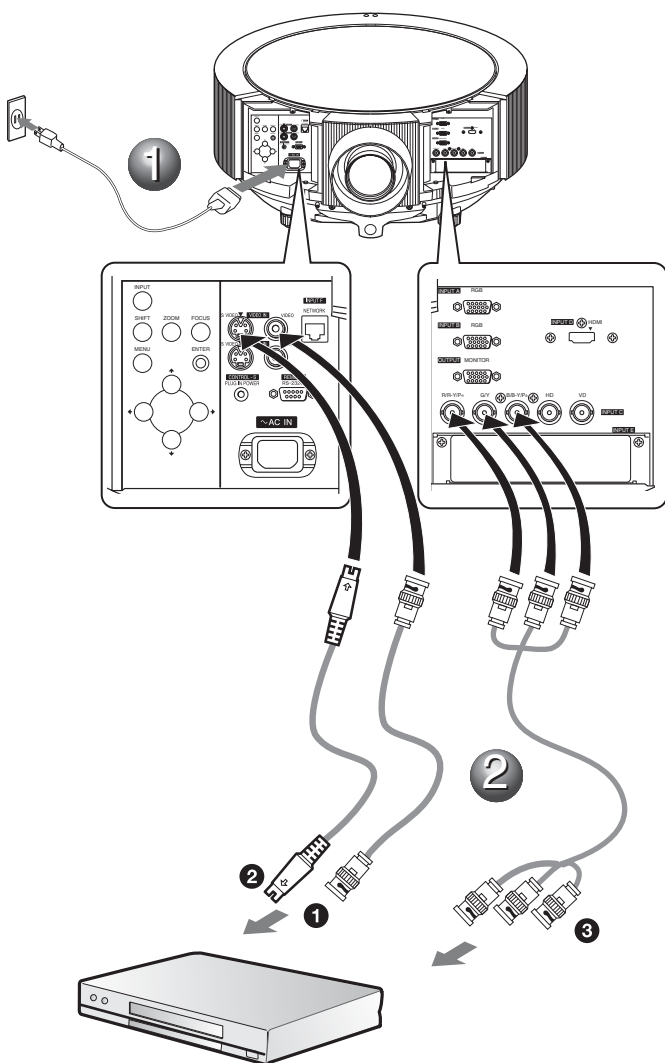
❷ **Connect the projector to a computer.**

To connect a computer (Digital) or video equipment (Digital)

❶ **Plug the AC power cord into a wall outlet.**

❷ **Connect the projector to a computer or video equipment.**

- Be sure to use the HDMI cable with an HDMI logo.
- The HDMI connector of this projector is not compatible with DSD (Direct Stream Digital) Signal or CEC (Consumer Electronics Control) Signal.

To connect a VCR/DVD player

❶ **Plug the AC power cord into a wall outlet.**

❷ **Connect the projector to a video equipment.**

For video signal connections, the following three connecting options are available:

❶ Composite video (BNC) cable (not supplied)

❷ S video (Mini DIN 4-pin) cable (not supplied)

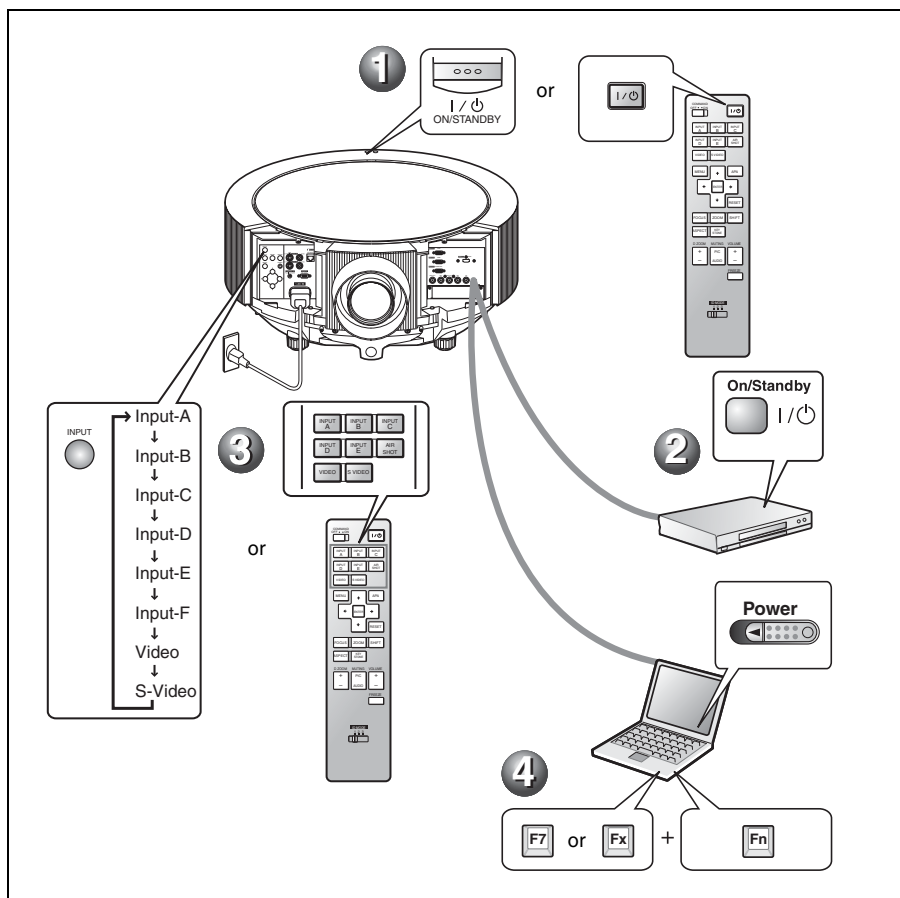
❸ Component (BNC × 3) cable (not supplied) (Use a no-resistance cable)

Projecting

❶ **Press the I/⏻ (on/standby) key.**

❷ **Turn on the equipment connected to the projector.**

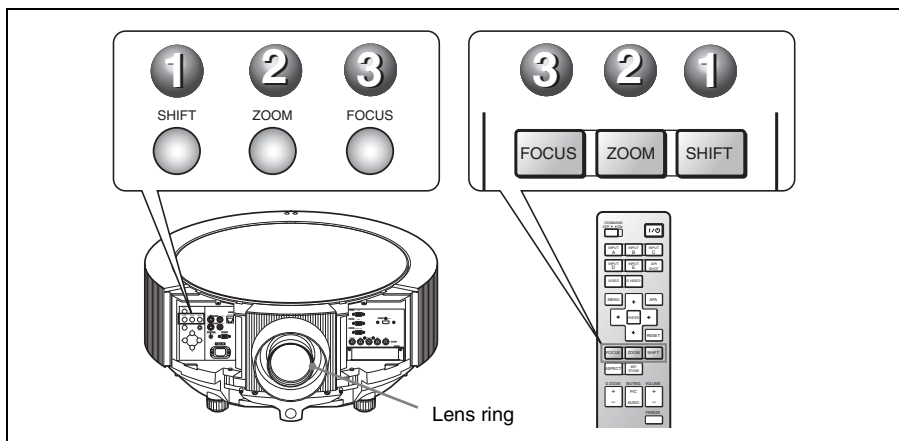
❸ **Press the INPUT key on the Remote Commander or the control panel to select the input source.**

❹ **When the computer is connected, set it to output the signal to only the external monitor.**

Adjusting the Projector

❶ Adjust the upper, lower, left or right position of the picture.

❷ Adjust the size of the picture.

❸ Adjust the focus.

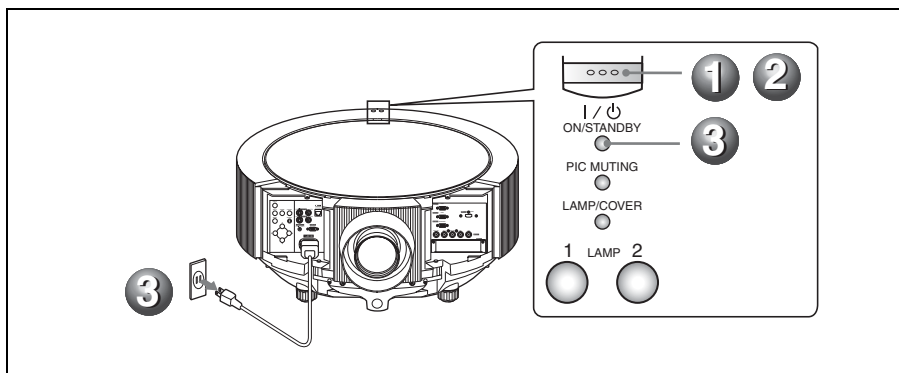
The projector is equipped with the Picture menu to select the picture mode, and the Screen menu to select the appropriate aspect ratio of the picture.

Note

The VPLL-4008 does not have the shift/zoom function. To adjust the focus of the picture, turn the lens ring.

Turning off the Power

❶ Press the I/⏻ (on/standby) key.

❷ When a message appears, press the I/⏻ (on/standby) key again.

❸ Unplug the AC power cord from the wall outlet after the fan has stopped running and the ON/STANDBY indicator has lit in red.

Replacing the Lamp (s)

The lamps used as a light source are a consumable product. Thus replace the exhausted lamp (Lamp 1 or 2) with a new one in the following cases.

- When the lamp has burnt out or dims
- When the message for replacement of the lamp appears.
- The LAMP/COVER indicator flashes. (Repetition rate of 3 flashes)

The lamp life varies depending on conditions of use.
Use an LMP-F271 Projector Lamp as the replacement lamp.
Use of any other lamps than the LMP-F271 may cause damage to the projector.

Caution

The lamp remains hot after the projector is turned off with the I/⏻ key. **If you touch the lamp, you may burn your finger. When you replace the lamp, wait for at least an hour for the lamp to cool.**

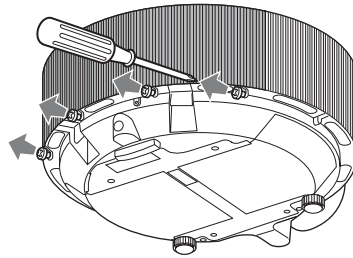
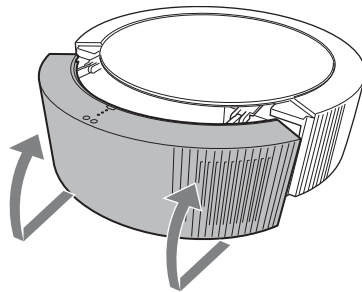
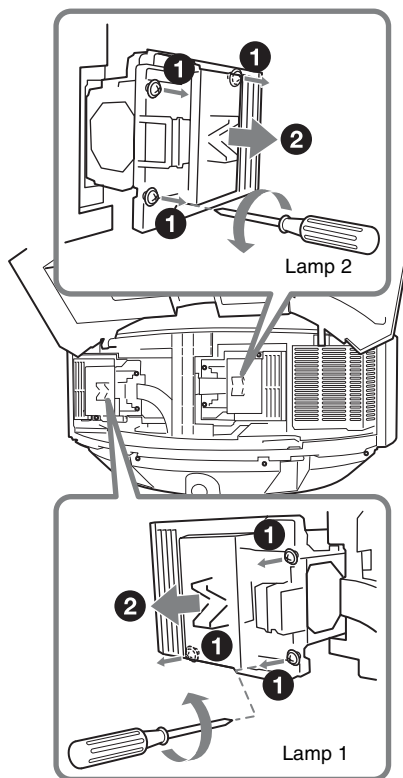
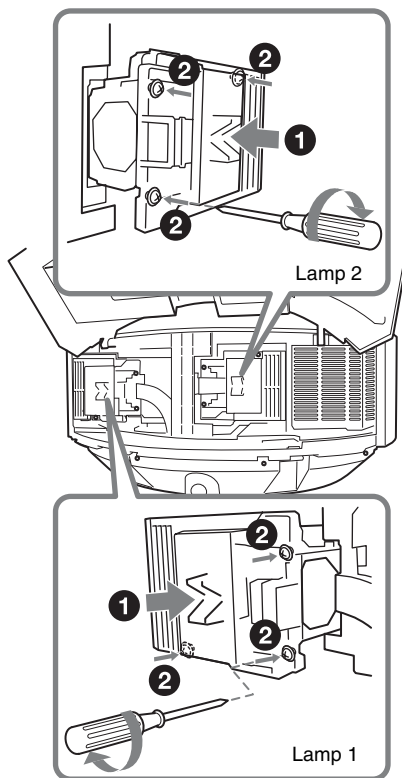
Notes

- If the lamp breaks, consult with qualified Sony personnel.
- Pull out the lamp by holding the knob. If you touch the lamp, you may be burned or injured.
- When removing the lamp, make sure it remains horizontal, then pull straight out. Do not tilt the lamp. If you pull out the lamp while it is tilted and if the lamp breaks, the pieces may scatter, causing injury.

1 Turn off the projector, and disconnect the AC power cord from the AC outlet.

Note

When replacing the lamp after using the projector, wait for at least an hour for the lamp to cool.

2 Open the lamp cover by loosening the four screws with a Phillips screwdriver.

3 Put your fingers in the slit under the side panel of the projector, pull it, and then tip the lamp cover up.
Tip it up until it clicks to fix the cover.

4 Release the three silver plus screws ❶ of lamp 1 or lamp 2 with a Phillips screwdriver, hold the drawing knob ❷ between the fingers, and then draw out the lamp.

5 Insert the new lamp ❶ all the way in until it is securely in place. Tighten the three screws ❷ of Lamp 1 and Lamp 2.

Notes

- Be careful not to touch the glass surface of the lamp.
- The power will not turn on if the lamp is not secured properly.

6 Restore the lamp cover to the original position and tighten the four screws with the phillips screwdriver.

Note

Be sure to attach the lamp cover securely as it was. If not, the projector cannot be turned on.

Caution

Do not put your hands into the lamp replacement slot, and do not allow any liquid or other objects into the slot **to avoid electrical shock or fire.**

Notes

- To erase a message, press any key on the control panel of the projector or on the Remote Commander.
- When you replace the lamp, be sure to replace the air filters supplied with the lamp.

Disposal of the used lamp

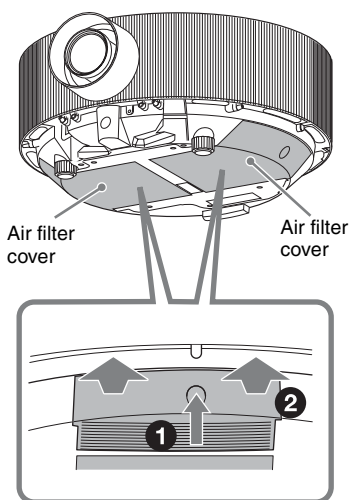
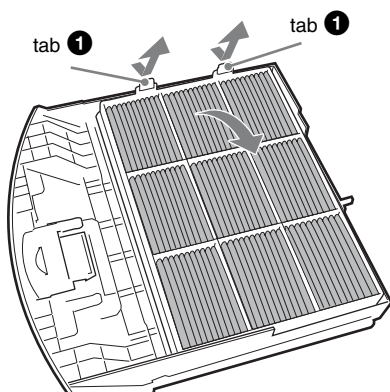
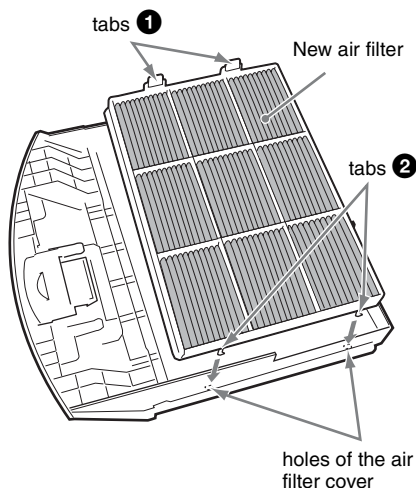
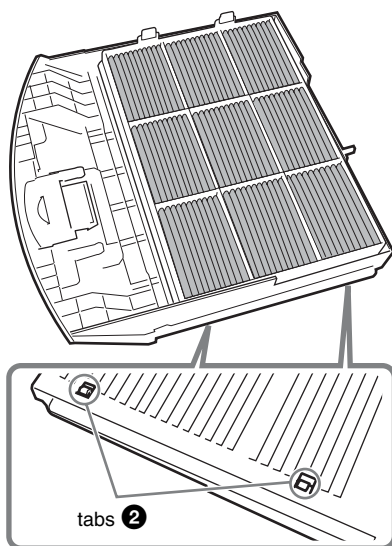
For the customers in the USA

Lamp in this product contains mercury. Disposal of these materials may be regulated due to environmental considerations. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronic Industries Alliance (www.eiae.org).

Replacing the Air Filters

Two air filters should be replaced whenever you replace the lamp.
When you replace the air filters, use ones of the same included in the optional projector lamp LMP-F271. Other air filters may be a cause of trouble.

1 Turn the power off and unplug the power cord.

2 While pressing the lock button ❶, draw out two air filter covers ❷.

3 Bring tabs ❶ of the air filter down to the front, and then remove it by picking them up.

4 Insert tabs ❷ of the new air filter into the hole of the air filter cover (2 points), and then push down the air filter until tabs ❶ are secured.

5 Check that the air filter tabs ❷ are fixed to the cover, and then attach the air filter cover to the projector.

Caution

If you neglect to replace the air filters, dust may accumulate, clogging it. As a result, the temperature may rise inside the unit, leading to a possible malfunction or fire.

Notes

- When you replace an air filter, be sure to replace both air filters at the same time. Replacement of one filter may be a cause of trouble.
- Be sure to attach the air filter covers firmly; the power can not be turned on if it is not closed securely.

Troubleshooting

If the projector appears to be operating erratically, try to diagnose and correct the problem using the following instructions. If the problem persists, consult with qualified Sony personnel.
For details on the symptoms, see the Operating Instructions contained in the CD-ROM.

Power

Symptom	Cause and Remedy
The power is not turned on.	• The power has been turned off and on with the I/⏻ key at a short interval. ➔ Wait for about 60 seconds before turning on the power. • The lamp cover is not secured. ➔ Close the lamp cover securely. • The air filter cover is detached. ➔ Attach the air filter cover securely. • The lens is not attached. ➔ Attach the lens. Refer to the Installation Manual for Dealers for how to attach it.

Picture

Symptom	Cause and Remedy
No picture.	• A cable is disconnected or the connections are wrong. ➔ Check that the proper connections have been made. • The connections are wrong. ➔ This projector is compatible with DDC2B (Digital Data Channel 2B). If your computer is compatible with DDC, turn the projector on according to the following procedures. **1** Connect the projector to the computer. **2** Turn the projector on. **3** Start the computer. • Input selection is incorrect. ➔ Select the input source correctly. • The picture is muted. ➔ Press the PIC MUTING key to release the picture muting. • The computer signal is not set to output to an external monitor or set to output both to an external monitor and a LCD monitor of a computer. ➔ Set the computer signal to output **only** to an external monitor .
The picture is noisy.	• Noise may appear on the background depending on the combination of the number of dots input from the computer and the numbers of pixels on the LCD panel. ➔ Change the desktop pattern on the connected computer. • Input a video signal with the jitter. ➔ Use a TBC (Time Base Corrector) to try to reduce video jitter.
The picture is not clear.	• The picture is out of focus. ➔ Adjust the focus. • Condensation has accumulated on the lens. ➔ Leave the projector for about two hours with the power on.

Symptom	Cause and Remedy
The image extends beyond the screen.	The APA key has been pressed even though there are black edges around the image. ➔ Display the full image on the screen and press the APA key. Adjust “Shift” in the Screen menu properly.
The picture flickers.	“Phase” in the Screen menu has not been adjusted properly. ➔ Adjust “Phase” in the Screen menu properly.

Indicators

Message	Meaning and Remedy
The LAMP/COVER indicator flashes in orange. (Repetition rate of 2 flashes)	• The lamp cover or the air filter cover is detached. ➔ Attach the cover securely.
The LAMP/COVER indicator flashes in orange. (Repetition rate of 3 flashes)	• The lamp has reached the end of its life. ➔ Replace the lamp. • The lamp has reached a high temperature. ➔ Wait for 60 seconds to cool the lamp and then turn on the power again.
The LAMP/COVER indicator flashes in orange. (Repetition rate of 4 flashes)	The shutter fails to operate properly. ➔ Consult with qualified Sony personnel.
ON/STANDBY flashes in red. (Repetition rate of 2 flashes)	• The internal temperature is unusually high. ➔ Check to see that nothing is blocking the ventilation holes. • The projector is being used at a high altitude. ➔ Ensure that “High Altitude Mode” in the Setup menu is set to “On.”
ON/STANDBY flashes in red. (Repetition rate of 4 flashes)	The fan is broken. ➔ Consult with qualified Sony personnel.
ON/STANDBY flashes in red. (Repetition rate of 6 flashes)	Unplug the AC power cord from the wall outlet after the ON/STANDBY indicator goes out, plug the power cord to the wall outlet, and then turn the projector on again. If the ON/STANDBY flashes in red and the problem persists, the electrical system has failed. ➔ Consult with qualified Sony personnel.
LAMP indicator 1 (2) lights in orange.	• The lamp must be replaced. ➔ Replace the specified lamp (Lamp 1 or 2). * The lamp that needs to be replaced lights. • The lamp temperature has been high. ➔ Wait for more than 60 seconds so that the lamp cools, and then turn on the power again. * The lamp that has fails to light is shown.
The PIC MUTING indicator lights in orange.	The projector is in muting mode. ➔ To cancel it, press the MUTING (PIC) key on the Remote commander.

Specifications

Projection system
3 LCD panels, 1 lens, 3 primary color shutter system

LCD panel
VPL-FH300L: 1.2-inch (30.5 mm) 2k × 1k panel, Approx 6,640,000 pixels (2048 × 1080 × 3)
VPL-FW300L: 1.2-inch (30.5 mm) WXGA panel, Approx. 3,280,000 pixels (1366 × 800 × 3)

Lamp
275 W Ultra high pressure lamp × 2

Projected picture size
40 to 600-inches (1,016 to 15,240 mm) (measured diagonally)
(When the VPLL-Z4045 is used: 60 to 600-inch (1,524 to 15,240 mm))

Light output (when attaching the standard zoom lense VPLL-Z4019)
VPL-FH300L: 7,000 ANSI lumen
VPL-FW300L: 6,000 ANSI lumen
(When the Lamp Mode is set to “High” and Lamp Light Mode to “Two Lamps”.)

Throwing distance (When placed on the floor and the standard zoom lens VPLL-Z4019 is attached.)

VPL-FH300L:
(When “Aspect” on the Signal menu is set to “Full 2” or “Full”)
40-inch (1,016 mm):
1.7 to 2.2 m (67 to 86 $^{5}/_{8}$ feet)
60-inch (1,524 mm):
2.6 to 3.3 m (102 $^{3}/_{8}$ to 130 feet)
80-inch (2,032 mm):
3.5 to 4.4 m
(137 $^{7}/_{8}$ to 173 $^{1}/_{4}$ feet)
100-inch (2,540 mm):
4.3 to 5.6 m
(169 $^{3}/_{8}$ to 220 $^{1}/_{2}$ feet)
120-inch (3,048 mm):
5.2 to 6.7 m
(204 $^{3}/_{4}$ to 264 $^{7}/_{8}$ feet)
150-inch (3,810 mm):
6.6 to 8.4 m
(259 $^{7}/_{8}$ to 330 $^{3}/_{4}$ feet)
200-inch (5,080 mm):
8.8 to 11.2 m
(346 $^{1}/_{2}$ to 441 feet)
300-inch (7,620 mm):
13.3 to 16.9 m
(523 $^{3}/_{4}$ to 665 $^{1}/_{2}$ feet)
400-inch (10,160 mm):
17.8 to 22.6 m
(700 $^{1}/_{2}$ to 889 $^{7}/_{8}$ feet)
500-inch (12,700 mm):
22.2 to 28.2 m
(874 $^{1}/_{8}$ to 1009 $^{1}/_{8}$ feet)
600-inch (15,240 mm):
26.7 to 33.9 m
(1051 $^{3}/_{8}$ to 1334 $^{1}/_{2}$ feet)

VPL-FW300L:
(When “Aspect” on the Signal menu is set to “Full 2” or “Full”)
40-inch (1,016 mm):
1.6 to 2.1 m (63 to 82 $^{3}/_{4}$ feet)
60-inch (1,524 mm):
2.5 to 3.2 m (98 $^{1}/_{2}$ to 126 feet)
80-inch (2,032 mm):
3.4 to 4.3 m
(133 $^{7}/_{8}$ to 169 $^{3}/_{8}$ feet)
100-inch (2,540 mm):
4.2 to 5.4 m
(165 $^{3}/_{8}$ to 212 $^{5}/_{8}$ feet)
120-inch (3,048 mm):
5.1 to 6.5 m (200 $^{7}/_{8}$ to 256 feet)
150-inch (3,810 mm):
6.4 to 8.2 m (252 to 322 $^{7}/_{8}$ feet)
200-inch (5,080 mm):
8.6 to 10.9 m
(338 $^{5}/_{8}$ to 429 $^{1}/_{4}$ feet)
300-inch (7,620 mm):
12.9 to 16.5 m
(508 to 649 $^{3}/_{4}$ feet)
400-inch (10,160 mm):
17.3 to 22.0 m
(674 $^{1}/_{4}$ to 866 $^{1}/_{4}$ feet)
500-inch (12,700 mm):
21.7 to 27.5 m
(854 $^{1}/_{2}$ to 1082 $^{7}/_{8}$ feet)
600-inch (15,240 mm):
26.0 to 33.1 m
(1023 $^{5}/_{8}$ to 1303 $^{3}/_{8}$ feet)

There may be a slight difference between the actual value and the design value shown above.

Color system
NTSC3.58/PAL/SECAM/NTSC4.43/PAL-M/PAL-N/PAL60 system, switched automatically/manually
(NTSC4.43 is the color system used when playing back a video recorded in NTSC on a NTSC4.43 system VCR.)

Acceptable computer signals[1)]
fH: 19 to 92 kHz
fV: 24 to 92 Hz
Maximum input signal resolution (Analog): UXGA 1600 × 1200 fV: 60 Hz
Maximum input signal resolution (Digital): 2K × 1K 2048 × 1080 fV: 24 Hz[2)]

1) Set the resolution and the frequency of the signal of the connected computer within the range of acceptable preset signals of the projector.

2) When a 2K × 1K (2048 × 1080) signal is input, information of a vertical one line at both ends is not displayed. The signal being displayed is not native. 2K × 1K equivalent.

Applicable video signals
15 k RGB 50/60 Hz, Progressive component 50/60 Hz, DTV (480/60i, 575/50i, 480/60p, 575/50p, 720/60p, 720/50p, 1080/60i, 1080/50i, 1080/24p, 1080/30p, 1080/60p, 1080/50p), Composite video, Y/C video

Dimensions 699 × 298 × 785 mm (27 5/8 × 11 3/4 × 31 inches) (w/h/d) (including the projection parts)

Mass Approx. 30.5 kg (67 lb 4 oz)

Power requirements
AC 100 to 240 V, 8.2 to 3.3 A, 50/60 Hz

Power consumption
Max. 820 W (in standby (standard): 30 W in standby (low): 0.5 W)

Supplied accessories
Remote Commander (1)
Size AA (R6) batteries (2)
Lens hole cover (1)
AC power cord (1)
Dust cover (1)
CD-ROM (Operating Instructions, Installation Manual, Application Software) (1)
Quick Reference Manual (1)
Safety Regulations (1)
Security Label (1)
AC connector cover (1)
HDMI connector cover (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

Note

Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

Optional accessories

Projector Lamp
LMP-F271 (for replacement, included two air-filters)
Projector Suspension Support
PSS-630
Projector Suspension Support Joint Pole
PSS-630P
HD-SDI/SDI iput adaptor
BKM-FW16
Presentation Tool
RM-PJPK1
Projection Lense
Fixed short focus lens VPLL-4008
Short focus zoom lens VPLL-Z4015
Standard zoom lens VPLL-Z4019
Middle focus zoom lens VPLL-Z4025
Long focus zoom lens VPLL-Z4045

Notes sur les manuels fournis

Les manuels et logiciels suivant sont fournis avec le projecteur.
Sur un système d'exploitation Macintosh, il n'est possible de lire que le Mode d'emploi et le Manuel d'installation pour les revendeurs.

Manuels

Règlements de sécurité (manuel imprimé séparé)

Ce manuel comprend d'importantes remarques et des mises en garde dont vous devez tenir compte lorsque vous manipulez ou utilisez ce projecteur.

Guide de référence rapide (le présent manuel)

Ce guide décrit les opérations de base pour la projection d'images après avoir effectué les raccordements requis.

Mode d'emploi (sur le CD-ROM)

Ce Mode d'emploi décrit l'installation et l'utilisation de ce projecteur.

Mode d'emploi pour le réseau (sur le CD-ROM)

Ce Mode d'emploi explique comment installer et utiliser l'appareil pour des présentations en réseau.

Manuel d'installation pour les revendeurs (sur le CD-ROM)

Ce manuel décrit comment monter les objectifs en option sur le projecteur et comment installer le projecteur.

Logiciel (sur le CD-ROM)

Projector Station for Air Shot Version 2 (Version 2.xx) (en japonais et en anglais uniquement)

Il s'agit d'un logiciel d'application pour la transmission des données entre un ordinateur et le projecteur.

A propos du Guide de référence rapide

Ce Guide de référence rapide décrit les raccordements et les opérations de base de cet appareil, et fournit des remarques sur les opérations et des informations nécessaires pour la maintenance.
Pour des détails sur les opérations, consultez le Mode d'emploi contenu dans le CD-ROM fourni.
Pour en savoir plus sur les précautions de sécurité, consultez le document séparé « Règlements de sécurité ».

Utilisation des manuels sur le CD-ROM

Le CD-ROM fourni contient le Mode d'emploi, le fichier ReadMe et le Manuel d'installation pour les revendeurs en japonais, anglais, français, allemand, italien, espagnol et chinois. Consultez d'abord le fichier ReadMe.

Préparatifs

Vous devez utiliser Adobe Acrobat Reader 5.0 ou une version ultérieure pour lire le Mode d'emploi sur le CD-ROM. Si Adobe Acrobat Reader n'est pas installé sur votre ordinateur, vous pouvez télécharger gratuitement le logiciel Acrobat Reader de l'URL d'Adobe Systems.

Comment lire le Mode d'emploi

Les Mode d'emploi sont enregistrées dans le CD-ROM fourni. Introduisez le CD-ROM fourni dans le lecteur de CD-ROM de votre ordinateur, et le CD-ROM démarrera automatiquement au bout d'un certain temps. Sélectionnez le Mode d'emploi que vous souhaitez lire.
Le CD-ROM risque de ne pas démarrer automatiquement, selon l'ordinateur. Dans

ce cas, ouvrez le fichier du Mode d'emploi de la façon suivante :

(Dans le cas de Windows)

① Ouvrez « Poste de travail. »
(« Ordinateur » s'affiche dans Windows Vista.)

② Cliquez avec le bouton droit de la souris sur l'icône du CD-ROM et sélectionnez « Explorer ».

③ Double-cliquez sur le fichier « index.htm » et sélectionnez le mode d'emploi que vous souhaitez lire.

(Dans le cas de Macintosh)

① Double-cliquez sur l'icône de CD-ROM sur le bureau.

② Double-cliquez sur le fichier « index.htm » et sélectionnez le Mode d'emploi que vous souhaitez lire.

Remarques

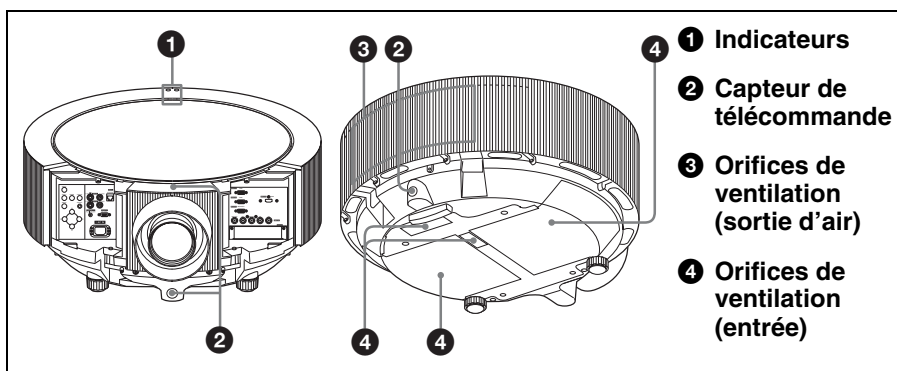
Si vous ne parvenez pas à ouvrir le fichier « index.htm », double-cliquez sur le Mode d'emploi que vous souhaitez lire dans le dossier « Operating_Instructions ».

Marques commerciales

- Windows est une marque déposée de Microsoft Corporation aux Etats-Unis et/ou dans d'autres pays.
- Macintosh est une marque déposée de Apple, Inc. aux Etats-Unis et/ou dans d'autres pays.
- Adobe et Acrobat Reader sont des marques déposées de Adobe Systems Incorporated aux Etats-Unis ou dans d'autres pays.

Remarques concernant l'utilisation

Remarque sur les orifices de ventilation

Ne bloquez pas les orifices de ventilation (sortie/entrée). S'ils sont bloqués, une surchauffe interne risque de se produire et de provoquer un incendie ou des dommages à l'appareil.
Vérifiez les positions des orifices de ventilation indiqués dans les illustrations suivantes.
Pour les autres précautions, lisez attentivement le document séparé intitulé « Règlements de sécurité ».

Remarque sur le cordon d'alimentation

Utilisez un cordon d'alimentation adéquat pour votre alimentation secteur locale.

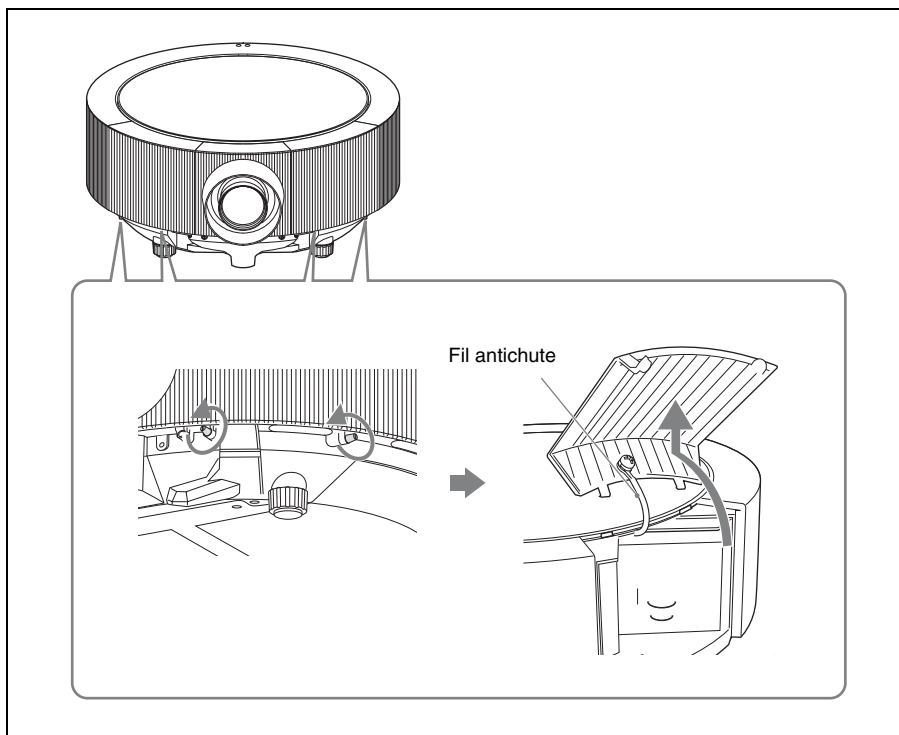
Projection

Raccordement du projecteur

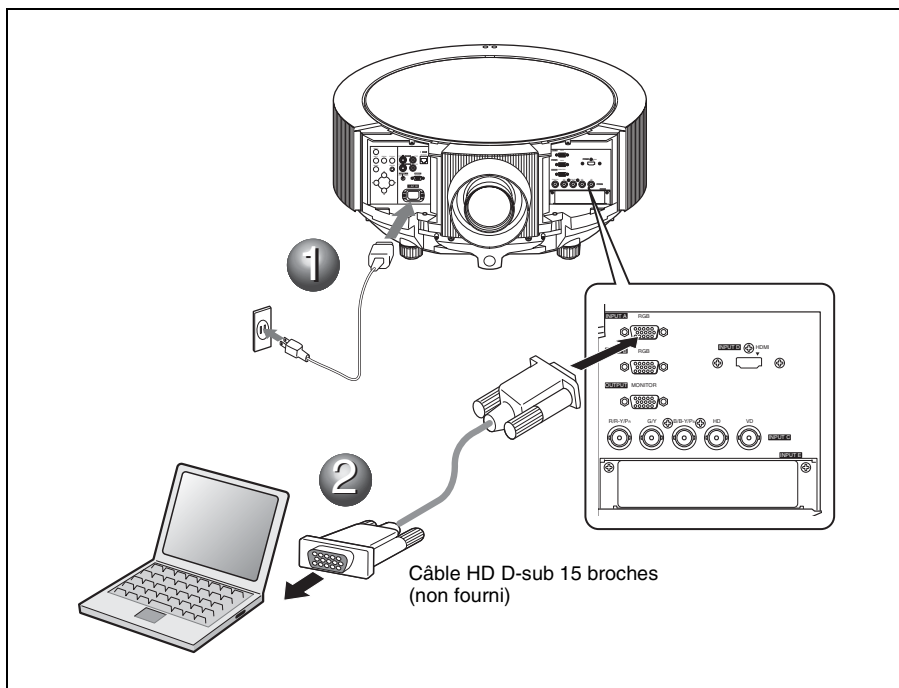
Lors du raccordement du projecteur :

- Mettez tous les appareils hors tension avant tout raccordement.
- Utilisez les câbles appropriés pour chaque raccordement.
- Insérez fermement les fiches de câble. Pour débrancher un câble, saisissez-le par la fiche, ne tirez pas sur le câble proprement dit.
- Reportez-vous également au mode d'emploi de l'équipement à raccorder.

Pour retirer les couvercles des connecteurs

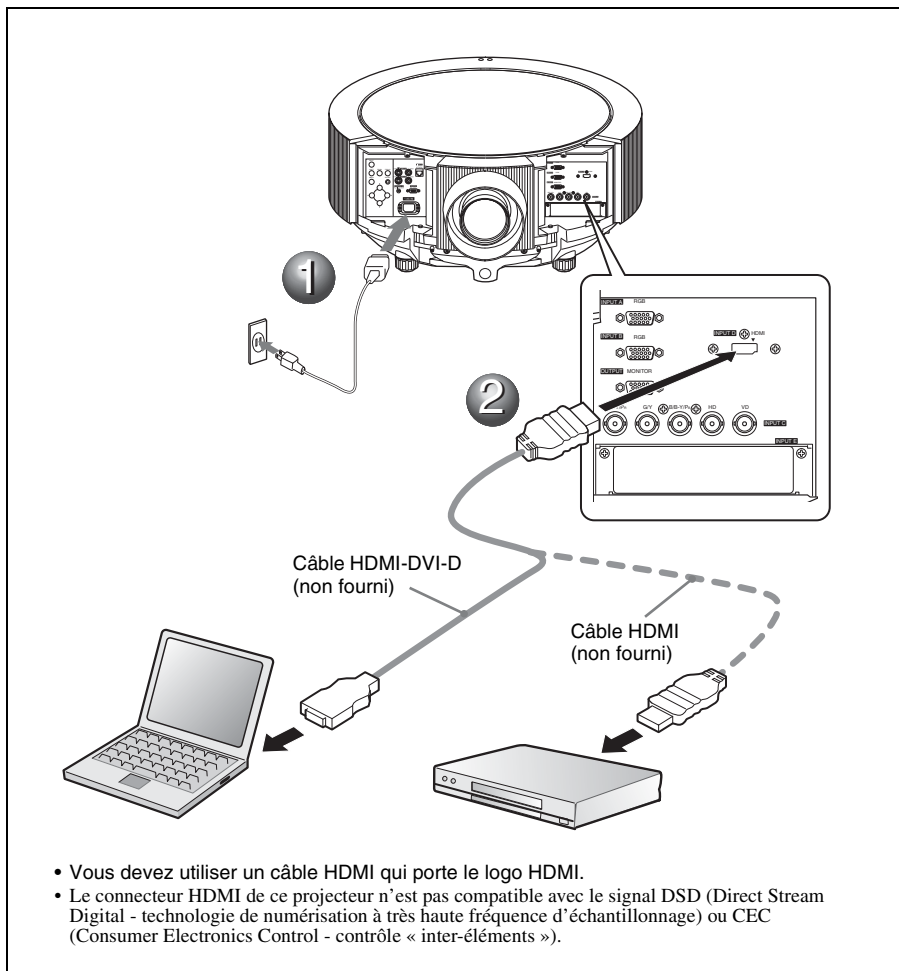
Avant le raccordement, retirez les couvercles des connecteurs des deux côtés de l'objectif. Retirez d'abord les deux vis situées en bas de chaque couvercle de connecteur puis soulevez la partie inférieure du couvercle comme indiqué sur l'illustration.
Les couvercles des connecteurs sont fixés sur l'unité principale au moyen des fils antichute.

Pour raccorder un ordinateur (analogique)

❶ Branchez le cordon d'alimentation secteur à une prise murale.

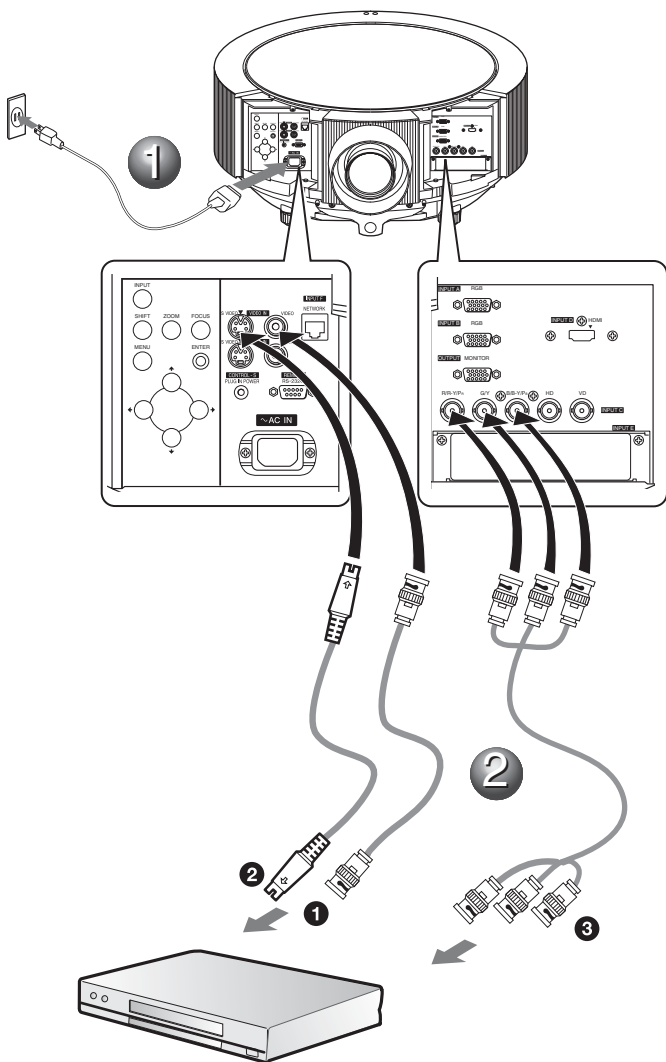
❷ Raccordez le projecteur à un ordinateur.

Pour raccorder un ordinateur (numérique) ou un appareil vidéo (numérique)

❶ **Branchez le cordon d'alimentation secteur à une prise murale.**

❷ **Raccordez le projecteur à un ordinateur ou un appareil vidéo.**

- Vous devez utiliser un câble HDMI qui porte le logo HDMI.
- Le connecteur HDMI de ce projecteur n'est pas compatible avec le signal DSD (Direct Stream Digital - technologie de numérisation à très haute fréquence d'échantillonnage) ou CEC (Consumer Electronics Control - contrôle « inter-éléments »).

Pour raccorder un magnétoscope/lecteur DVD

❶ Branchez le cordon d'alimentation secteur à une prise murale.

❷ Raccordez le projecteur à un appareil vidéo.

Pour les connexions du signal vidéo, les trois options de raccordement suivantes sont disponibles :

❶ Câble vidéo composite (BNC) (non fourni)

❷ Câble S-vidéo (Mini DIN à 4 broches) (non fourni)

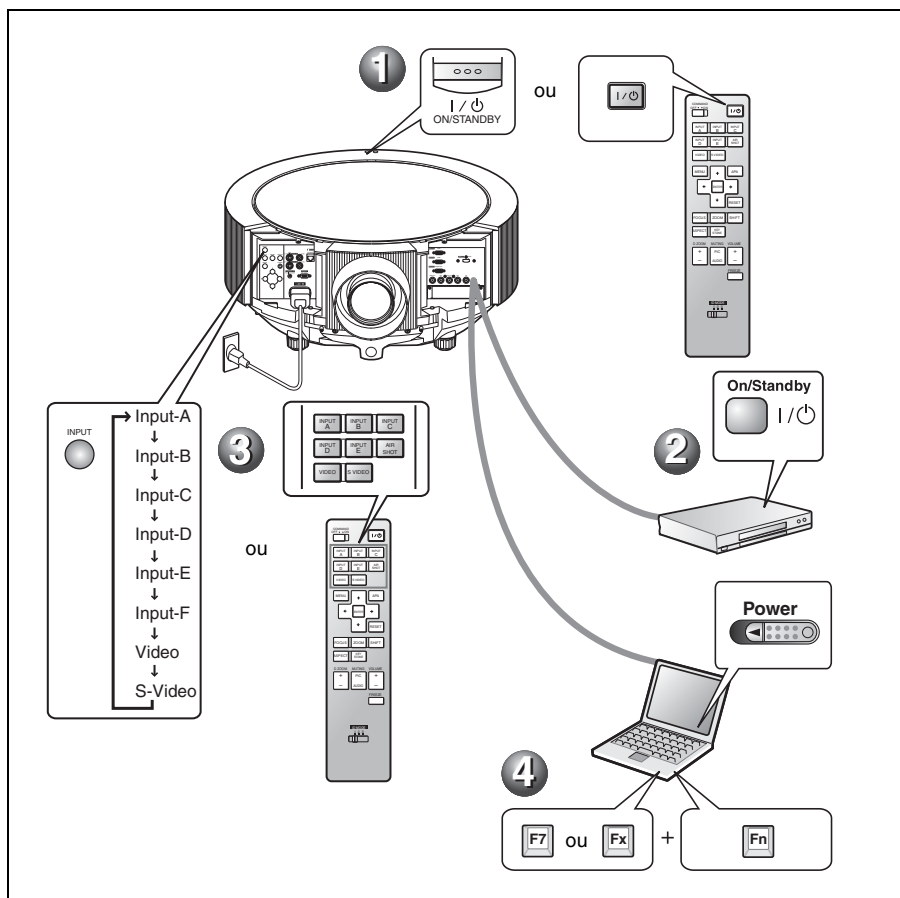
❸ Câble composante (BNC × 3) (non fourni) (Utilisez un câble sans résistance)

Projection

❶ **Appuyez sur la touche I/⏻ (marche/veille).**

❷ **Mettez l'appareil raccordé au projecteur sous tension.**

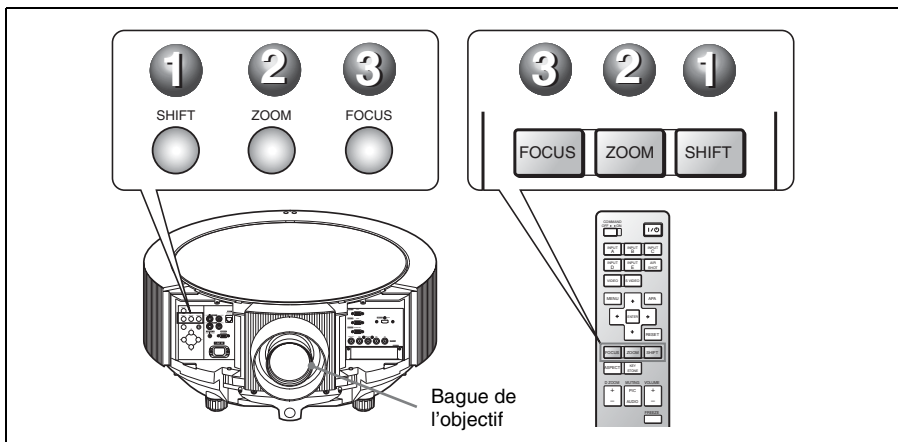
❸ **Appuyez sur la touche INPUT de la télécommande ou du panneau de commande pour sélectionner la source d'entrée.**

❹ **Lorsque l'ordinateur est raccordé, faites en sorte que le signal soit émis vers le moniteur externe uniquement.**

Réglage du projecteur

❶ **Réglez la position supérieure, inférieure, gauche ou droite de l'image.**

❷ **Réglez la taille de l'image.**

❸ **Réglez la mise au point.**

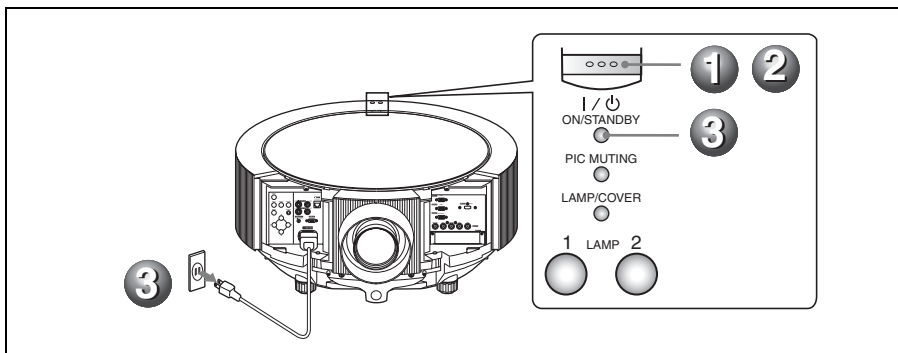
Le projecteur est équipé du menu Image pour sélectionner le mode d'image, et du menu Ecran pour sélectionner le rapport de format de l'image.

Remarque

Le VPLL-4008 n'a pas la fonction de déplacement/zoom. Pour régler la mise au point de l'image, tournez la bague de l'objectif.

Mise hors tension

❶ **Appuyez sur la touche I/⏻ (marche/veille).**

❷ **Appuyez de nouveau sur la touche I/⏻ (marche/veille) lorsqu'un message apparaît.**

❸ **Attendez que le ventilateur s'arrête et que l'indicateur ON/STANDBY s'allume en rouge avant de débrancher le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.**

Remplacement de/ des lampe (s)

Les lampes utilisées comme source d'éclairage sont un produit consommable. Par conséquent, remplacez la lampe défectueuse (Lampe 1 ou 2) dans les cas suivants.

- Lorsque la lampe a grillé ou perdu de sa luminosité
- Lorsque le message de remplacement de la lampe apparaît.
- Le témoin LAMP/COVER clignote. (Taux de répétition de 3 clignotements)

La durée de vie de la lampe dépend des conditions d'utilisation.
Utilisez une lampe pour projecteur LMP-F271 comme lampe de rechange. L'utilisation d'une lampe autre que LMP-F271 peut provoquer des dommages au projecteur.

Attention

La lampe reste chaude après la mise hors tension du projecteur avec la touche I/⏻. **Ne la touchez pas car vous pourriez vous brûler les doigts. Avant de remplacer la lampe, attendez au moins une heure pour lui permettre de se refroidir.**

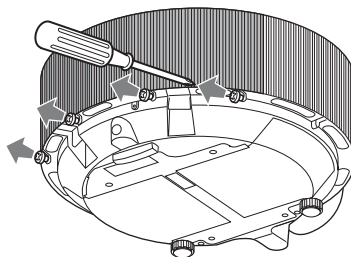
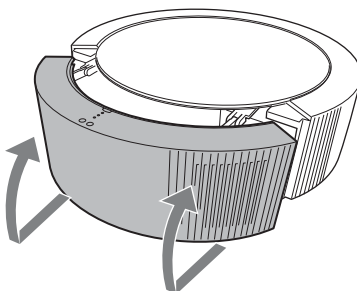
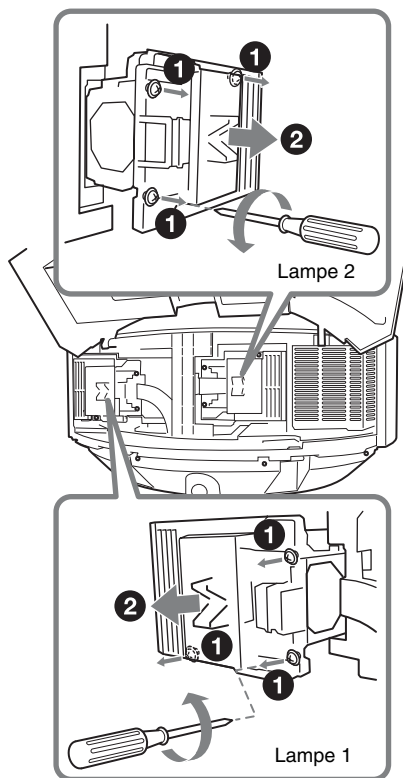
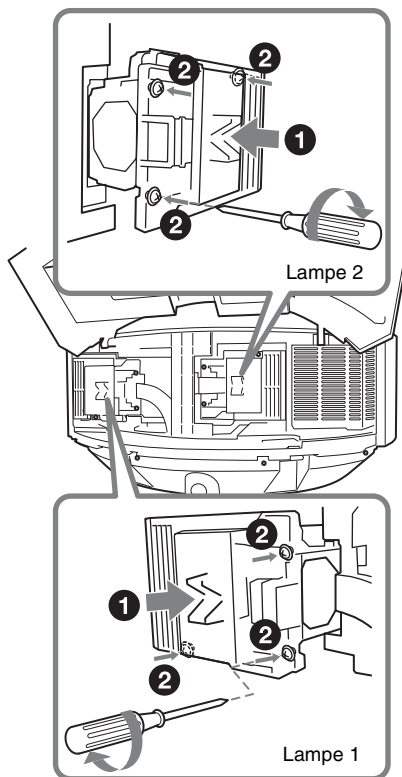
Remarques

- Si la lampe se casse, consultez un technicien Sony qualifié.
- Retirez la lampe en tenant le bouton. Ne touchez pas la lampe car vous pourriez vous brûler ou vous blesser.
- Lorsque vous retirez la lampe, assurez-vous qu'elle demeure à l'horizontale, et tirez bien droit. N'inclinez pas la lampe. Si vous retirez la lampe en l'inclinant et qu'elle se casse, vous risquez d'être blessé par des projections de verre.

1 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise de courant.

Remarque

Avant de remplacer la lampe après avoir utilisé le projecteur, attendez au moins une heure pour lui permettre de se refroidir.

2 Ouvrez le couvercle de la lampe en desserrant les quatre vis avec un tournevis cruciforme.

3 Introduisez vos doigts dans la fente située sous le panneau latéral du projecteur, tirez puis penchez le couvercle de la lampe vers le haut.
Tirez-le vers le haut jusqu'à ce qu'un déclic se produise afin de fixer le couvercle.

4 Dévissez les trois vis argentées ❶ de la lampe 1 ou de la lampe 2 à l'aide d'un tournevis à pointe cruciforme, tenez le bouton fileté ❷ entre les doigts, puis sortez la lampe.

5 Introduisez la nouvelle lampe à fond jusqu'à ce qu'elle soit correctement en place (❶). Serrez les trois vis ❷ de la Lampe 1 et de la Lampe 2.

Remarques

- Veillez à ne pas toucher la surface en verre de la lampe.
- Le projecteur ne se met pas sous tension si la lampe n'est pas correctement installée.

6 Remettez en place le couvercle de la lampe et serrez les quatre vis à l'aide du tournevis à pointe cruciforme.

Remarque

Assurez-vous de remettre solidement en place le couvercle de lampe à sa position initiale. Sinon le projecteur ne peut pas être mis sous tension.

Attention

N'introduisez pas les doigts dans la fente de remplacement de la lampe et veillez à ce qu'aucun liquide ou objet ne tombe à l'intérieur de la fente **pour éviter tout risque d'électrocution ou d'incendie.**

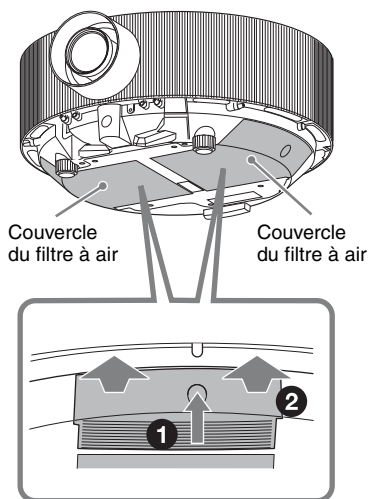
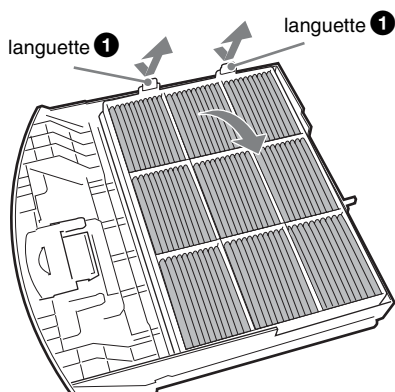
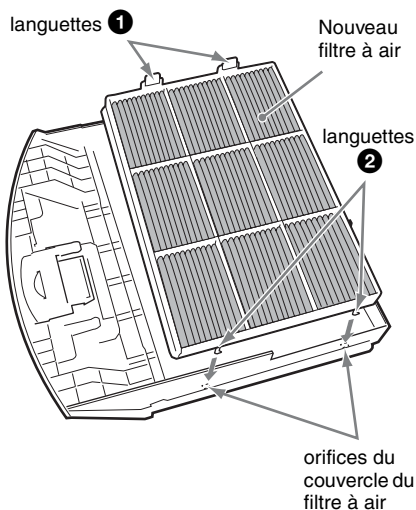
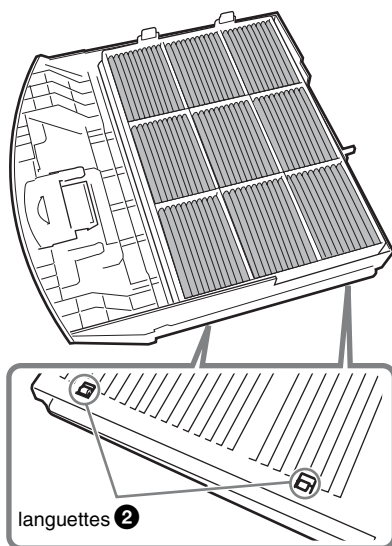
Remarques

- Pour effacer un message, appuyez sur n'importe quelle touche du panneau de commande du projecteur ou de la télécommande.
- Lorsque vous remplacez la lampe, assurez-vous de remplacer les filtres à air fournis avec la lampe.

Remplacement des filtres à air

Vous devez remplacer les deux filtres à air chaque fois que vous changez la lampe. Lorsque vous remplacez les filtres à air, utilisez-en du même type que ceux fournis dans la lampe du projecteur en option LMP-F271. Les autres filtres à air risquent de poser des problèmes.

1 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation.

2 Appuyez sur la touche de verrouillage ❶ et sortez les deux filtres à air ❷.

3 Rabattez les languettes ❶ du filtre à air vers l'avant, puis retirez-le en les soulevant.

4 Insérez les languettes ❷ du nouveau filtre à air dans l'orifice du couvercle du filtre à air (2 points), puis enfoncez le filtre à air jusqu'à ce que les languettes ❶ soient en place.

5 Vérifiez que les languettes du filtre à air ❷ sont fixées sur le couvercle, puis installez le couvercle du filtre à air sur le projecteur.

Attention

Si vous ne remplacez pas les filtres à air, la poussière risque de s'y accumuler et de l'obstruer. La température peut alors augmenter à l'intérieur de l'appareil et causer un dysfonctionnement ou un incendie.

Remarques

- Lorsque vous remplacez un filtre à air, remplacez simultanément les deux filtres à air. Le remplacement d'un seul filtre risque de poser des problèmes.
- Fixez les couvercles du filtre à air correctement ; le projecteur ne peut pas être mis sous tension si les couvercles sont mal fermés.

Dépannage

Si le projecteur ne fonctionne pas correctement, essayez d'en déterminer la cause et de remédier au problème comme il est indiqué ci-dessous. Si le problème persiste, consultez le service après-vente Sony.
Pour des détails sur les symptômes, consultez le Mode d'emploi contenu dans le CD-ROM fourni.

Tension

Symptôme	Cause et remède
Le projecteur ne se met pas sous tension.	• Le projecteur a été mis hors et sous tension à brefs intervalles à l'aide de la touche I/⏻. ➔ Attendez environ 60 secondes avant de mettre le projecteur sous tension. • Le couvercle de lampe est mal fixé. ➔ Fermez correctement le couvercle de la lampe. • Le couvercle du filtre à air est mal fixé. ➔ Reposez correctement le couvercle du filtre à air. • L'objectif est mal fixé. ➔ Fixez l'objectif. Reportez-vous au « Manuel d'installation pour les revendeurs » pour savoir comment le fixer.

Image

Symptôme	Cause et remède
Pas d'image.	• Un câble est débranché ou les raccordements sont incorrects. ➔ Vérifiez si le raccordement a été effectué correctement. • Les raccordements sont incorrects. ➔ Ce projecteur est compatible avec DDC2B (Digital Data Channel 2B - Canal de données numériques 2B). Si votre ordinateur est compatible avec DDC, mettez le projecteur sous tension en procédant comme suit. **1** Raccordez le projecteur à l'ordinateur. **2** Mettez le projecteur sous tension. **3** Démarrez l'ordinateur. • La sélection d'entrée est incorrecte. ➔ Sélectionnez la source d'entrée correctement. • L'image a été masquée. ➔ Appuyez sur la touche PIC MUTING pour faire réapparaître l'image. • Le signal de l'ordinateur n'est pas réglé sur sortie vers un moniteur externe ou réglé sur sortie vers un moniteur externe et un moniteur LCD d'un ordinateur. ➔ Paramétrez le signal d'ordinateur pour une sortie **seulement** vers un moniteur externe.

Symptôme	Cause et remède
L'image est parasitée.	• Des parasites peuvent apparaître à l'arrière-plan de l'image avec certaines combinaisons du nombre de pixels du signal reçu de l'ordinateur et du nombre de pixels sur le panneau LCD. → Changez la configuration du bureau sur l'ordinateur utilisé. • Le signal vidéo reçu comporte du scintillement. → Utilisez un TBC (Time Base Corrector - correcteur de base de temps) pour essayer de réduire le scintillement vidéo.
L'image n'est pas nette.	• L'image est mal mise au point. → Réglez la mise au point. • De la condensation s'est formée sur l'objectif. → Laissez le projecteur sous tension pendant environ deux heures.
L'image dépasse de l'écran.	Vous avez appuyé sur la touche APA bien qu'il y ait des bandes noires autour de l'image. → Affichez l'image en entier sur l'écran et appuyez sur la touche APA. Réglez « Déplacement » correctement dans le menu Ecran.
L'image tremblote.	Le paramètre « Phase » n'est pas réglé correctement dans le menu Ecran. → Réglez « Phase » correctement dans le menu Ecran.

Indicateurs

Message	Signification et remède
L'indicateur LAMP/ COVER clignote en orange. (Taux de répétition de 2 clignotements)	• Le couvercle de la lampe ou du filtre à air est mal fixé. → Fixez correctement le couvercle.
L'indicateur LAMP/ COVER clignote en orange. (Taux de répétition de 3 clignotements)	• La lampe a atteint la fin de sa durée de vie. → Remplacez la lampe. • La lampe a atteint une température élevée. → Attendez 60 secondes pour que la lampe se refroidisse, puis remettez le projecteur sous tension.
L'indicateur LAMP/ COVER clignote en orange. (Taux de répétition de 4 clignotements)	L'obturateur ne fonctionne pas correctement. → Consultez le service après-vente Sony.
ON/STANDBY clignote en rouge. (Taux de répétition de 2 clignotements)	• La température à l'intérieur du projecteur est anormalement élevée. → Assurez-vous que les orifices de ventilation ne sont pas obstrués. • Le projecteur est utilisé à haute altitude. → Assurez-vous que « Mode haute altit. » du menu Réglage est sur « On ».
ON/STANDBY clignote en rouge. (Taux de répétition de 4 clignotements)	Le ventilateur est défectueux. → Consultez le service après-vente Sony.

Message	Signification et remède
ON/STANDBY clignote en rouge. (Taux de répétition de 6 clignotements)	Débranchez le cordon d'alimentation de la prise murale une fois le témoin ON/STANDBY éteint, puis rebranchez-le et remettez le projecteur sous tension. Si le témoin ON/STANDBY clignote en rouge et que le problème persiste, le circuit électrique est en panne. ➔ Consultez le service après-vente Sony.
L'indicateur LAMP 1 (2) s'allume en orange.	• La lampe doit être remplacée. ➔ Remplacez la lampe spécifiée (Lampe 1 ou 2). * La lampe à remplacer s'allume. • La température de la lampe est élevée. ➔ Attendez plus de 60 secondes pour que la lampe se refroidisse, puis remettez le projecteur sous tension. * La lampe qui ne s'est pas allumée est indiquée.
L'indicateur PIC MUTING s'allume en orange.	Le projecteur est en mode de suppression. ➔ Pour l'annuler, appuyez sur la touche MUTING (PIC) de la télécommande.

Spécifications

Système de projection
panneaux 3 LCD, 1 lentille, système d'obturation à 3 couleurs primaires

panneau LCD VPL-FH300L: Panneau 2k × 1k
1,2 pouce (30,5 mm), 6 640 000 pixels environ (2048 × 1080 × 3)
VPL-FW300L: Panneau WXGA
1,2 pouce (30,5 mm), 3 280 000 pixels environ (1366 × 800 × 3)

Lampe lampe ultra haute pression 275 W × 2

Dimensions de l'image projetée
40 à 600 pouces (1 016 à 15 240 mm) (mesuré en diagonale)
(Lors de l'utilisation du VPLL-Z4045 : 60 à 600 pouces (1 524 à 15 240 mm))

Sortie de lumière (lorsque le zoom standard VPLL-Z4019 est installé)
VPL-FH300L: 7 000 ANSI lumen
VPL-FW300L: 6 000 ANSI lumen
(Lorsque le Mode de lampe est défini sur « Haut » et que Mode écl lamp est défini sur « Deux lampes ».)

Distance de projection (Lorsqu'il est placé à terre et que le zoom standard VPLL-Z4019 est installé.)

VPL-FH300L:
(Lorsque « Aspect » sur le menu Signal est défini sur « Plein2 » ou « Plein »)
40 pouces (1 016 mm) :
1,7 à 2,2 m (67 à 86 $^5/_8$ pieds)
60 pouces (1 524 mm) :
2,6 à 3,3 m (102 $^3/_8$ à 130 pieds)
80 pouces (2 032 mm) :
3,5 à 4,4 m
(137 $^7/_8$ à 173 $^1/_4$ pieds)
100 pouces (2 540 mm) :
4,3 à 5,6 m
(169 $^3/_8$ à 220 $^1/_2$ pieds)
120 pouces (3 048 mm) :
5,2 à 6,7 m
(204 $^3/_4$ à 264 $^7/_8$ pieds)
150 pouces (3 810 mm) :
6,6 à 8,4 m
(259 $^7/_8$ à 330 $^3/_4$ pieds)
200 pouces (5 080 mm) :
8,8 à 11,2 m
(346 $^1/_2$ to 441 pieds)
300 pouces (7 620 mm) :
13,3 à 16,9 m
(523 $^3/_4$ à 665 $^1/_2$ pieds)
400 pouces (10 160 mm) :
17,8 à 22,6 m
(700 $^1/_2$ à 889 $^7/_8$ pieds)
500 pouces (12 700 mm) :
22,2 à 28,2 m
(874 $^1/_8$ à 1009 $^1/_8$ pieds)
600 pouces (15 240 mm) :
26,7 à 33,9 m
(1051 $^3/_8$ à 1334 $^1/_2$ pieds)

VPL-FW300L:
(Lorsque « Aspect » sur le menu Signal est défini sur « Plein2 » ou « Plein »)
40 pouces (1 016 mm) :
1,6 à 2,1 m (63 à 82 $^3/_4$ pieds)
60 pouces (1 524 mm) :
2,5 à 3,2 m (98 $^1/_2$ à 126 pieds)
80 pouces (2 032 mm) :
3,4 à 4,3 m
(133 $^7/_8$ à 169 $^3/_8$ pieds)
100 pouces (2 540 mm) :
4,2 à 5,4 m
(165 $^3/_8$ à 212 $^5/_8$ pieds)
120 pouces (3 048 mm) :
5,1 à 6,5 m (200 $^7/_8$ à 256 pieds)
150 pouces (3 810 mm) :
6,4 à 8,2 m (252 à 322 $^7/_8$ pieds)
200 pouces (5 080 mm) :
8,6 à 10,9 m
(338 $^5/_8$ à 429 $^1/_4$ pieds)
300 pouces (7 620 mm) :
12,9 à 16,5 m
(508 à 649 $^3/_4$ pieds)
400 pouces (10 160 mm) :
17,3 à 22,0 m
(674 $^1/_4$ à 866 $^1/_4$ pieds)
500 pouces (12 700 mm) :
21,7 à 27,5 m
(854 $^1/_2$ à 1082 $^7/_8$ pieds)
600 pouces (15 240 mm) :
26,0 à 33,1 m
(1023 $^5/_8$ à 1303 $^3/_8$ pieds)

Il se peut qu'il y ait une légère différence entre la valeur réelle et la valeur théorique indiquée ci-dessus.

Standard couleur Système
NTSC3.58/PAL/SECAM/
NTSC4.43/PAL-M/PAL-N/
PAL60, sélection automatique/
manuelle
(NTSC4.43 est le standard couleur
utilisé lors de la lecture d'une
cassette vidéo enregistrée en
NTSC sur un magnétoscope
NTSC4.43.)

Signaux d'ordinateur compatibles[1)]
fH: 19 à 92 kHz
fV : 24 à 92 Hz
Résolution maximale du signal
d'entrée (analogique) : UXGA
1600 × 1200 fV : 60 Hz
Résolution maximale du signal
d'entrée (numérique) : 2K × 1K
2048 × 1080 fV: 24 Hz[2)]

1) Spécifiez la résolution et la fréquence du signal de l'ordinateur utilisé dans les limites des signaux préprogrammés admissibles du projecteur.
2) Lorsqu'un signal 2K × 1K (2048 × 1080) est entré, les informations d'une ligne verticale aux deux extrémités ne s'affichent pas. Le signal affiché n'est pas natif. Equivaut à 2K × 1K.

Signaux vidéo utilisables
RVB 15 k 50/60 Hz, composantes
progressives 50/60 Hz, DTV
(480/60i, 575/50i, 480/60p, 575/
50p, 720/60p, 720/50p, 1080/
60i, 1080/50i, 1080/24p, 1080/
30p, 1080/60p, 1080/50p), vidéo
composite, vidéo Y/C

Dimensions 699 × 298 × 785 mm
(27 5/8 × 11 3/4 × 31 pouces)
(l/h/p) (parties saillantes
comprises)

Poids Approx. 30,5 kg (67 lb 4 oz)

Puissance requise
100 à 240 V CA, 8,2 à 3,3 A,
50/60 Hz

Consommation électrique
Max. 820 W
(en veille (standard) : 30 W en
veille (bas) : 0,5 W)

Accessoires fournis
Télécommande (1)
Piles de format AA (R6) (2)
Cache d'orifice d'objectif (1)
Cordon d'alimentation secteur (1)
Couvercle anti-poussière (1)
CD-ROM (Mode d'emploi,
Manuel d'installation, Logiciel
d'application) (1)
Guide de référence rapide (1)
Règlements de sécurité (1)
Etiquette de sécurité (1)
Couvercle de connecteur CA (1)
Couvercle de connecteur HDMI
(1)

Présentation et caractéristiques susceptibles d'être modifiées sans préavis préalable.

Remarque

Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.

Accessoires en option

Lampe de projecteur
LMP-F271 (pour le remplacement,
deux filtres à air inclus)
Support de suspension de projecteur
PSS-630
Support de suspension pour projecteur
PSS-630P
Adaptateur d'entrée HD-SDI/SDI
BKM-FW16
Outil de présentation
RM-PJPK1
Objectif de projection
Objectif à courte focale fixe VPLL-4008
Objectif à courte focale VPLL-Z4015
Zoom standard VPLL-Z4019
Objectif à focale moyenne VPLL-Z4025
Objectif à longue focale VPLL-Z4045

Acerca de los manuales suministrados

Con el proyector se suministran los manuales y programas de software siguientes.
En un sistema Macintosh, solo podrá leer el Manual de instrucciones y el Manual de instalación para proveedores.

Manuales

Normativa de seguridad (manual impreso por separado)

Este manual describe notas y precauciones importantes a las que debe prestar atención cuando manipule y utilice este proyector.

Manual de referencia rápida (este manual)

Este manual describe operaciones básicas para la proyección de imágenes una vez realizadas las conexiones necesarias.

Manual de instrucciones (en el CD-ROM)

Este Manual de instrucciones describe la instalación y el funcionamiento de este proyector.

Manual de instrucciones para red (en el CD-ROM)

Este Manual de instrucciones describe cómo configurar y manejar las presentaciones de red.

Manual de instalación para proveedores (en el CD-ROM)

Este manual contiene información de montaje de objetivos opcionales en el proyector y de instalación del proyector.

Software (en el CD-ROM)

Projector Station for Air Shot Version 2 (Version 2.xx) (solo en japonés y en inglés)

Es un software de aplicación que permite transmitir datos desde un ordenador hasta el proyector.

Acerca del Manual de referencia rápida

Este Manual de referencia rápida describe las conexiones y operaciones básicas de la unidad y proporciona notas sobre las operaciones e información necesarias para el mantenimiento.
Para más información sobre las operaciones, remítase al Manual de instrucciones del CD-ROM suministrado.
Para las precauciones de seguridad, remítase a la "Normativa de seguridad" impresa por separado.

Empleo de los manuales en CD-ROM

El CD-ROM suministrado contiene el Manual de instrucciones, el archivo ReadMe y el Manual de instalación para proveedores en japonés, inglés, francés, alemán, italiano, español y chino. Lea en primer lugar el archivo ReadMe.

Preparativos

Para leer el Manual de instrucciones del CD-ROM se necesita Adobe Acrobat Reader 5.0 o posterior. Si Adobe Acrobat Reader no está instalado en su ordenador, puede descargar gratuitamente el software Acrobat Reader en el URL de Adobe Systems.

Consulta del Manual de instrucciones

El Manual de instrucciones se encuentra en el CD-ROM suministrado. Introduzca el CD-ROM suministrado en la unidad de CD-ROM de su ordenador y el CD-ROM se iniciará automáticamente al cabo de unos instantes. Seleccione el Manual de instrucciones que desea leer.
Dependiendo del ordenador, es posible que el CD-ROM no se inicie automáticamente. En tal caso, abra el archivo del Manual de instrucciones como se indica a continuación:

(En el caso de Windows)

① Abra "Mi PC". (En Windows Vista aparece "Ordenador".)

② Haga clic con el botón derecho en el icono del CD-ROM y seleccione "Explorer".

③ Haga doble clic en el archivo "index.htm" y seleccione el Manual de instrucciones que desea leer.

(En el caso de Macintosh)

① Haga doble clic en el icono del CD-ROM del escritorio.

② Haga doble clic en el archivo "index.htm" y seleccione el Manual de instrucciones que desea leer.

Notas

Si no puede abrir el archivo "index.htm", haga doble clic en el Manual de instrucciones que desea leer entre los que se encuentran en la carpeta "Operating_Instructions".

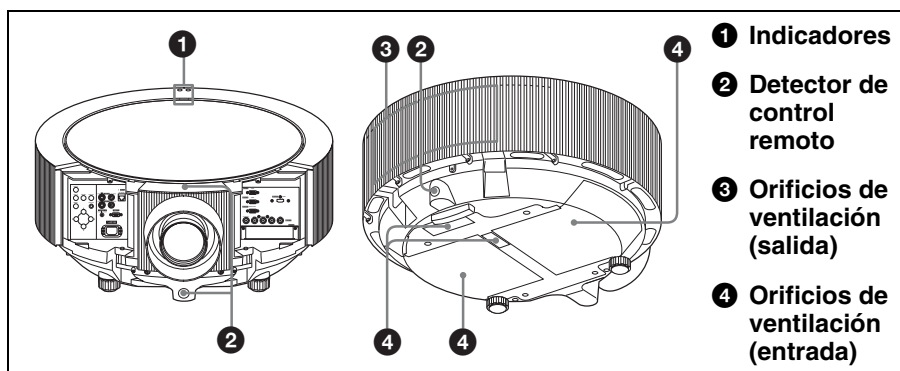
Sobre las marcas comerciales

- Windows es una marca comercial registrada de Microsoft Corporation en Estados Unidos y/o en otros países.
- Macintosh es una marca comercial registrada de Apple, Inc. en Estados Unidos y/o en otros países.
- Adobe y Acrobat Reader son marcas comerciales registradas de Adobe Systems Incorporated en Estados Unidos y/o en otros países.

ES

Notas sobre la utilización

Nota sobre los orificios de ventilación

No obstruya los orificios de ventilación (salida/entrada). Si se obstruyen, puede generarse calor en el interior y producirse un incendio o que la unidad resulte dañada.
Compruebe las posiciones de los orificios de ventilación que se indican en las ilustraciones siguientes.
Para otras precauciones, lea atentamente la "Normativa de seguridad" impresa por separado.

Nota sobre el cable de alimentación

Utilice un cable de alimentación adecuado al suministro eléctrico local.

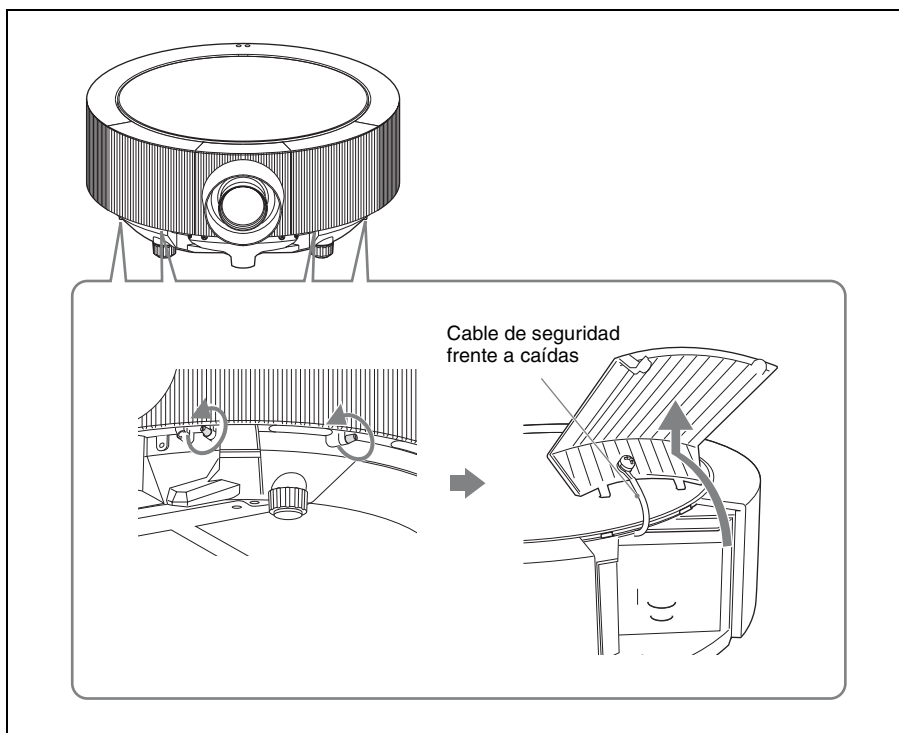
Proyección

Conexión del proyector

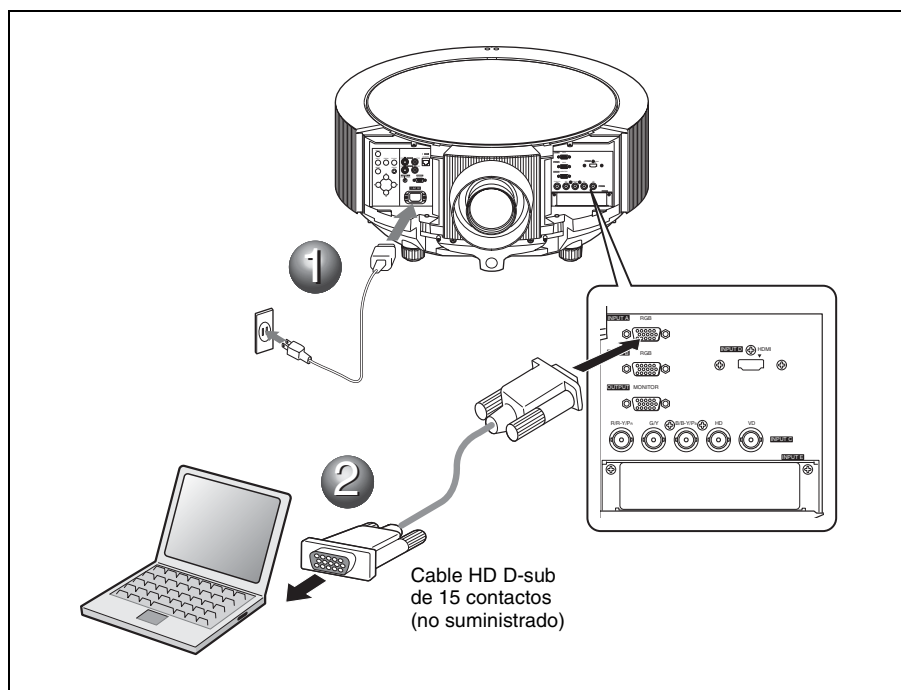
Cuando conecte el proyector, asegúrese de lo siguiente:

- Apague todos los equipos antes de realizar cualquier conexión.
- Utilice los cables apropiados para cada conexión.
- Inserte firmemente los enchufes del cable. Cuando desconecte un cable, asegúrese de tirar del enchufe, no del cable.
- Remítase también al manual de instrucciones del equipo que se va a conectar.

Para retirar las cubiertas de conectores

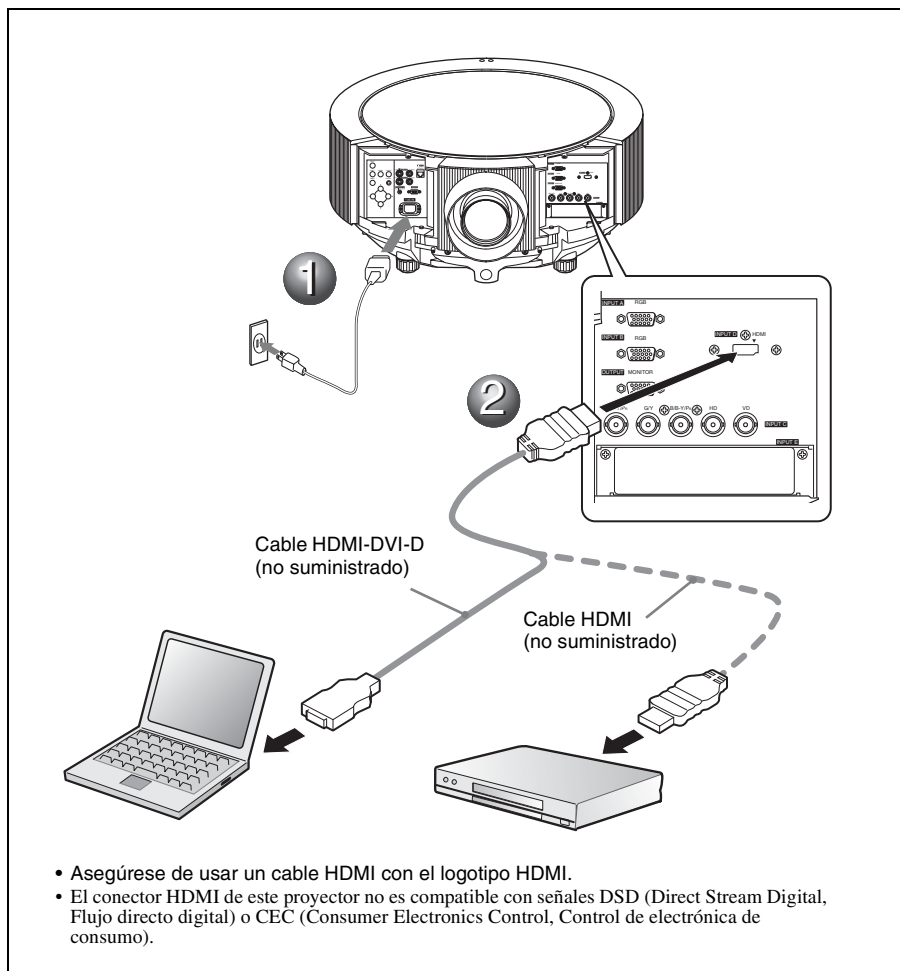
Antes de realizar la conexión, retire las cubiertas de los conectores a ambos lados del objetivo.
Primero, retire los dos tornillos en la parte inferior de cada cubierta de conector y, a continuación, suba la parte inferior de la cubierta como se muestra en la ilustración.
Las cubiertas de conectores están conectadas a la unidad principal por medio de cables de seguridad frente a caídas.

Para conectar un ordenador (analógico)

❶ Enchufe el cable de alimentación de CA a una toma mural.

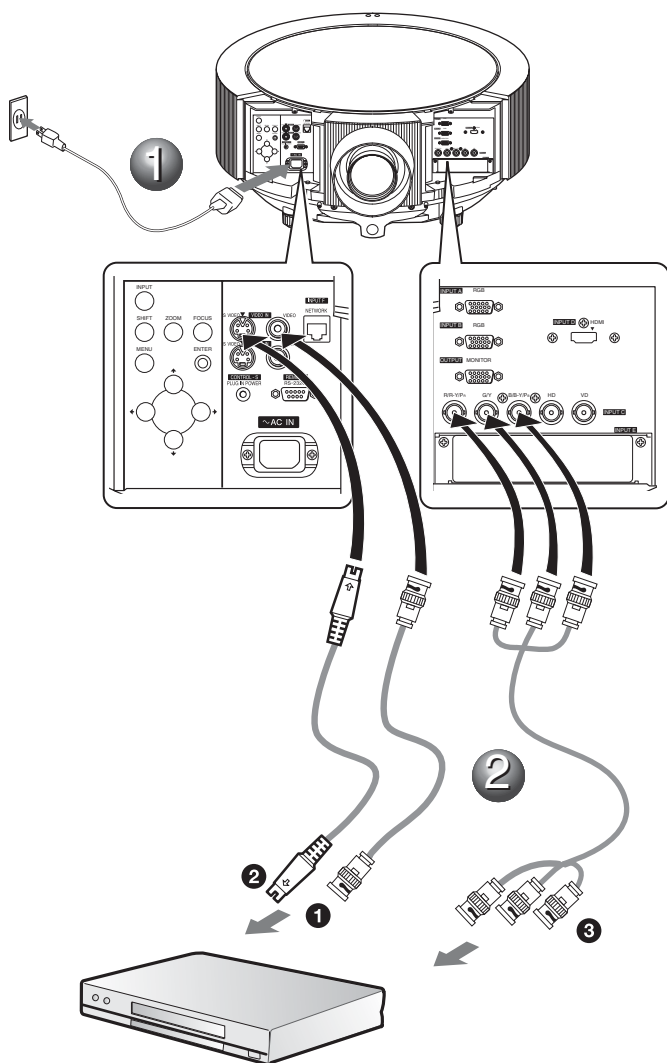
❷ Conecte el proyector a un ordenador.

Para conectar un ordenador (digital) o un equipo de vídeo (digital)

❶ **Enchufe el cable de alimentación de CA a una toma mural.**

❷ **Conecte el proyector a un ordenador o equipo de vídeo.**

- Asegúrese de usar un cable HDMI con el logotipo HDMI.
- El conector HDMI de este proyector no es compatible con señales DSD (Direct Stream Digital, Flujo directo digital) o CEC (Consumer Electronics Control, Control de electrónica de consumo).

Para conectar un reproductor de VCR/DVD

❶ **Enchufe el cable de alimentación de CA a una toma mural.**

❷ **Conecte el proyector a un equipo de vídeo.**

Para las conexiones de las señales de vídeo, dispone de las tres opciones de conexión siguientes:

❶ Cable de vídeo compuesto (BNC) (no suministrado)

❷ Cable de S-Vídeo (Mini DIN de 4 terminales) (no suministrado)

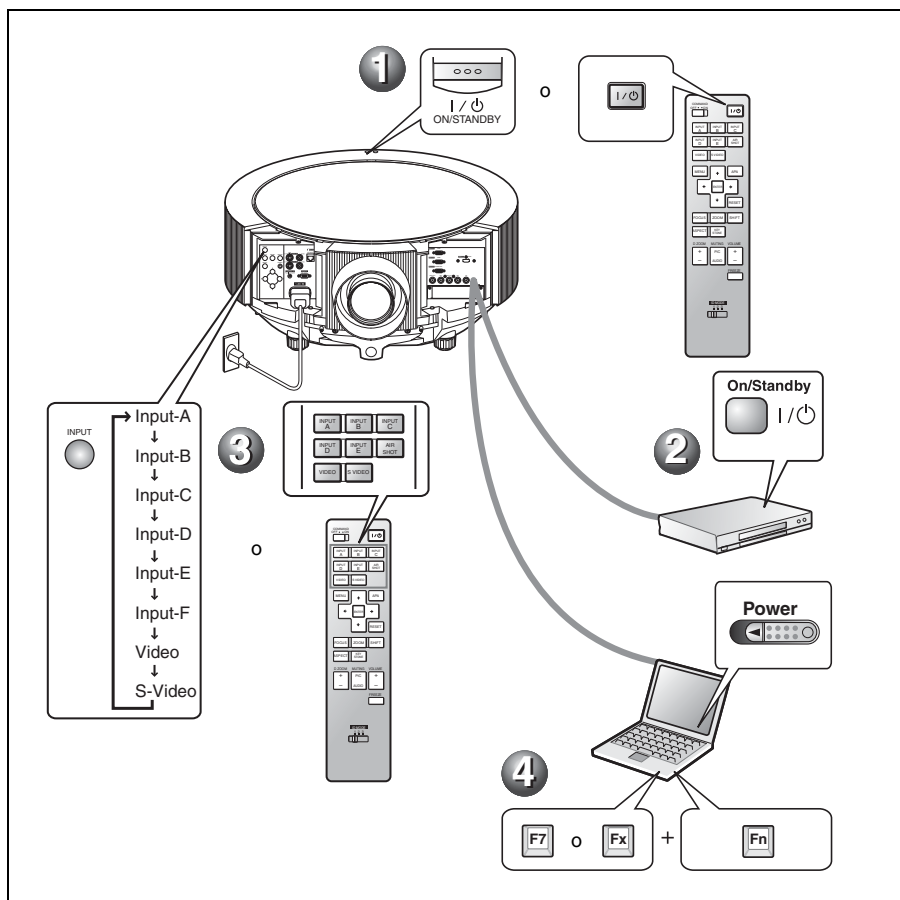
❸ Cable de componentes (BNC × 3) (no suministrado) (Utilice un cable sin resistencia)

Proyección

❶ **Pulse la tecla I/⏻ (encendido/espera).**

❷ **Encienda el equipo conectado al proyector.**

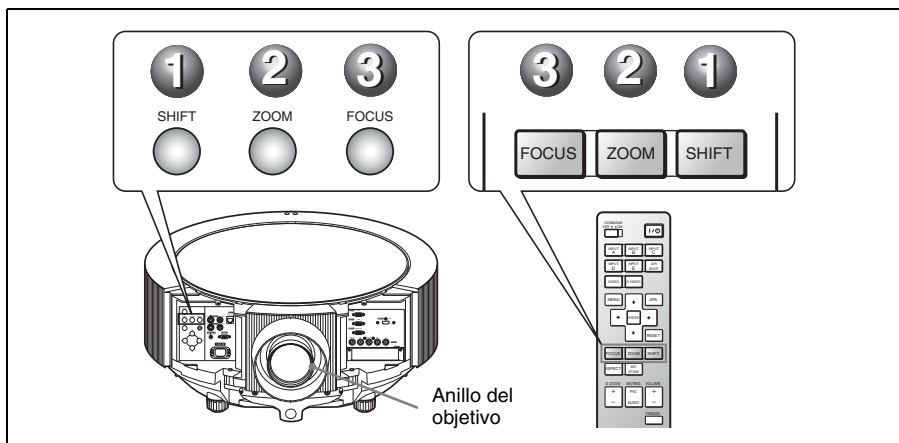
❸ **Pulse la tecla INPUT del mando a distancia o el panel de control para seleccionar la fuente de entrada.**

❹ **Si el ordenador está conectado, configúrelo para que la señal se envíe solo al monitor externo.**

Ajuste del proyector

❶ **Ajuste la posición superior, inferior, izquierda o derecha de la imagen.**

❷ **Ajuste el tamaño de la imagen.**

❸ **Ajuste el enfoque.**

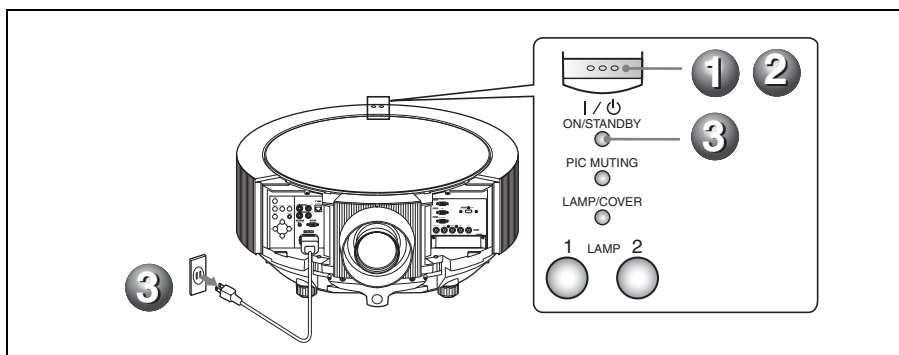
El proyector dispone del menú Imagen para seleccionar el modo de imagen y el menú Pantalla para seleccionar la relación de aspecto correspondiente de la imagen.

Nota

El VPLL-4008 no tiene función de desplazamiento/zoom. Para ajustar el enfoque de la imagen, gire el anillo del objetivo.

Apagado de la alimentación

❶ **Pulse la tecla I/⏻ (encendido/espera).**

❷ **Cuando aparezca un mensaje, pulse otra vez la tecla I/⏻ (encendido/espera).**

❸ **Desenchufe el cable de alimentación de CA de la toma mural cuando el ventilador deje de funcionar y el indicador ON/STANDBY se ilumine en rojo.**

Sustitución de la(s) lámpara(s)

Las lámparas que se utilizan como fuente de luz son un producto consumible. Por tanto, sustituya la lámpara que falla (lámpara 1 o 2) por una nueva en los casos siguientes.

- Cuando la lámpara se funde o disminuye su brillo
- Cuando aparece el mensaje de sustitución de la lámpara.
- El indicador LAMP/COVER parpadea. (Frecuencia de repetición de 3 parpadeos)

La vida útil de la lámpara varía según las condiciones de uso.
Sustitúyala por una lámpara de proyector LMP-F271.
El uso de lámparas diferentes de la LMP-F271 puede dañar el proyector.

Precaución

La lámpara continúa estando caliente después de haber apagado el proyector con la tecla **I/⏻**. **Si toca la lámpara, puede quemarse los dedos. Antes de sustituir la lámpara, espere al menos una hora hasta que se enfríe.**

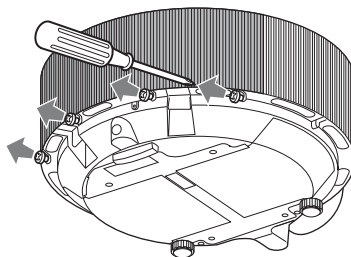
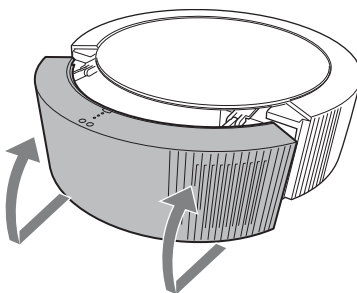
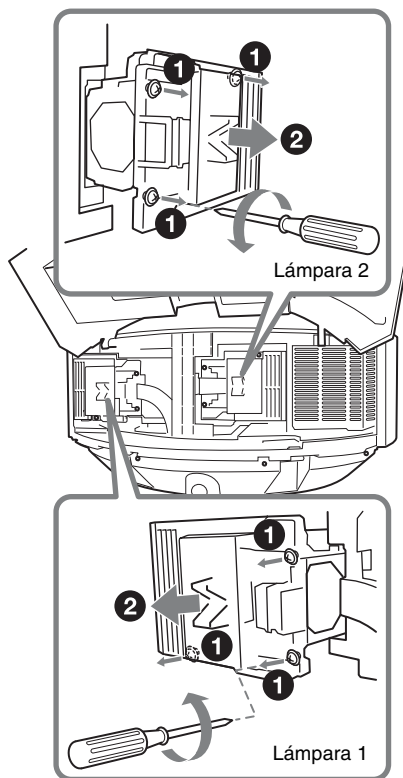
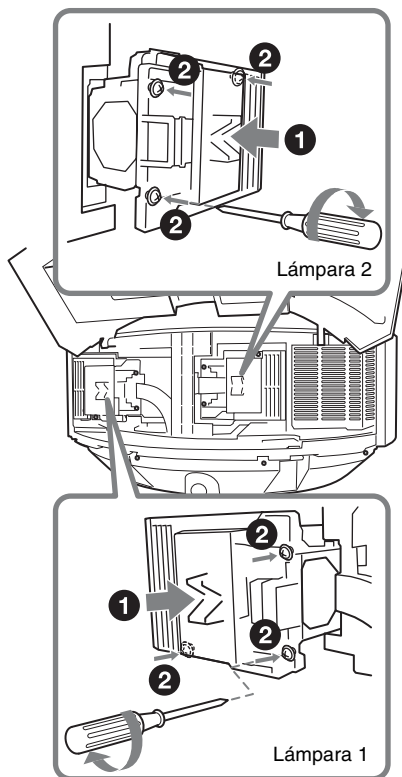
Notas

- Si la lámpara se rompe, consulte con personal especializado de Sony.
- Tire de la lámpara hacia fuera utilizando el mando. Si toca la lámpara, puede quemarse o herirse.
- Al retirar la lámpara, asegúrese de que se encuentra en posición horizontal y tire hacia fuera. No incline la lámpara. Si tira hacia fuera de la lámpara mientras se encuentra inclinada y la lámpara se rompe, los fragmentos pueden dispersarse y provocar heridas.

1 Apague el proyector y desenchufe el cable de alimentación de CA de la toma de CA.

Nota

Antes de sustituir la lámpara, después de usar el proyector, espere al menos una hora hasta que se enfríe.

2 Afloje los cuatro tornillos con el destornillador de estrella para abrir la cubierta de la lámpara.

3 Coloque los dedos en la ranura bajo el panel lateral del proyector, tire para sacarlo y, a continuación, incline la cubierta de la lámpara hacia arriba.
Inclínela hacia arriba hasta que encaje con un clic.

4 Retire los tres tornillos Silver Plus ❶ de la lámpara 1 o la lámpara 2 con un destornillador de estrella, sujete el mando de extracción ❷ con los dedos y saque la lámpara.

5 Introduzca por completo la lámpara nueva ❶ hasta que quede encajada en su sitio. Apriete los tres tornillos ❷ de la lámpara 1 y la lámpara 2.

Notas

- Tenga cuidado de no tocar la superficie de cristal de la lámpara.
- La alimentación no se activará si la lámpara no está bien instalada.

6 Devuelva la cubierta de la lámpara a la posición original y apriete los cuatro tornillos con el destornillador de estrella.

Nota

Asegúrese de fijar la cubierta de la lámpara como estaba. Si no lo hace, no podrá encender el proyector.

Precaución

Para evitar descargas eléctricas o incendios, no introduzca las manos en el compartimento de sustitución de la lámpara, ni permita que se introduzcan líquidos ni ningún otro objeto.

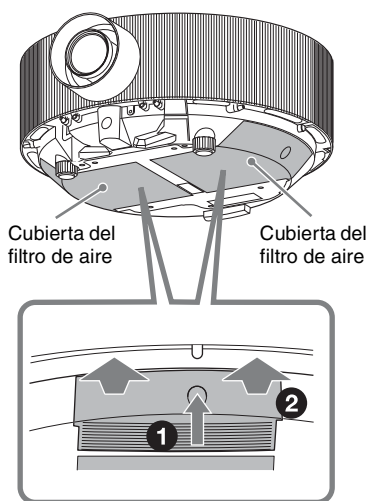
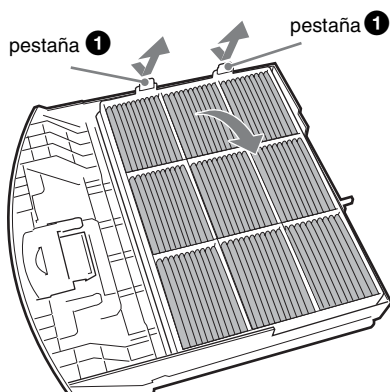
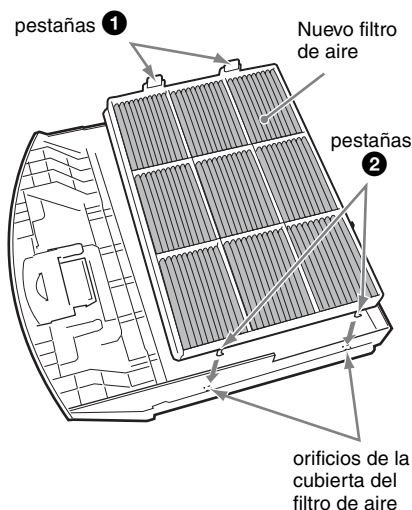
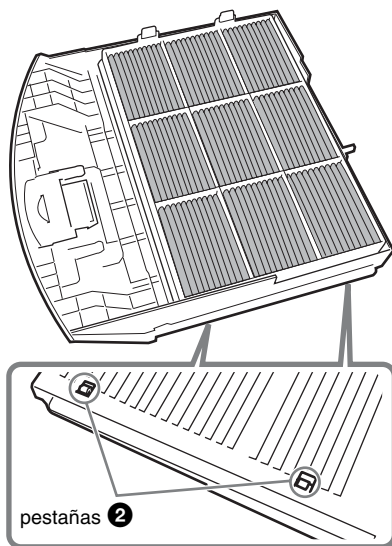
Notas

- Para borrar un mensaje, pulse cualquier tecla del panel de control del proyector o del mando a distancia.
- Cuando sustituya una lámpara, asegúrese de sustituir los filtros de aire suministrados con la lámpara.

Sustitución de los filtros de aire

Los dos filtros de aire deben sustituirse siempre que se sustituya la lámpara. Cuando sustituya los filtros de aire, utilice unos como los incluidos con la lámpara opcional del proyector LMP-F271. Otros filtros de aire pueden provocar fallos de funcionamiento.

1 Desactive la alimentación y desenchufe el cable de alimentación.

2 Mientras pulsa el botón de bloqueo ❶, saque las dos cubiertas de los filtros de aire ❷.

3 Lleve las pestañas ❶ del filtro de aire hacia abajo y hacia delante y extráigalo tirando de las pestañas hacia arriba.

4 Introduzca las pestañas ❷ del nuevo filtro de aire por el orificio de la cubierta del filtro de aire (2 puntos) y, a continuación, introduzca la presión el filtro de aire hasta que las pestañas ❶ queden bien colocadas.

5 Compruebe que las pestañas del filtro de aire ❷ están fijadas a la cubierta y, a continuación, monte la cubierta del filtro de aire en el proyector.

Precaución

No descuide la sustitución de los filtros de aire, de lo contrario el polvo podría acumularse hasta llegar a obstruirlo. Ello podría provocar un aumento de la temperatura en el interior de la unidad y originar un incendio, o ser la causa de un mal funcionamiento.

Notas

- Cuando sustituya un filtro de aire, asegúrese de sustituir los dos filtros de aire al mismo tiempo. La sustitución de solo uno de los filtros puede provocar fallos de funcionamiento.
- Asegúrese de fijar bien las cubiertas de los filtros del aire; la alimentación no puede activarse si no está bien cerrada.

Solución de problemas

Si el proyector parece no funcionar correctamente, intente diagnosticar y corregir el problema utilizando las siguientes instrucciones. Si el problema no se soluciona, consulte con personal especializado de Sony.
Para más información sobre los síntomas, remítase al Manual de instrucciones del CD-ROM.

Alimentación

Síntoma	Causa y solución
La alimentación no se activa.	• La alimentación se ha apagado y encendido de nuevo con la tecla I/⏻ en un corto intervalo. → Espere unos 60 segundos antes de activar la alimentación • La cubierta de la lámpara no está sujeta. → Cierre firmemente la cubierta de la lámpara. • La cubierta del filtro de aire está suelta. → Fije firmemente la cubierta del filtro del aire. • El objetivo no está sujeto. → Fije el objetivo. Consulte el Manual de instalación para proveedores para obtener instrucciones sobre cómo fijarlo.

Imagen

Síntoma	Causa y solución
No aparece la imagen.	• Hay un cable desconectado o las conexiones son incorrectas. → Compruebe que ha realizado las conexiones adecuadas. • Las conexiones son incorrectas. → Este proyector es compatible con DDC2B (Digital Data Channel 2B, Canal de datos digitales 2B). Si el ordenador es compatible con DDC, encienda el proyector de acuerdo con las indicaciones siguientes. **1** Conecte el proyector al ordenador. **2** Encienda el proyector. **3** Encienda el ordenador. • La selección de entrada es incorrecta. → Seleccione la fuente de entrada correctamente. • La imagen está apagada. → Pulse la tecla PIC MUTING para liberar el apagado de la imagen. • La señal del ordenador no está ajustada para la salida hacia un monitor externo ni para la salida hacia un monitor externo y un monitor LCD de ordenador. → Ajuste el ordenador para que envíe la señal **solamente** a un monitor externo.

Síntoma	Causa y solución
La imagen aparece con ruido.	• Puede que aparezca ruido de fondo, en función de la combinación del número de puntos introducidos desde el ordenador y del número de píxeles del panel LCD. → Cambie el patrón del escritorio del ordenador conectado. • La señal de vídeo de entrada es irregular. → Utilice un TBC (Time Base Corrector, Corrector de base de tiempo) para intentar reducir la irregularidad del vídeo.
La imagen no es nítida.	• La imagen está desenfocada. → Ajuste el enfoque. • Se ha acumulado condensación en el objetivo. → Deje el proyector encendido durante unas dos horas.
La imagen se extiende más allá de la pantalla.	Se ha pulsado la tecla APA aunque hay bordes negros alrededor de la imagen. → Muestre la imagen completa en la pantalla y pulse la tecla APA. Ajuste correctamente "Desplazamiento" en el menú Pantalla.
La imagen parpadea.	"Fase", en el menú Pantalla, no se ha ajustado correctamente. → Ajuste correctamente "Fase" en el menú Pantalla.

Indicadores

Mensaje	Significado y solución
El indicador LAMP/ COVER parpadea en naranja. (Frecuencia de repetición de 2 parpadeos)	• La cubierta de la lámpara o la del filtro de aire está suelta. → Fije la cubierta correctamente.
El indicador LAMP/ COVER parpadea en naranja. (Frecuencia de repetición de 3 parpadeos)	• La lámpara ha llegado al final de su vida útil. → Sustituya la lámpara. • La lámpara ha alcanzado una alta temperatura. → Espere 60 segundos para que la lámpara se enfríe y vuelva a activar la alimentación.
El indicador LAMP/ COVER parpadea en naranja. (Frecuencia de repetición de 4 parpadeos)	El obturador no funciona correctamente. → Consulte con personal especializado de Sony.
El indicador ON/ STANDBY parpadea en rojo. (Frecuencia de repetición de 2 parpadeos)	• La temperatura interna es inusualmente alta. → Compruebe que nada bloquee los orificios de ventilación. • Se está utilizando el proyector a una altitud elevada. → Compruebe que la opción "Modo gran altitud" del menú Configuración está ajustada en "Sí".
El indicador ON/ STANDBY parpadea en rojo. (Frecuencia de repetición de 4 parpadeos)	El ventilador está averiado. → Consulte con personal especializado de Sony.
El indicador ON/ STANDBY parpadea en rojo. (Frecuencia de repetición de 6 parpadeos)	Desenchufe el cable de alimentación de CA de la toma mural cuando se apague el indicador ON/STANDBY, enchufe el cable de alimentación en la toma mural y encienda el proyector de nuevo. Si el indicador ON/STANDBY parpadea en rojo y el problema persiste, el sistema eléctrico ha fallado. → Consulte con personal especializado de Sony.

Mensaje	Significado y solución
El indicador LAMP 1 (2) se ilumina en naranja.	• Debe sustituir la lámpara. → Sustituya la lámpara especificada (lámpara 1 o 2). * La lámpara que es necesario sustituir se ilumina. • La temperatura de la lámpara ha sido elevada. → Espere más de 60 segundos para que la lámpara se enfríe y vuelva a activar la alimentación. * Se muestra la lámpara que no se ha iluminado.
El indicador PIC MUTING se ilumina en naranja.	El proyector está en el modo de apagado. → Para cancelarlo, pulse la tecla MUTING (PIC) del mando a distancia.

Especificaciones

Sistema de proyección
3 paneles LCD, 1 objetivo, sistema de obturación de 3 colores primarios

Panel LCD
VPL-FH300L: panel de 1,2 pulgadas, (30,5 mm) 2k × 1k, aprox. 6.640.000 píxeles (2048 × 1080 × 3)
VPL-FW300L: panel WXGA de 1,2 pulgadas (30,5 mm), aprox. 3.280.000 píxeles (1366 × 800 × 3)

Lámpara
Lámpara de presión ultra alta de 275 W × 2

Tamaño de imagen proyectada
40 a 600 pulgadas (1.016 a 15.240 mm) (medidas en diagonal) (Cuando se utiliza el VPLL-Z4045: 60 a 600 pulgadas (1.524 a 15.240 mm))

Caudal luminoso (cuando se monta el objetivo zoom estándar VPLL-Z4019)
VPL-FH300L: 7.000 lúmenes ANSI
VPL-FW300L: 6.000 lúmenes ANSI (Si el modo Lámpara está ajustado en “Alto” y el Modo luz lámpara está ajustado en “Dos lámparas”.)

Distancia de proyección (Cuando se coloca en el suelo y está fijado el objetivo zoom estándar VPLL-Z4019.)

VPL-FH300L:
(Cuando “Aspecto” en el menú Señal está ajustado en “Completo2” o “Completo”.)
40 pulgadas (1.016 mm):
1,7 a 2,2 m (67 a 86 5/8 pies)
60 pulgadas (1.524 mm):
2,6 a 3,3 m (102 3/8 a 130 pies)
80 pulgadas (2.032 mm):
3,5 a 4,4 m
(137 7/8 a 173 1/4 pies)
100 pulgadas (2.540 mm):
4,3 a 5,6 m
(169 3/8 a 220 1/2 pies)
120 pulgadas (3.048 mm):
5,2 a 6,7 m
(204 3/4 a 264 7/8 pies)
150 pulgadas (3.810 mm):
6,6 a 8,4 m
(259 7/8 a 330 3/4 pies)
200 pulgadas (5.080 mm):
8,8 a 11,2 m
(346 1/2 a 441 pies)
300 pulgadas (7.620 mm):
13,3 a 16,9 m
(523 3/4 a 665 1/2 pies)
400 pulgadas (10.160 mm):
17,8 a 22,6 m
(700 1/2 a 889 7/8 pies)
500 pulgadas (12.700 mm):
22,2 a 28,2 m
(874 1/8 a 1009 1/8 pies)
600 pulgadas (15.240 mm):
26,7 a 33,9 m
(1051 3/8 a 1334 1/2 pies)

VPL-FW300L:
(Cuando “Aspecto” en el menú Señal está ajustado en “Completo2” o “Completo”.)
40 pulgadas (1.016 mm):
1,6 a 2,1 m (63 a 82 3/4 pies)
60 pulgadas (1.524 mm):
2,5 a 3,2 m (98 1/2 a 126 pies)
80 pulgadas (2.032 mm):
3,4 a 4,3 m
(133 7/8 a 169 3/8 pies)
100 pulgadas (2.540 mm):
4,2 a 5,4 m
(165 3/8 a 212 5/8 pies)
120 pulgadas (3.048 mm):
5,1 a 6,5 m
(200 7/8 a 256 pies)
150 pulgadas (3.810 mm):
6,4 a 8,2 m
(252 a 322 7/8 pies)
200 pulgadas (5.080 mm):
8,6 a 10,9 m
(338 5/8 a 429 1/4 pies)
300 pulgadas (7.620 mm):
12,9 a 16,5 m
(508 a 649 3/4 pies)
400 pulgadas (10.160 mm):
17,3 a 22,0 m
(674 1/4 a 866 1/4 pies)
500 pulgadas (12.700 mm):
21,7 a 27,5 m
(854 1/2 a 1082 7/8 pies)
600 pulgadas (15.240 mm):
26,0 a 33,1 m
(1023 5/8 a 1303 3/8 pies)

Es posible que exista una pequeña diferencia entre el valor real y el valor de diseño antes mostrado.

Sistema de color
Sistema NTSC3.58/PAL/SECAM/NTSC4.43/PAL-M/PAL-N/PAL60, de conmutación automática/manual
(NTSC4.43 es el sistema de color que se utiliza para reproducir vídeos grabados en NTSC en una videograbadora de sistema NTSC4.43).

Señales de ordenador aceptables[1)]
fH: 19 a 92 kHz
fV: 24 a 92 Hz
Máxima resolución de señal de entrada (analógica): UXGA 1600 × 1200 fV: 60 Hz
Máxima resolución de señal de entrada (digital): 2K × 1K 2048 × 1080 fV: 24 Hz[2)]

1) Ajuste la resolución y la frecuencia de la señal del ordenador conectado dentro del margen de señales predefinidas que admite el proyector.
2) Si se recibe una señal de 2K × 1K (2048 × 1080), no se visualiza la información de una línea vertical a los dos lados. La señal que se visualiza no es nativa. Equivalente a 2K × 1K.

Señales de vídeo aplicables
15 k RVA 50/60 Hz, Componente progresivo 50/60 Hz DTV (480/60i, 575/50i, 480/60p, 575/50p, 720/60p, 720/50p, 1080/60i, 1080/50i, 1080/24p, 1080/30p, 1080/60p, 1080/50p), Vídeo compuesto, Vídeo Y/C

Dimensiones 699 × 298 × 785 mm
(27 5/8 × 11 3/4 × 31 pulgadas) (an/al/pr) (incluyendo las partes que sobresalen)

Peso Aprox. 30,5 kg (67 lb 4 oz)

Requisitos de alimentación
CA 100 a 240 V, 8,2 a 3,3 A, 50/60 Hz

Consumo Máx. 820 W
(en espera (estándar): 30 W en espera (baja): 0,5 W)

Accesorios suministrados
Mando a distancia (1)
Pilas tamaño AA (R6) (2)
Cubierta del orificio del objetivo (1)
Cable de alimentación de CA (1)
Tapa antipolvo (1)
CD-ROM (Manual de instrucciones, Manual de instalación, Software de aplicación) (1)
Manual de referencia rápida (1)
Normativa de seguridad (1)
Etiqueta de seguridad (1)
Cubierta del conector de CA (1)
Cubierta del conector HDMI (1)

El diseño y las especificaciones están sujetos a modificaciones sin previo aviso.

Nota

Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.

Accesorios opcionales

Lámpara de proyector
LMP-F271 (para la sustitución, incluye dos filtros de aire)
Soporte de suspensión del proyector
PSS-630
Barra de apoyo del soporte de suspensión del proyector
PSS-630P
Adaptador de entrada HD-SDI/SDI
BKM-FW16
Herramienta de presentación
RM-PJPK1
Objetivo de proyección
Objetivo fijo de enfoque corto VPLL-4008
Objetivo zoom de enfoque corto VPLL-Z4015
Objetivo zoom estándar VPLL-Z4019
Objetivo zoom de enfoque medio VPLL-Z4025
Objetivo zoom de enfoque largo VPLL-Z4045

Info zu den mitgelieferten Anleitungen

Die folgenden Anleitungen und Software-Programme werden mit dem Projektor geliefert.
Auf einem Macintosh-System können Sie nur die Bedienungsanleitung und die Installationsanleitung für Händler lesen.

Anleitungen

Sicherheitsbestimmungen (getrennte Druckschrift)

Diese Anleitung enthält wichtige Hinweise und Vorsichtsmaßnahmen, die bei der Handhabung und Benutzung dieses Projektors zu beachten sind.

Kurzreferenz (diese Anleitung)

Diese Anleitung beschreibt die grundlegende Bedienung für das Projizieren von Bildern nach der Herstellung der erforderlichen Anschlüsse.

Bedienungsanleitung (auf der CD-ROM)

Diese Bedienungsanleitung beschreibt die Einrichtung und Funktionen dieses Projektors.

Bedienungsanleitung für Netzwerk (auf der CD-ROM)

Diese Bedienungsanleitung beschreibt die Einrichtung und Bedienung der Netzwerkpräsentation.

Installationsanleitung für Händler (auf der CD-ROM)

Diese Anleitung enthält Informationen zum Anschluss von optionalen Objektiven und zur Installation des Projektors.

Software (auf der CD-ROM)

Projector Station for Air Shot Version 2 (Version 2.xx) (nur Japanisch und Englisch)

Dies ist eine Anwendungs-Software für die Datenübertragung von einem Computer zum Projektor.

Informationen zur Kurzreferenz

Diese Kurzreferenz beschreibt die Anschlüsse und Grundfunktionen dieses Geräts und informiert über erforderliche Wartungsmaßnahmen.
Nähere Informationen zu den einzelnen Funktionen finden Sie in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.
Sicherheitshinweise finden Sie in der separaten Druckschrift „Sicherheitsbestimmungen".

Verwenden der Anleitungen auf CD-ROM

Die mitgelieferte CD-ROM enthält die Bedienungsanleitung, die Datei ReadMe und die Installationsanleitung für Händler in Japanisch, Englisch, Französisch, Deutsch, Italienisch, Spanisch und Chinesisch. Lesen Sie zunächst die Datei ReadMe.

Vorbereitungen

Zum Lesen der auf der CD-ROM enthaltenen Bedienungsanleitung ist Adobe Acrobat Reader 5.0 oder höher erforderlich. Wenn der Adobe Acrobat Reader nicht auf Ihrem Computer installiert ist, können Sie die Acrobat Reader Software kostenlos von der URL der Firma Adobe Systems herunterladen.

Bedienungsanleitung zum Lesen aufrufen

Die Bedienungsanleitung befindet sich auf der mitgelieferten CD-ROM. Legen Sie die mitgelieferte CD-ROM in das CD-ROM-Laufwerk Ihres Computers ein. Kurz darauf startet die CD-ROM automatisch. Wählen Sie die gewünschte Bedienungsanleitung aus.
Je nach verwendetem Computer startet die CD-ROM möglicherweise nicht automatisch. Öffnen Sie in diesem Fall die Datei mit der Bedienungsanleitung wie folgt:

(Bei Windows)

① Öffnen Sie „Arbeitsplatz“. (Bei Windows Vista wird „Computer“ angezeigt).

② Klicken Sie auf das Symbol der CD-ROM und wählen Sie „Explorer.“

③ Doppelklicken Sie auf die Datei „index.htm“ und wählen Sie die gewünschte Bedienungsanleitung aus.

(Bei Macintosh)

① Doppelklicken Sie auf das Symbol der CD-ROM auf dem Desktop.

② Doppelklicken Sie auf die Datei „index.htm“ und wählen Sie die gewünschte Bedienungsanleitung aus.

Hinweise

Wenn Sie die Datei „index.htm“ nicht öffnen können, doppelklicken Sie im Ordner „Operating_Instructions“ auf die Datei der Bedienungsanleitung, die Sie lesen möchten.

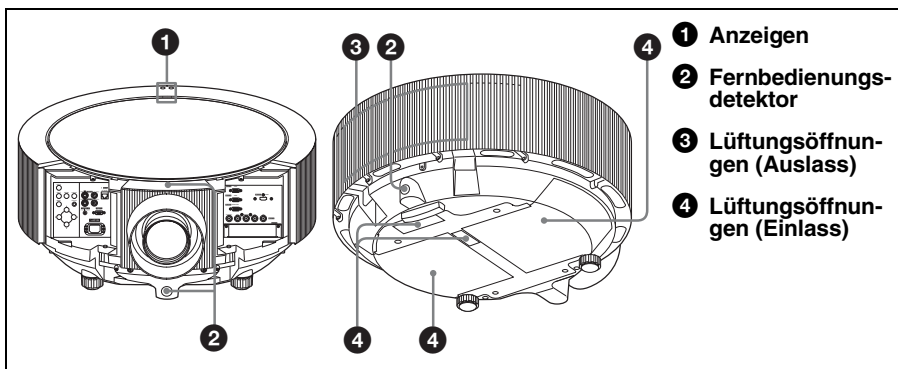
Informationen zu Warenzeichen

- Windows ist ein eingetragenes Warenzeichen der Microsoft Corporation in den Vereinigten Staaten und/oder in anderen Ländern.
- Macintosh ist ein eingetragenes Warenzeichen der Apple Inc. in den USA und/oder anderen Ländern.
- Adobe und Acrobat Reader sind eingetragene Warenzeichen der Adobe Systems Incorporated in den USA und/ oder anderen Ländern.

DE

Hinweise zur Benutzung

Hinweise zu den Lüftungsöffnungen

Die Lüftungsöffnungen (Einlass / Auslass) dürfen nicht blockiert werden. Andernfalls kann es zu einem internen Hitzestau kommen, der einen Brand oder einen Schaden am Gerät verursachen kann.
Überprüfen Sie die Lage der Lüftungsöffnungen anhand der nachfolgenden Abbildungen. Um Informationen zu weiteren Sicherheitsvorkehrungen zu erhalten, lesen Sie die separate Druckschrift „Sicherheitsbestimmungen“ aufmerksam durch.

Hinweise zum Netzkabel

Verwenden Sie das für die Spannungsversorgung in Ihrem Land geeignete Netzkabel.

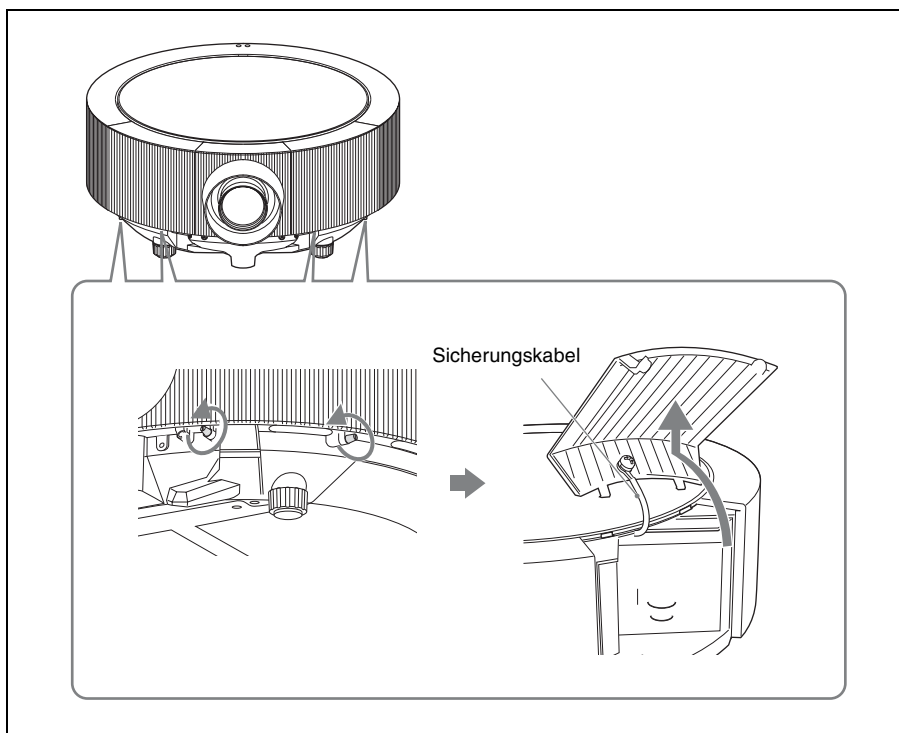
Projizieren

Anschließen des Projektors

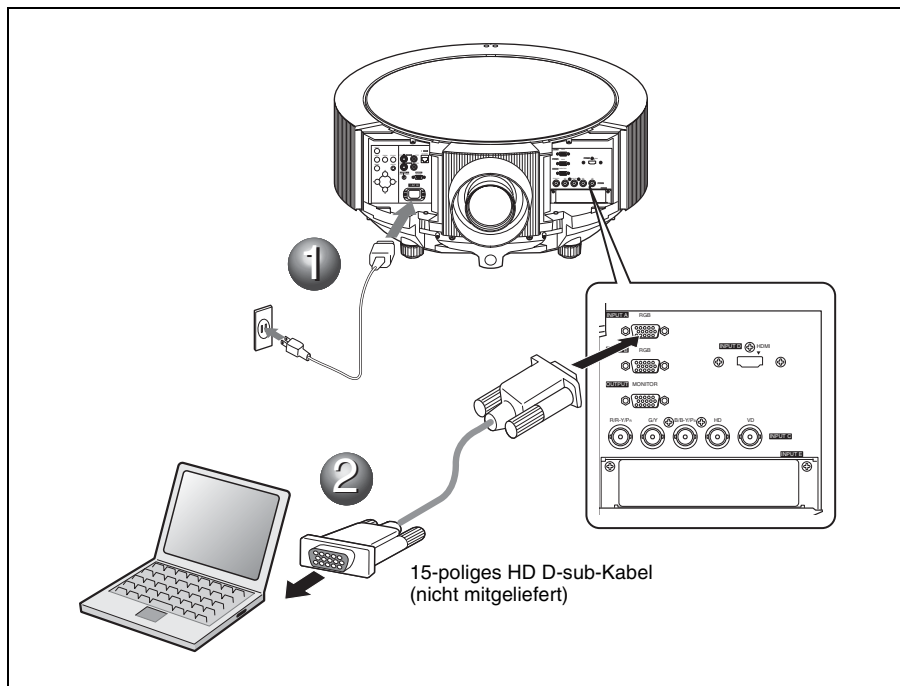
Achten Sie beim Anschließen des Projektors auf Folgendes:

- Schalten Sie alle Geräte aus, bevor Sie irgendwelche Anschlüsse vornehmen.
- Verwenden Sie die korrekten Kabel für jeden Anschluss.
- Führen Sie die Kabelstecker fest ein. Ziehen Sie ein Kabel immer am Stecker heraus, nie am Kabel selbst.
- Informieren Sie sich auch im Handbuch des anzuschließenden Geräts.

Anschlussabdeckungen abnehmen

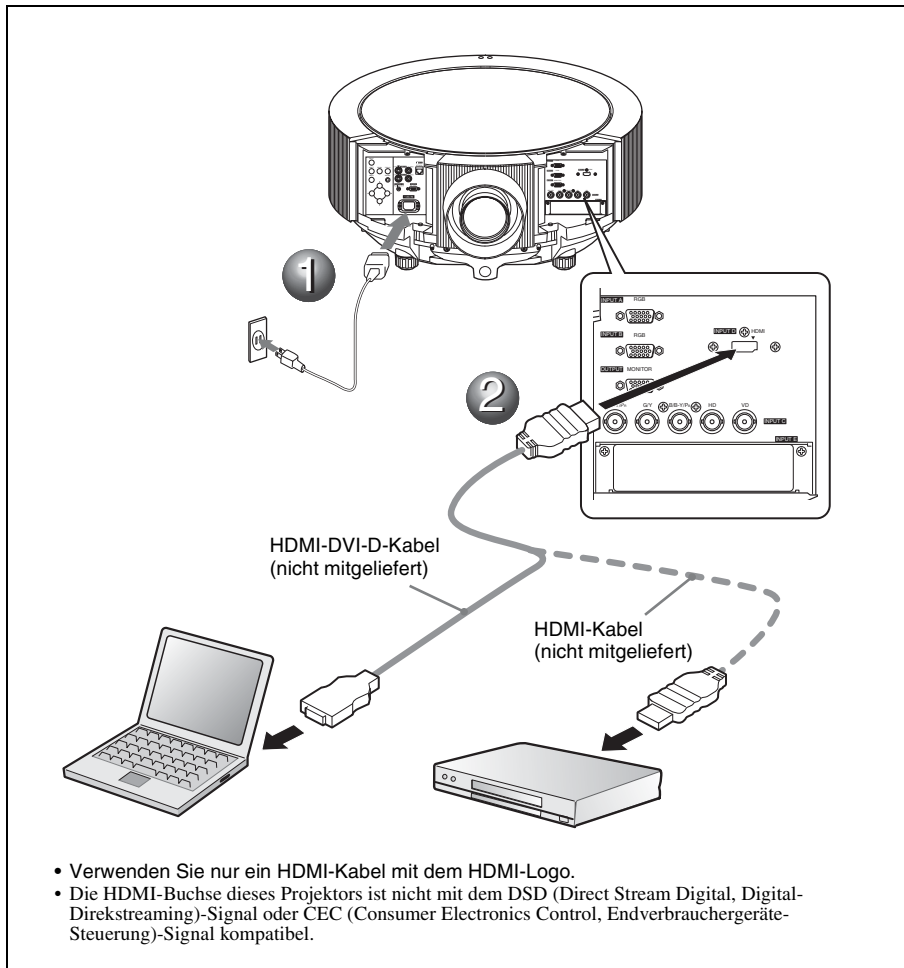
Vor dem Anschließen entfernen Sie die Anschlussabdeckungen auf beiden Seiten des Objektivs.
Drehen Sie zunächst die beiden Schrauben am unteren Teil jeder Anschlussdeckung heraus und heben Sie dann die Unterseite der Abdeckung wie in der Abbildung dargestellt hoch.
Die Anschlussabdeckungen sind mit dem Hauptgerät durch Sicherungskabel verbunden.

Anschluss eines Computers (analog)

❶ **Stecken Sie das Netzkabel in eine Netzsteckdose.**

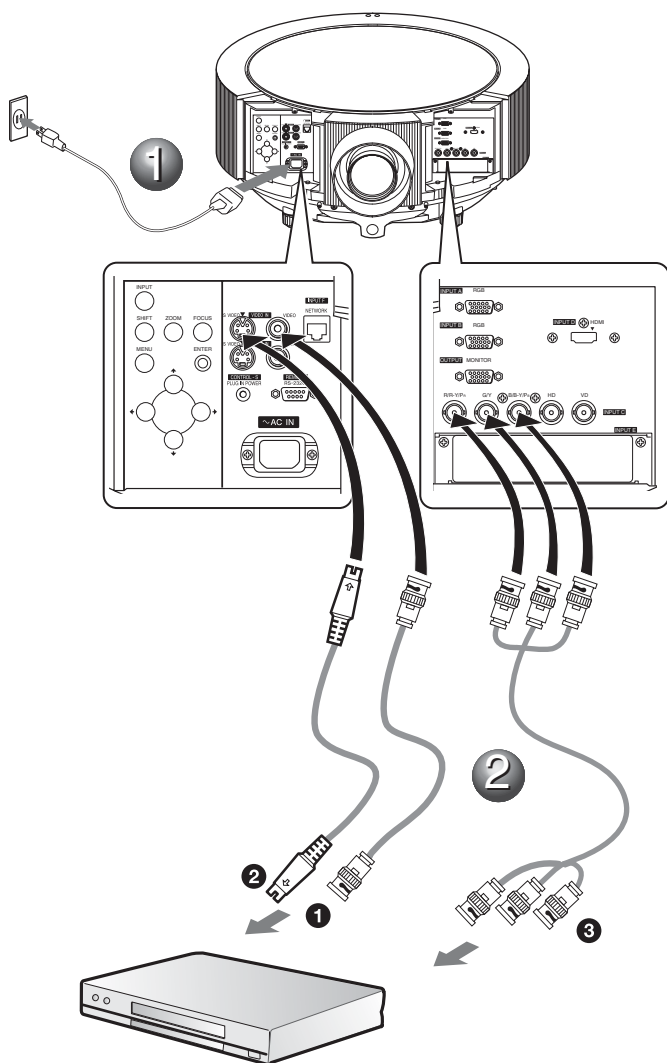
❷ **Schließen Sie den Projektor an einen Computer an.**

Anschluss eines Computers (digital) oder Videogerätes (digital)

❶ Stecken Sie das Netzkabel in eine Netzsteckdose.

❷ Schließen Sie den Projektor an einen Computer oder an ein Videogerät an.

- Verwenden Sie nur ein HDMI-Kabel mit dem HDMI-Logo.
- Die HDMI-Buchse dieses Projektors ist nicht mit dem DSD (Direct Stream Digital, Digital-Direkstreaming)-Signal oder CEC (Consumer Electronics Control, Endverbrauchergeräte-Steuerung)-Signal kompatibel.

Anschluss eines Videorecorders / DVD-Players

❶ Stecken Sie das Netzkabel in eine Netzsteckdose.

❷ Schließen Sie den Projektor an ein Videogerät an.

Für Videosignalanschlüsse stehen die folgenden drei Anschlussoptionen zur Verfügung:

❶ FBAS-Videokabel (BNC) (nicht mitgeliefert)

❷ S-Videokabel (Mini DIN 4-polig) (nicht mitgeliefert)

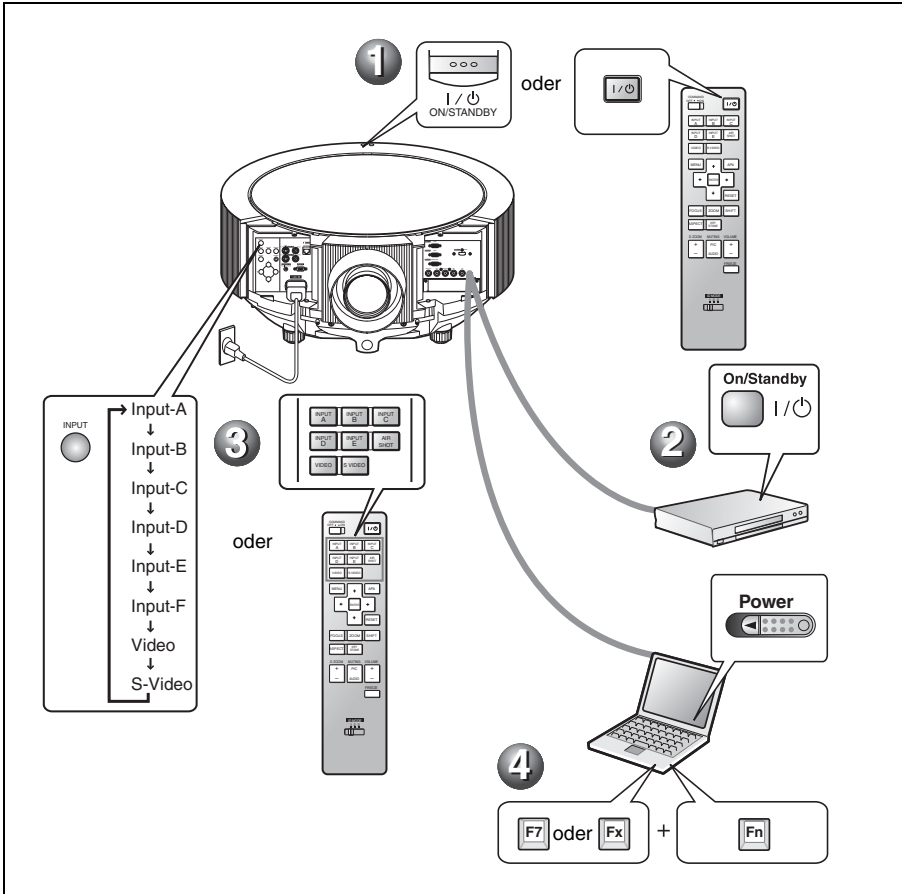
❸ Komponenten (BNC × 3)-Kabel (nicht mitgeliefert) (ein widerstandsfreies Kabel verwenden)

Projizieren

❶ **Drücken Sie die Taste I/⏻ (Ein/Bereitschaft).**

❷ **Schalten Sie das an den Projektor angeschlossene Gerät ein.**

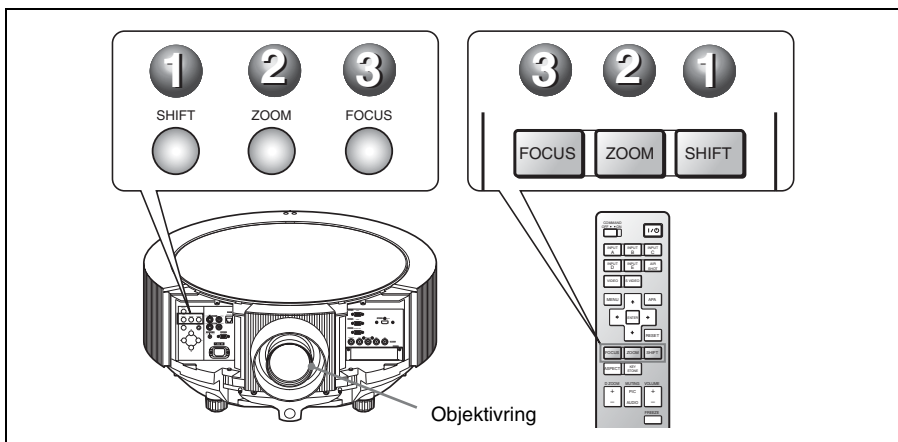
❸ **Drücken Sie die Taste INPUT auf der Fernbedienung oder dem Bedienfeld zur Auswahl der Eingangsquelle.**

❹ **Wenn der Computer angeschlossen ist, stellen Sie das Ausgangssignal auf alleinige Ausgabe über den externen Monitor ein.**

Einstellen des Projektors

❶ **Stellen Sie die obere, untere, linke oder rechte Bildposition ein.**

❷ **Stellen Sie die Bildgröße ein.**

❸ **Stellen Sie den Fokus ein.**

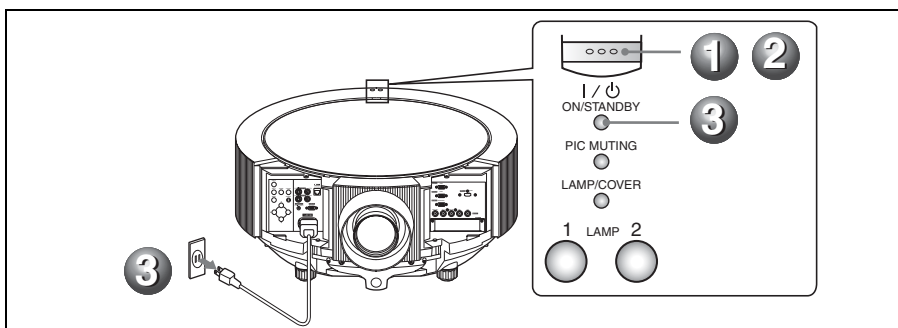
Der Projektor verfügt über das Menü Bild zur Einstellung des Bildmodus und das Menü Bildschirm, mit dem das geeignete Seitenverhältnis des Bilds ausgewählt werden kann.

Hinweis

Das Objektiv VPLL-4008 verfügt nicht über die Shift-/Zoomfunktion. Um den Fokus des Bilds einzustellen, drehen Sie den Objektivring.

Ausschalten der Stromversorgung

❶ **Drücken Sie die Taste I/⏻ (Ein/Bereitschaft).**

❷ **Wird eine Meldung angezeigt, drücken Sie die Taste I/⏻ (Ein/Bereitschaft) erneut.**

❸ **Ziehen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose ab, wenn der Ventilator nicht mehr läuft und die Anzeige ON/STANDBY rot leuchtet.**

Auswechseln der Lampe (n)

Die als Lichtquelle verwendeten Lampen sind Verbrauchsprodukte. Ersetzen Sie die verbrauchte Lampe (Lampe 1 oder 2) in den folgenden Fällen durch eine neue.

- Wenn die Lampe durchgebrannt ist oder schwach wird.
- Wenn die Meldung zum Auswechseln der Lampe erscheint.
- Die Anzeige LAMP/COVER blinkt. (Wiederholrate von 3 Blinkzeichen)

Die Lampenlebensdauer hängt von den Benutzungsbedingungen ab.
Verwenden Sie eine Projektorlampe LMP-F271 als Ersatzlampe.
Werden anstelle der Lampe LMP-F271 andere Lampen verwendet, kann der Projektor beschädigt werden.

Vorsicht

Die Lampe bleibt auch nach dem Ausschalten des Projektors mit der Taste I/⏻ noch längere Zeit heiß. **Falls Sie die Lampe berühren, können Sie sich die Finger verbrennen. Lassen Sie die Lampe mindestens eine Stunde lang abkühlen, bevor Sie sie auswechseln.**

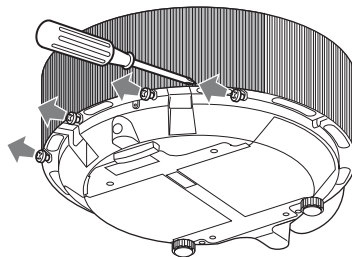
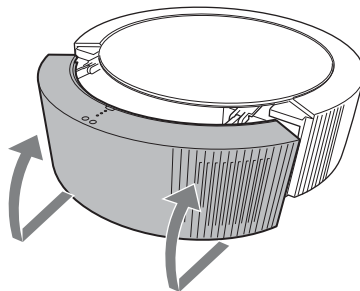
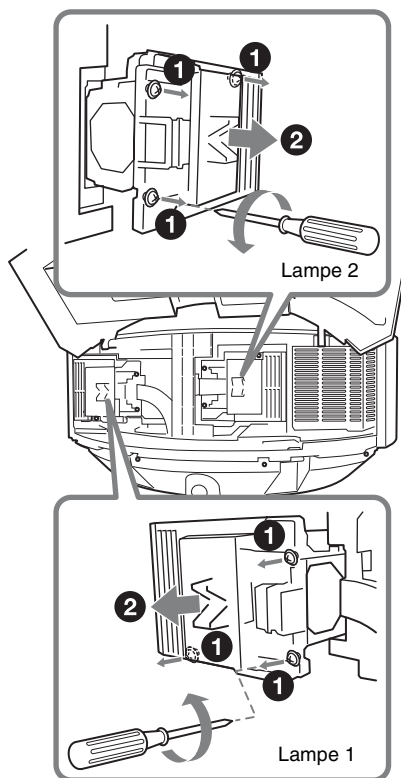
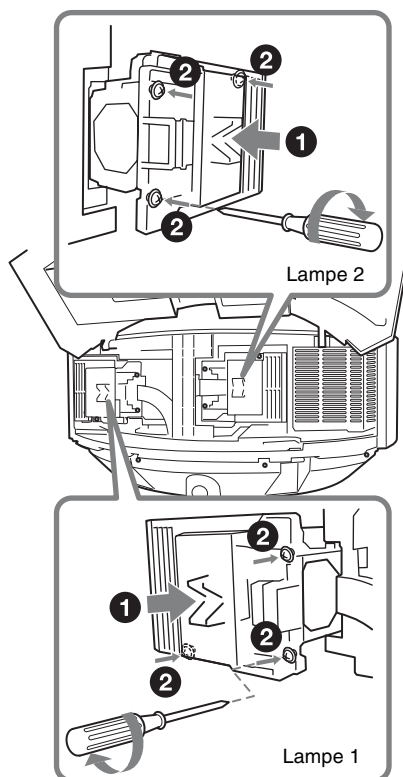
Hinweise

- Wenden Sie sich im Falle eines Lampenausfalls an qualifiziertes Personal von Sony.
- Ziehen Sie die Lampe am Knopf heraus. Falls Sie die Lampe berühren, können Sie sich verbrennen oder verletzen.
- Achten Sie beim Herausnehmen der Lampe darauf, dass sie horizontal bleibt, und ziehen Sie sie gerade heraus. Die Lampe nicht kippen. Falls Sie die Lampeneinheit schräg herausziehen und die Lampe bricht, können die Bruchstücke verstreut werden und Verletzungen verursachen.

1 Schalten Sie den Projektor aus, und trennen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose.

Hinweis

Lassen Sie die Lampe nach dem Gebrauch des Projektors mindestens eine Stunde lang abkühlen, bevor Sie sie auswechseln.

2 Öffnen Sie die Lampenabdeckung durch Lösen der drei Schrauben mit einem Kreuzschlitzschraubendreher.

3 Fassen Sie in den Schlitz unter die Seitenabdeckung des Projektors, ziehen Sie daran und kippen Sie dann die Lampenabdeckung nach oben.
Kippen Sie sie nach oben, bis ein Klickgeräusch hörbar ist, um die Abdeckung zu arretieren.

4 Lösen Sie die drei silberfarbenen Kreuzschlitzschrauben ❶ von Lampe 1 oder Lampe 2 mit einem Kreuzschlitzschraubendreher, halten Sie den Zugknopf ❷ zwischen Ihren Fingern und ziehen Sie dann die Lampe heraus.

5 Setzen Sie die neue Lampe ❶ vollständig ein, bis sie richtig sitzt. Drehen Sie die drei Schrauben ❷ von Lampe 1 und Lampe 2 fest.

Hinweise

- Achten Sie darauf, dass Sie nicht den Glaskörper der Lampe berühren.
- Der Projektor lässt sich nicht einschalten, falls die Lampe nicht einwandfrei gesichert ist.

6 Bringen Sie die Lampenabdeckung wieder in ihre Ausgangsstellung, und drehen Sie die vier Schrauben mit einem Kreuzschlitzschraubendreher fest.

Hinweis

Befestigen Sie die Lampenabdeckung wieder vorschriftsmäßig. Anderenfalls kann der Projektor nicht eingeschaltet werden.

Vorsicht

Greifen Sie nicht in den Lampensteckplatz, und achten Sie darauf, dass keine Flüssigkeiten oder Fremdkörper in den Steckplatz eindringen, **um einen elektrischen Schlag oder Brand zu vermeiden.**

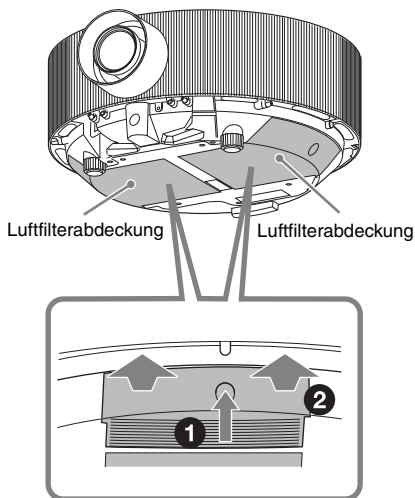
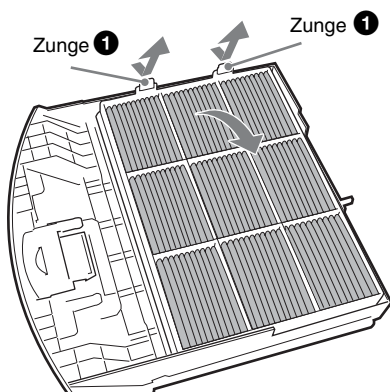
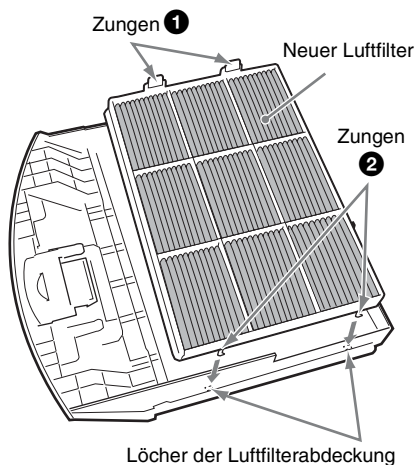
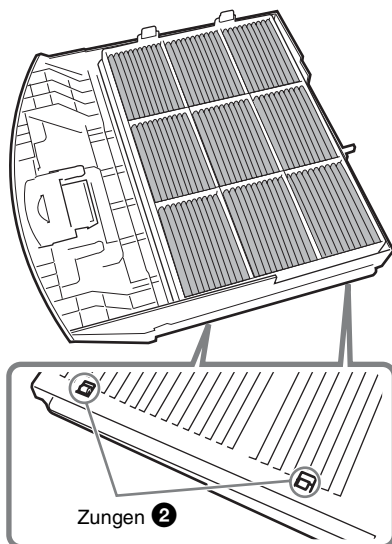
Hinweise

- Um eine Meldung zu löschen, drücken Sie eine beliebige Taste am Bedienfeld des Projektors oder an der Fernbedienung.
- Wenn Sie die Lampe auswechseln, achten Sie darauf, dass Sie die mit der Lampe mitgelieferten Luftfilter austauschen.

Austauschen der Luftfilter

Die zwei Luftfilter sollten bei jedem Auswechseln der Lampe ausgetauscht werden.
Wenn Sie die Luftfilter austauschen, verwenden Sie dafür die gleiche Art, die auch in der optionalen Projektorlampe LMP-F271 enthalten ist. Andere Luftfilter könnten Probleme verursachen.

1 Schalten Sie den Projektor aus, und ziehen Sie das Netzkabel ab.

2 Drücken Sie den Verriegelungsknopf ❶ und ziehen Sie gleichzeitig die zwei Luftfilterabdeckungen ❷ heraus.

3 Biegen Sie die Zungen ❶ des Luftfilters nach vorn und heben Sie ihn dann an den Zungen heraus.

4 Setzen Sie die Zungen ❷ des neuen Luftfilters in die Löcher der Luftfilterabdeckung (2 Stellen) ein und drücken Sie dann den Luftfilter nach unten, bis die Zungen ❶ richtig sitzen.

5 Überprüfen Sie, ob die Luftfilterzungen ❷ fest an der Abdeckung sitzen und bringen Sie dann die Luftfilterabdeckung an dem Projektor an.

Vorsicht

Falls der Austausch des Luftfilters vernachlässigt wird, kann er sich durch angesammelten Staub zusetzen. Als Folge davon kann die Temperatur im Inneren des Projektors ansteigen, was zu einer möglichen Funktionsstörung oder einem Brand führen kann.

Hinweise

- Wenn Sie einen Luftfilteraustausch vornehmen, achten Sie darauf, dass Sie beide Luftfilter gleichzeitig austauschen. Der Austausch nur eines Luftfilters könnte Probleme verursachen.
- Schließen Sie die Luftfilterabdeckungen einwandfrei; anderenfalls kann der Projektor nicht eingeschaltet werden.

Fehlerbehebung

Falls der Projektor nicht richtig zu funktionieren scheint, versuchen Sie zunächst, die Störung mithilfe der folgenden Anweisungen ausfindig zu machen und zu beheben. Sollte die Störung bestehen bleiben, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal.
Nähere Informationen zu den einzelnen Symptomen finden Sie in der Bedienungsanleitung auf der CD-ROM.

Stromversorgung

Symptom	Ursache und Abhilfemaßnahme
Das Gerät lässt sich nicht einschalten.	• Der Projektor ist mit der Taste **I**/⏻ in kurzen Abständen aus- und eingeschaltet worden. ➔ Warten Sie bis zum erneuten Einschalten etwa 60 Sekunden. • Die Lampenabdeckung ist nicht gesichert. ➔ Schließen Sie die Lampenabdeckung korrekt. • Die Luftfilterabdeckung ist gelöst. ➔ Bringen Sie die Luftfilterabdeckung wieder fest an. • Das Objektiv ist nicht am Projektor angebracht. ➔ Bringen Sie das Objektiv an. Siehe Installationsanleitung für Händler zum Anbringen des Objektivs.

Bild

Symptom	Ursache und Abhilfemaßnahme
Es wird kein Bild angezeigt.	• Ein Kabel ist abgetrennt, oder die Anschlüsse sind falsch. ➔ Prüfen Sie, ob die Anschlüsse korrekt ausgeführt worden sind. • Die Anschlüsse sind falsch. ➔ Dieser Projektor ist mit DDC2B (Digital Data Channel 2B, Digitaler Datenkanal 2B) kompatibel. Wenn Ihr Computer mit DDC kompatibel ist, schalten Sie den Projektor nach dem folgenden Verfahren ein. **1** Schließen Sie den Projektor an den Computer an. **2** Schalten Sie den Projektor ein. **3** Starten Sie den Computer. • Die Eingangswahl ist falsch. ➔ Wählen Sie die Eingangsquelle korrekt. • Das Bild ist abgeschaltet. ➔ Drücken Sie die Taste PIC MUTING, um die Bildabschaltung aufzuheben. • Der Computer ist so eingestellt, dass sein Signal entweder gar nicht oder sowohl zu einem externen Monitor als auch zum LCD-Monitor des Computers ausgegeben wird. ➔ Stellen Sie den Computer so ein, dass die Signalausgabe **nur** zu einem externen Monitor erfolgt.

Symptom	Ursache und Abhilfemaßnahme
Das Bild ist verrauscht.	• Je nach der Kombination der über den Computer eingegebenen Bildpunktezahl und der Pixelzahl auf dem LCD-Panel kann Hintergrundrauschen auftreten. ➔ Ändern Sie das Desktopmuster am angeschlossenen Computer. • Ein instabiles Videosignal wird eingegeben. ➔ Versuchen Sie, das Bildzittern mit einem TBC (Time Base Corrector, Zeit-Basis-Korrekturgerät) zu reduzieren.
Das Bild ist nicht klar.	• Das Bild ist unscharf. ➔ Stellen Sie den Fokus ein. • Kondensation hat sich auf dem Objektiv niedergeschlagen. ➔ Lassen Sie den Projektor etwa zwei Stunden lang eingeschaltet.
Das Bild steht von der Leinwand über.	Die Taste APA ist gedrückt worden, obwohl schwarze Ränder um das Bild vorhanden sind. ➔ Projizieren Sie das volle Bild auf die Leinwand, und drücken Sie die Taste APA. Stellen Sie „Lage“ im Menü Bildschirm korrekt ein.
Das Bild flimmert.	„Phase“ im Menü Bildschirm ist nicht richtig eingestellt worden. ➔ Stellen Sie „Phase“ im Menü Bildschirm korrekt ein.

Anzeigen

Meldung	Bedeutung und Abhilfemaßnahme
Die Anzeige LAMP/ COVER blinkt in Orange. (Wiederholrate von 2 Blinkzeichen)	• Die Lampenabdeckung oder die Luftfilterabdeckung ist abgenommen. ➔ Bringen Sie die Abdeckung korrekt an.
Die Anzeige LAMP/ COVER blinkt in Orange. (Wiederholrate von 3 Blinkzeichen)	• Die Lampe hat das Ende ihrer Nutzungsdauer erreicht. ➔ Tauschen Sie die Lampe aus. • Die Lampe ist zu heiß geworden. ➔ Lassen Sie die Lampe 60 Sekunden lang abkühlen, bevor Sie den Projektor wieder einschalten.
Die Anzeige LAMP/ COVER blinkt in Orange. (Wiederholrate von 4 Blinkzeichen)	Die Blende arbeitet nicht einwandfrei. ➔ Konsultieren Sie qualifiziertes Sony-Personal.
Die Anzeige ON/ STANDBY blinkt in Rot. (Wiederholrate von 2 Blinkzeichen)	• Die Innentemperatur ist ungewöhnlich hoch. ➔ Stellen Sie sicher, dass die Lüftungsöffnungen durch nichts blockiert werden. • Der Projektor wird in großer Höhe benutzt. ➔ Vergewissern Sie sich, dass „Höhenlagenmodus“ im Menü Einrichtung auf „Ein“ gesetzt ist.
Die Anzeige ON/ STANDBY blinkt in Rot. (Wiederholrate von 4 Blinkzeichen)	Der Lüfter ist defekt. ➔ Konsultieren Sie qualifiziertes Sony-Personal.

Meldung	Bedeutung und Abhilfemaßnahme
Die Anzeige ON/ STANDBY blinkt in Rot. (Wiederholrate von 6 Blinkzeichen)	Ziehen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose ab, nachdem die Anzeige ON/STANDBY erloschen ist, schließen Sie dann das Netzkabel wieder an die Netzsteckdose an, und schalten Sie den Projektor wieder ein. Falls die Anzeige ON/STANDBY in Rot blinkt und das Problem weiterhin bestehen bleibt, liegt eine Störung im elektrischen System vor. ➔ Konsultieren Sie qualifiziertes Sony-Personal.
Die Anzeige LAMP 1 (2) leuchtet orange.	• Die Lampe muss ausgetauscht werden. ➔ Tauschen Sie die angegebene Lampe (Lampe 1 oder 2) aus. * Die auszutauschende Lampe leuchtet. • Die Lampe ist zu heiß geworden. ➔ Lassen Sie die Lampe 60 Sekunden lang abkühlen, bevor Sie den Projektor wieder einschalten. * Die Lampe, die nicht geleuchtet hat, wird angezeigt.
Die Anzeige PIC MUTING leuchtet orange.	Der Projektor befindet sich im Bildabschaltmodus. ➔ Zum Deaktivieren des Modus drücken Sie die Taste MUTING (PIC) an der Fernbedienung.

Spezifikationen

Projektionssystem
3 LCD-Panels, 1 Objektiv, 3-Primärfarben-Verschlusssystem

LCD-Panel
VPL-FH300L: 1,2-Zoll (30,5 mm)-2k × 1k Panel, ca. 6.640.000 Pixel (2048 × 1080 × 3)
VPL-FW300L: 1,2-Zoll (30,5 mm)-WXGA Panel, ca. 3.280.000 Pixel (1366 × 800 × 3)

Lampe
275-W-Ultra-Hochdrucklampe × 2

Projektionsbildgröße
40 bis 600 Zoll (1.016 bis 15.240 mm) (diagonal gemessen) (Bei Verwendung von VPLL-Z4045: 60 bis 600 Zoll (1.524 bis 15.240 mm))

Lichtleistung (bei Standard-Zoomobjektiv VPLL-Z4019)
VPL-FH300L: 7.000 ANSI Lumen
VPL-FW300L: 6.000 ANSI Lumen (Wenn die Lichtleistung auf „Hoch“ gesetzt ist und der Lampenmodus auf „Zwei Lampen“ eingestellt ist.)

Projektionsentfernung (Bei Bodenaufstellung und Verwendung des Standard-Zoomobjektivs VPLL-Z4019)

VPL-FH300L:
(Wenn „Seitenverhältnis“ im Menü Signal auf „Voll2“ oder „Voll“ eingestellt ist.)
40-Zoll (1.016 mm): 1,7 bis 2,2 m (67 bis 86 $^5/_8$ Fuß)
60-Zoll (1.524 mm): 2,6 bis 3,3 m (102 $^3/_8$ bis 130 Fuß)
80-Zoll (2.032 mm): 3,5 bis 4,4 m (137 $^7/_8$ bis 173 $^1/_4$ Fuß)
100-Zoll (2.540 mm): 4,3 bis 5,6 m (169 $^3/_8$ bis 220 $^1/_2$ Fuß)
120-Zoll (3.048 mm): 5,2 bis 6,7 m (204 $^3/_4$ bis 264 $^7/_8$ Fuß)
150-Zoll (3.810 mm): 6,6 bis 8,4 m (259 $^7/_8$ bis 330 $^3/_4$ Fuß)
200-Zoll (5.080 mm): 8,8 bis 11,2 m (346 $^1/_2$ bis 441 Fuß)
300-Zoll (7.620 mm): 13,3 bis 16,9 m (523 $^3/_4$ bis 665 $^1/_2$ Fuß)
400-Zoll (10.160 mm): 17,8 bis 22,6 m (700 $^1/_2$ bis 889 $^7/_8$ Fuß)
500-Zoll (12.700 mm): 22,2 bis 28,2 m (874 $^1/_8$ bis 1009 $^1/_8$ Fuß)
600-Zoll (15.240 mm): 26,7 bis 33,9 m (1051 $^3/_8$ bis 1334 $^1/_2$ Fuß)

VPL-FW300L:
(Wenn „Seitenverhältnis“ im Menü Signal auf „Voll2“ oder „Voll“ eingestellt ist.)
40-Zoll (1.016 mm): 1,6 bis 2,1 m (63 bis 82 $^3/_4$ Fuß)
60-Zoll (1.524 mm): 2,5 bis 3,2 m (98 $^1/_2$ bis 126 Fuß)
80-Zoll (2.032 mm): 3,4 bis 4,3 m (133 $^7/_8$ bis 169 $^3/_8$ Fuß)
100-Zoll (2.540 mm): 4,2 bis 5,4 m (165 $^3/_8$ bis 212 $^5/_8$ Fuß)
120-Zoll (3.048 mm): 5,1 bis 6,5 m (200 $^7/_8$ bis 256 Fuß)
150-Zoll (3.810 mm): 6,4 bis 8,2 m (252 bis 322 $^7/_8$ Fuß)
200-Zoll (5.080 mm): 8,6 bis 10,9 m (338 $^5/_8$ bis 429 $^1/_4$ Fuß)
300-Zoll (7.620 mm): 12,9 bis 16,5 m (508 bis 649 $^3/_4$ Fuß)
400-Zoll (10.160 mm): 17,3 bis 22,0 m (674 $^1/_4$ bis 866 $^1/_4$ Fuß)
500-Zoll (12.700 mm): 21,7 bis 27,5 m (854 $^1/_2$ bis 1082 $^7/_8$ Fuß)
600-Zoll (15.240 mm): 26,0 bis 33,1 m (1023 $^5/_8$ bis 1303 $^3/_8$ Fuß)

Es kann eine geringe Differenz zwischen dem tatsächlichen Wert und dem oben angegebenen Nennwert auftreten.

Farbsystem NTSC3.58/PAL/SECAM/ NTSC4.43/PAL-M/PAL-N/ PAL60-System, automatische/ manuelle Umschaltung
(Das Farbsystem NTSC4.43 wird verwendet, wenn ein Band, das auf einem Videorecorder des Systems NTSC4.43 aufgenommen wurde, wiedergegeben wird.)

Akzeptable Computersignale[1)]
fH: 19 bis 92 kHz
fV: 24 bis 92 Hz
Maximale Eingangssignal-auflösung (analog): UXGA 1600 × 1200 fV: 60 Hz
Maximale Eingangssignal-auflösung (digital): 2K × 1K 2048 × 1080 fV: 24 Hz[2)]

1) Stellen Sie Auflösung und Frequenz des vom angeschlossenen Computer ausgegebenen Signals innerhalb des Bereichs der akzeptablen Vorwahlsignale des Projektors ein.
2) Bei der Einspeisung eines Signals im Format 2K × 1K (2048 × 1080), wird die Information einer vertikalen Linie an beiden Enden nicht angezeigt. Das Signal wird nicht originalgetreu angezeigt. Äquivalent zum Signal 2K × 1K.

Verwendbare Videosignale
15 k RGB 50/60 Hz, Progressives Komponentensignal 50/60 Hz, DTV (480/60i, 575/50i, 480/60p, 575/50p, 720/60p, 720/50p, 1080/60i, 1080/50i, 1080/24p, 1080/30p, 1080/60p, 1080/50p), FBAS-Videosignal, Y/C-Videosignal

Abmessungen
699 × 298 × 785 mm ($27^5/_8$ × 11 $^3/_4$ × 31 Zoll) (B/H/T) (einschl. Projektionsteile)

Gewicht Ca. 30,5 kg (67 lb 4 oz)

Spannungsversorgung
100 bis 240 V Wechselspannung, 8,2 bis 3,3 A, 50/60 Hz

Leistungsaufnahme
Max. 820 W
(bei Bereitschaft (normal): 30 W — bei Bereitschaft (niedrig): 0,5 W)

Mitgeliefertes Zubehör
Fernbedienung (1)
Batterien der Größe AA (R6) (2)
Objektivöffnungsdeckel (1)
Netzkabel (1)
Staubschutzabdeckung (1)
CD-ROM (Bedienungsanleitung, Installationsanleitung, Anwendungs-Software) (1)
Kurzreferenz (1)
Sicherheitsbestimmungen (1)
Sicherheitsaufkleber (1)
Netzanschlussabdeckung (1)
HDMI-Anschlussabdeckung (1)

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Hinweis

Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.

Sonderzubehör

Projektorlampe
LMP-F271 (Ersatz, beinhaltet zwei Luftfilter)
Projektor-Deckenhalter
PSS-630
Projektor-Deckenhalter-Gelenkstange
PSS-630P
HD-SDI/SDI- Eingang-Adapter
BKM-FW16
Präsentationstool
RM-PJPK1
Projektionsobjektiv
Objektiv mit feststehender Kurzbrennweite
VPLL-4008
Zoomobjektiv mit kurzer Brennweite VPLL-Z4015
Zoomobjektiv mit normaler Brennweite VPLL-Z4019
Zoomobjektiv mit mittlerer Brennweite VPLL-Z4025
Zoomobjektiv mit langer Brennweite VPLL-Z4045

Informazioni sui manuali forniti

Con il proiettore sono forniti i seguenti manuali e software.
Su un sistema Macintosh è possibile leggere solo le Istruzioni d'uso e il Manuale d'installazione per i rivenditori.

Manuali

Normative di sicurezza (manuale stampato a parte)

Questo manuale fornisce note e precauzioni importanti da osservare nel maneggiare e utilizzare il proiettore.

Guida rapida all'uso (questo manuale)

Questo manuale descrive le funzioni fondamentali per proiettare le immagini dopo aver effettuato i collegamenti necessari.

Istruzioni d'uso (sul CD-ROM)

Queste istruzioni d'uso descrivono l'impostazione e il funzionamento del proiettore.

Istruzioni d'uso della rete (sul CD-ROM)

Queste istruzioni d'uso descrivono come impostare ed effettuare presentazioni in rete.

Manuale d'installazione per i rivenditori (sul CD-ROM)

Questo manuale illustra le informazioni di montaggio sul proiettore degli obiettivi opzionali e l'installazione del proiettore.

Software (sul CD-ROM)

Projector Station for Air Shot Version 2 (Version 2.xx) (solo in giapponese e inglese)

Software applicativo per la trasmissione dati da un computer al proiettore.

Informazioni sulla Guida rapida all'uso

La presente Guida rapida all'uso descrive i collegamenti e il funzionamento di base di questo apparecchio, inoltre fornisce delle note sulle operazioni e le informazioni necessarie per la manutenzione.
Per maggiori informazioni sul funzionamento, fare riferimento alle Istruzioni d'uso contenute nel CD-ROM in dotazione.
Per le precauzioni di sicurezza, fare riferimento alle "Norme di sicurezza" separate.

Utilizzo dei Manuali del CD-ROM

Il CD-ROM in dotazione contiene le Istruzioni d'uso, il file ReadMe e il Manuale d'installazione per i rivenditori in giapponese, inglese, francese, tedesco, italiano, spagnolo e cinese. Innanzitutto fare riferimento al file ReadMe.

Operazioni preliminari

Per leggere le Istruzioni d'uso contenute nel CD-ROM, è necessario disporre del programma Adobe Acrobat Reader 5.0 o successiva. Se Adobe Acrobat Reader non è installato sul computer, è possibile scaricare gratis il software Acrobat Reader dall'URL di Adobe Systems.

Come leggere le Istruzioni d'uso

Le Istruzioni d'uso sono contenute nel CD-ROM in dotazione. Inserire il CD-ROM fornito nell'unità CD-ROM del computer, poco dopo il CD-ROM si avvierà automaticamente. Selezionare le Istruzioni d'uso che si desidera leggere.
A seconda del computer a disposizione, il CD-ROM potrebbe non avviarsi automaticamente. In tal caso, aprire le Istruzioni d'uso nel seguente modo:

(Per Windows)

① Aprire “Risorse del computer”. (“Computer” è visualizzato in Windows Vista.)

② Cliccare con il pulsante destro del mouse sull’icona del CD-ROM e selezionare “Explorer”.

③ Fare doppio clic sul file “index.htm” e selezionare le Istruzioni d’uso che si desidera leggere.

(Per Macintosh)

① Fare doppio clic sull’icona del CD-ROM sul desktop.

② Fare doppio clic sul file “index.htm” e selezionare le Istruzioni d’uso che si desidera leggere.

Note

Se non è possibile aprire il file “index.htm”, fare doppio clic sulle Istruzioni d’uso che si desidera leggere dalla cartella “Operating_Instructions”.

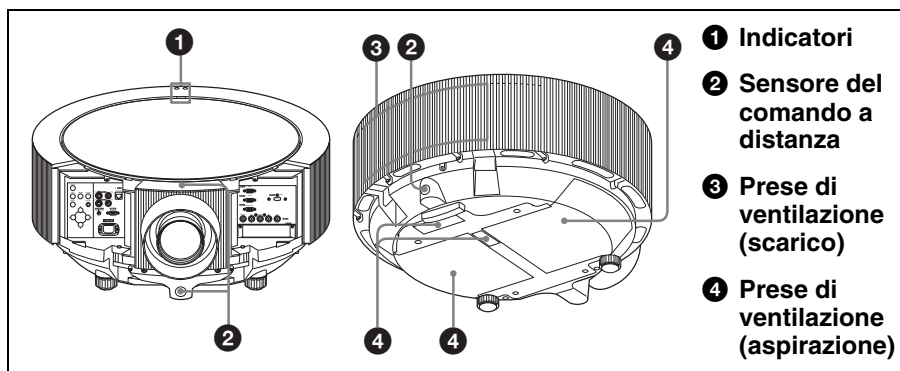
Marchi di fabbrica

- Windows è un marchio di fabbrica registrato di Microsoft Corporation negli Stati Uniti d’America e/o in altri paesi.
- Macintosh è un marchio di fabbrica registrato di Apple, Inc. negli Stati Uniti d’America e/o in altri paesi.
- Adobe e Acrobat Reader sono marchi di fabbrica registrati di Adobe Systems Incorporated negli Stati Uniti e/o altri paesi.

IT

Note sull'uso

Nota sulle prese di ventilazione

Non ostruire le prese di ventilazione (scarico/aspirazione). In caso di ostruzione, il surriscaldamento interno potrebbe provocare un incendio o danneggiare l'apparecchio. Controllare le posizioni delle prese di ventilazione illustrate nelle seguenti figure.
Per ulteriori precauzioni, leggere attentamente le "Nome di sicurezza" separate.

Nota sul cavo di alimentazione

Per l'alimentazione locale, usare sempre un cavo di alimentazione appropriato.

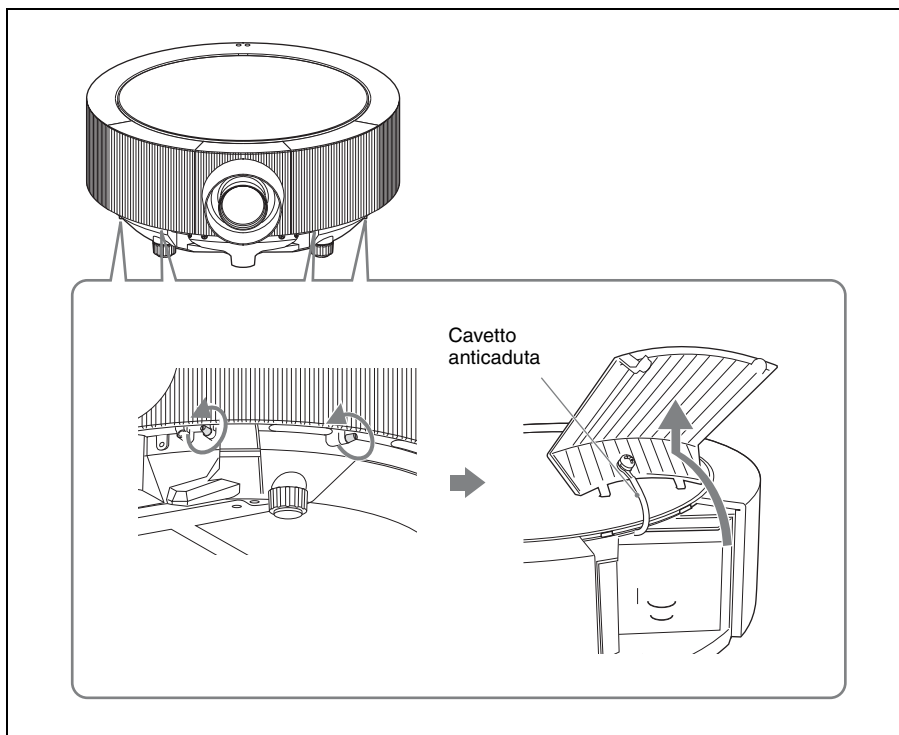
Proiezione

Collegamento del proiettore

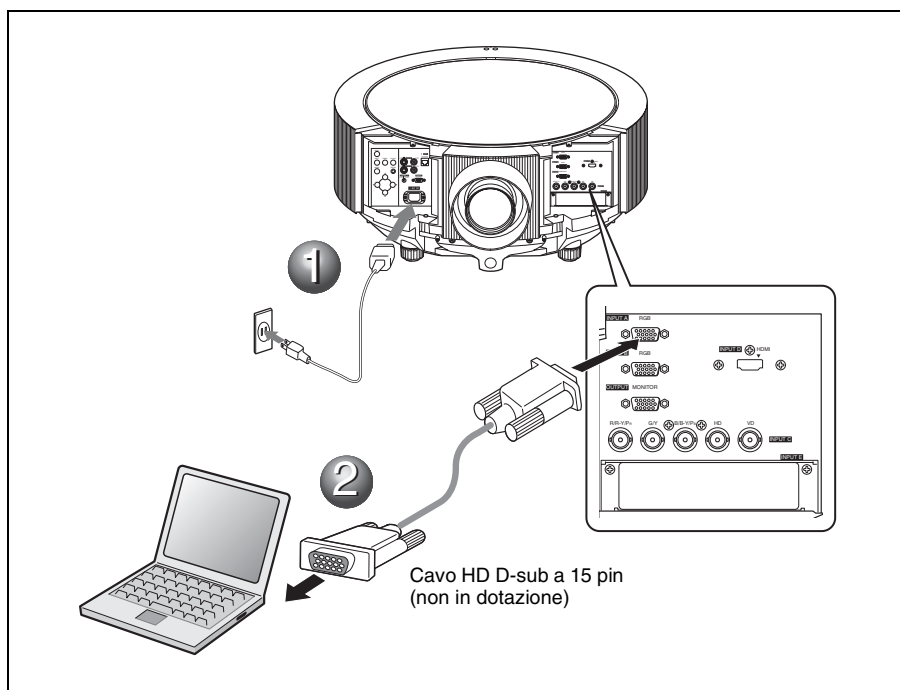
Nel collegare il proiettore, prestare attenzione a quanto segue:

- Spegnere tutte le apparecchiature prima di effettuare qualsiasi collegamento.
- Usare cavi adatti a ciascun collegamento.
- Inserire le spine saldamente. Quando si scollega un cavo, assicurarsi di tirarlo dalla spina e di non tirare il cavo stesso.
- Inoltre fare riferimento al Manuale d'uso dell'apparecchiatura da collegare.

Rimozione dei coperchi dei connettori

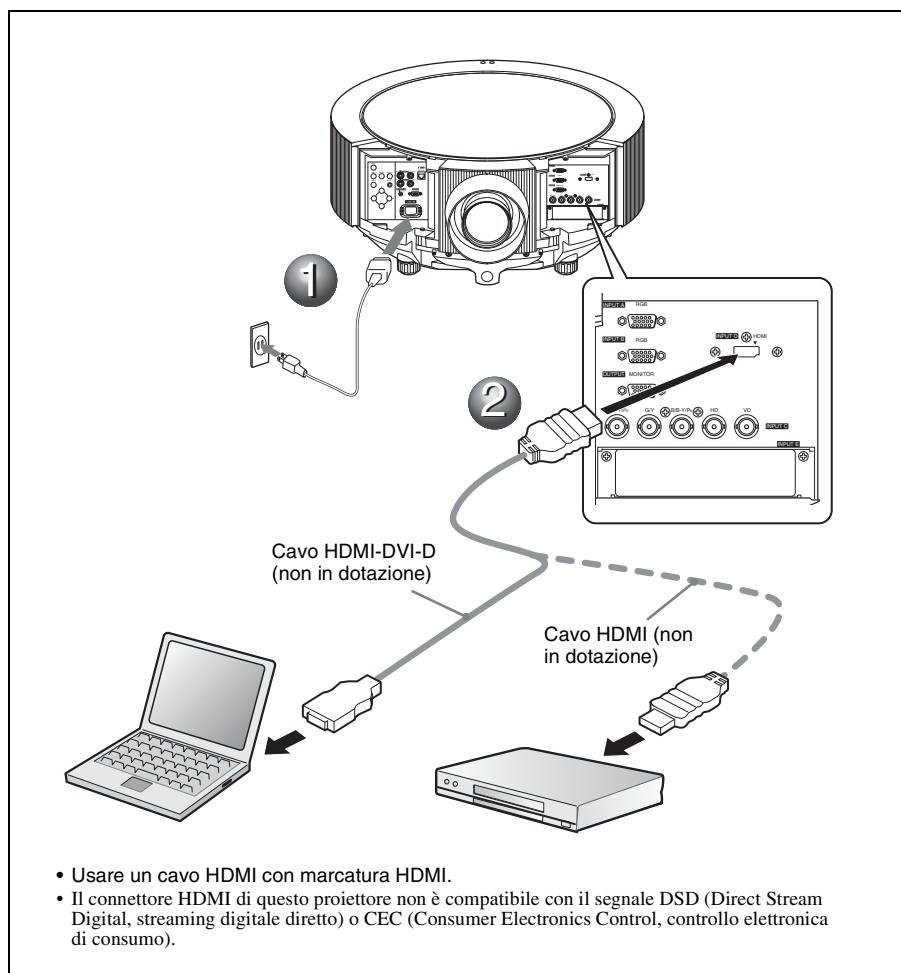
Prima del collegamento, rimuovere i coperchi dei connettori su ambo i lati dell'obiettivo. Innanzitutto rimuovere le due viti sul fondo di ciascun coperchio del connettore, quindi sollevare la parte inferiore del coperchio come in figura.
I coperchi dei connettori sono collegati con l'unità principale tramite i cavetti anticaduta.

Collegamento di un computer (analogico)

❶ **Inserire il cavo di alimentazione c.a. in una presa a muro.**

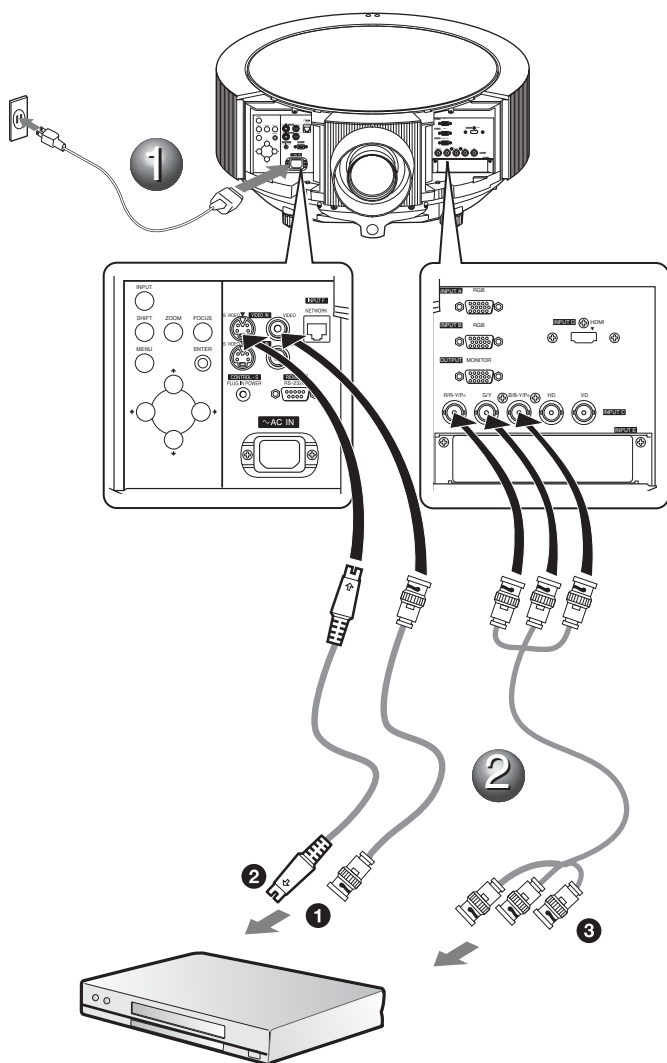
❷ **Collegare il proiettore ad un computer.**

Collegamento di un computer (digitale) o di apparecchiatura video (digitale)

❶ **Inserire il cavo di alimentazione c.a. in una presa a muro.**

❷ **Collegare il proiettore al computer o all'apparecchiatura video.**

- Usare un cavo HDMI con marcatura HDMI.
- Il connettore HDMI di questo proiettore non è compatibile con il segnale DSD (Direct Stream Digital, streaming digitale diretto) o CEC (Consumer Electronics Control, controllo elettronica di consumo).

Collegamento di un lettore VCR/DVD

❶ Inserire il cavo di alimentazione c.a. in una presa a muro.

❷ Collegare il proiettore all'apparecchiatura video.

Per il collegamento dei segnali video, sono disponibili le seguenti tre opzioni:

❶ Cavo video composito (BNC) (non fornito)

❷ Cavo S video (Mini DIN a 4 pin) (non fornito)

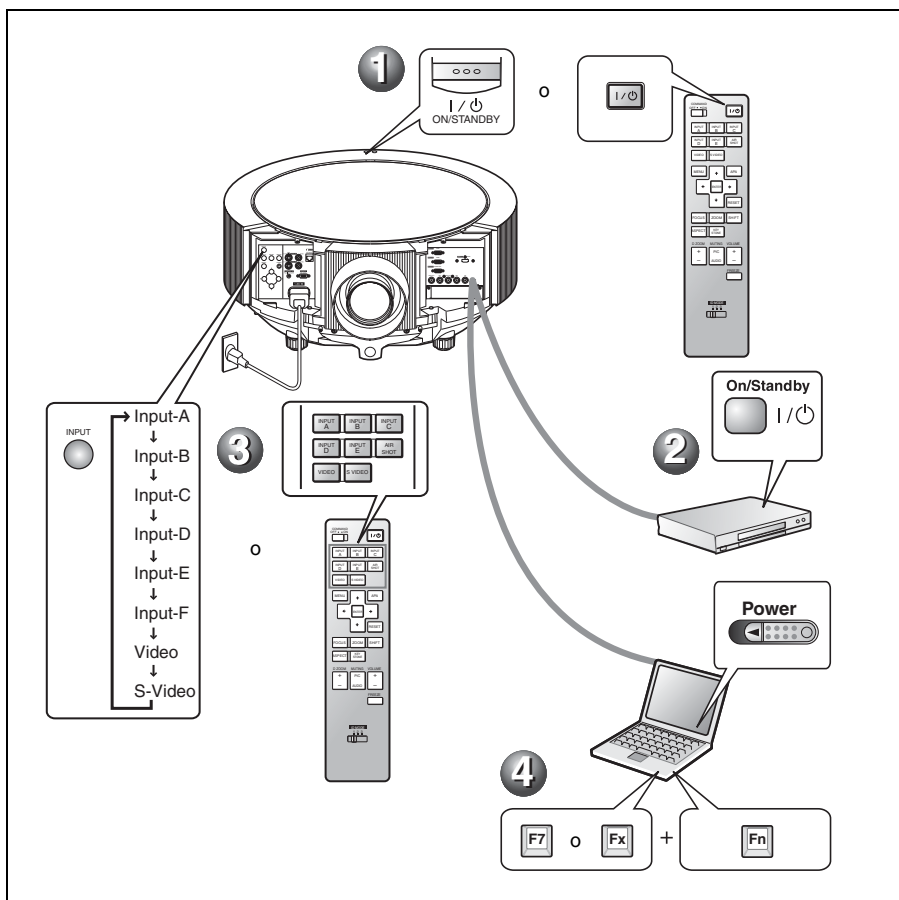
❸ Cavo componente (BNC × 3) (non fornito) (usare un cavo a resistenza nulla)

Proiezione

❶ **Premere il tasto I/⏻ (on/standby).**

❷ **Accendere l'apparecchiatura collegata al proiettore.**

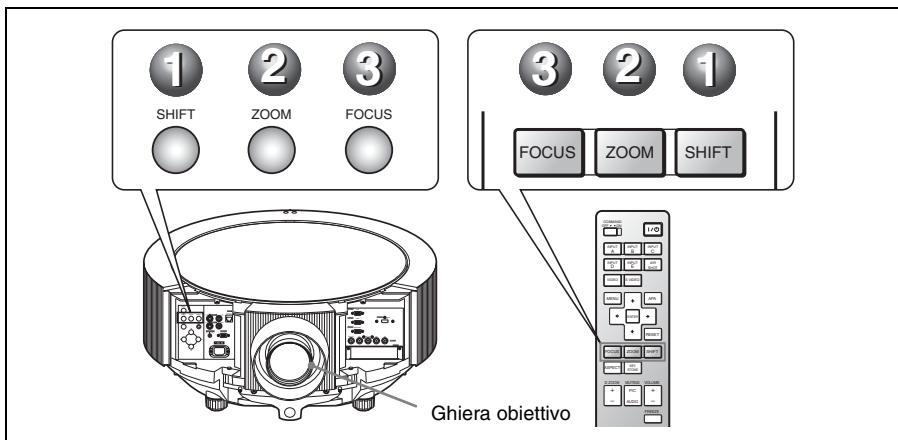
❸ **Premere il tasto INPUT sul telecomando o sul pannello di controllo per selezionare la sorgente d'ingresso.**

❹ **Dopo avere collegato il computer, impostare il segnale solo per la visualizzazione sul monitor esterno.**

Regolazione del proiettore

❶ **Regola la posizione dell'immagine verso l'alto, basso, sinistra o destra.**

❷ **Regola la dimensione dell'immagine.**

❸ **Regola manualmente la messa a fuoco**

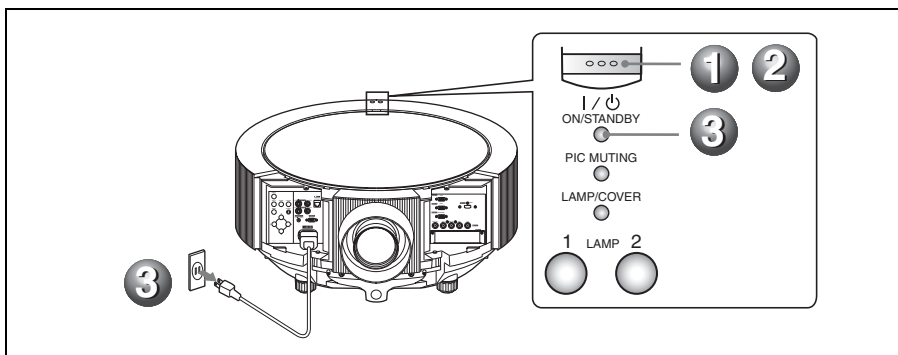
Il proiettore dispone del menu Immagine per selezionare il modo immagine e del menu Schermo per selezionare il formato immagine corretto.

Nota

Il VPLL-4008 non è dotato della funzione di spostamento/zoom. Per regolare la messa a fuoco dell'immagine, ruotare la ghiera dell'obiettivo.

Spegnimento dell'alimentazione

❶ **Premere il tasto I/⏻ (on/standby).**

❷ **Quando compare un messaggio, premere di nuovo il tasto I/⏻ (on/standby).**

❸ **Scollegare il cavo di alimentazione c.a. dalla presa a muro dopo che la ventola si è fermata e la spia ON/STANDBY si è illuminata in rosso.**

Sostituzione della/e lampada/e

Le lampade che costituiscono la sorgente di luce sono un prodotto consumabile. Pertanto sostituire la lampada esaurita (lampada 1 o 2) con una nuova nei seguenti casi:
- Quando la lampada è bruciata o poco luminosa
- Quando appare il messaggio per la sostituzione della lampada.
- La spia LAMP/COVER lampeggia (frequenza di ripetizione di 3 lampeggi).

La vita utile della lampada varia in funzione delle condizioni d'uso.
Come lampada di ricambio, usare la lampada per proiettore LMP-F271. L'uso di qualsiasi altra lampada diversa dalla LMP-F271 potrebbe guastare il proiettore.

Attenzione

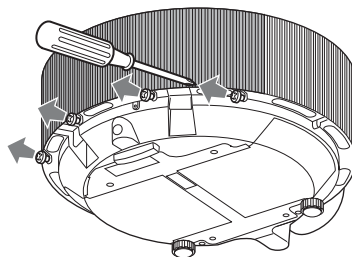
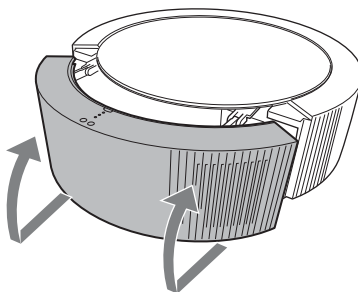
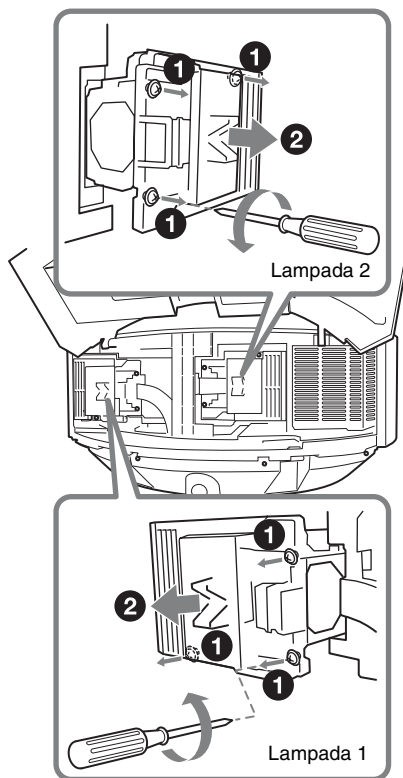
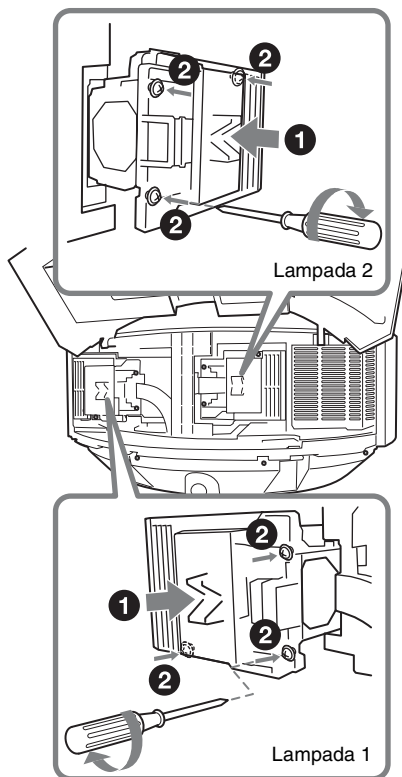
La lampada rimane calda dopo aver spento il proiettore con il tasto I/⏻. **Toccando la lampada, ci si potrebbe ustionare le dita. Quando si sostituisce la lampada, aspettare almeno un'ora che si raffreddi.**

Note
- Se la lampada si rompe, rivolgersi al personale Sony qualificato.
- Tirare fuori la lampada afferrando la manopola. Toccare la lampada potrebbe causare ustioni o lesioni.
- Tirare direttamente fuori la lampada prestando attenzione che rimanga orizzontale. Non inclinare la lampada. Se la lampada viene tirata fuori inclinata e si rompe, i frammenti potrebbero disperdersi, causando lesioni.

1 Spegnere il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione c.a. dalla presa c.a.

Nota

Quando si sostituisce la lampada dopo aver usato il proiettore, aspettare almeno un'ora che la lampada si raffreddi.

2 Aprire il coperchio della lampada svitando le quattro viti con un cacciavite con punta a croce.

3 Inserire le dita nella fessura sotto il pannello laterale del proiettore, tirarlo e ribaltare il coperchio della lampada.
Ribaltarlo fino a quando scatta per sistemare il coperchio.

4 Rilasciare le tre viti Silver Plus ❶ della lampada 1 o della lampada 2 con un cacciavite con punta a croce, afferrare la manopola ❷ tra le dita, quindi tirare fuori l'unità della lampada.

5 Inserire completamente la nuova lampada ❶ finché è saldamente in posizione. Serrare le tre viti ❷ della lampada 1 e della lampada 2.

Note

- Prestare attenzione a non toccare la superficie di vetro della lampada.
- L'alimentazione non si accenderà se la lampada non è fissata correttamente.

6 Rimontare il coperchio della lampada nella posizione originale, quindi serrare le quattro viti usando il cacciavite con punta a croce.

Nota

Aver cura di montare saldamente il coperchio della lampada come era in origine. Diversamente non sarà possibile accendere il proiettore.

Attenzione

Non infilare le mani nella sede di sostituzione della lampada e fare in modo che non ci cadano dei liquidi o degli oggetti **per evitare scossa elettrica o incendio.**

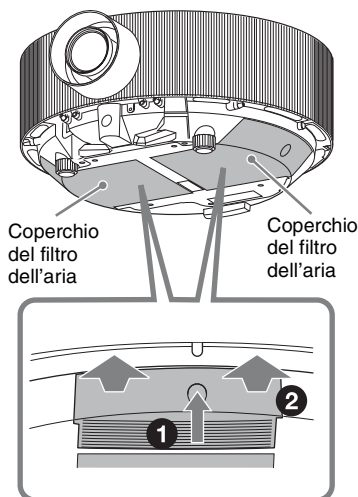
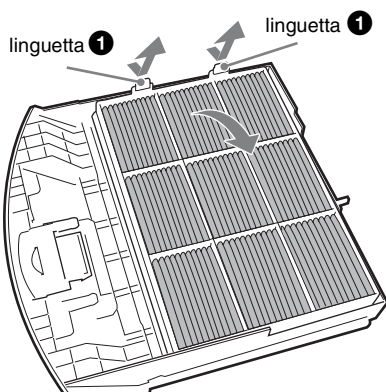
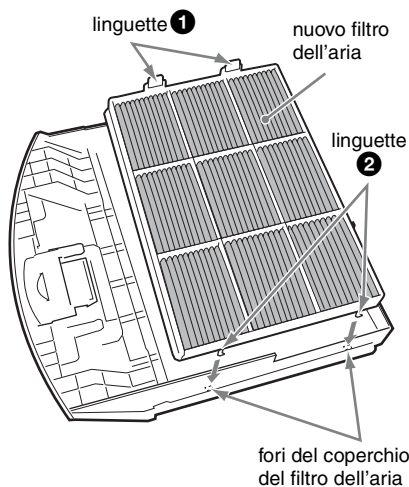
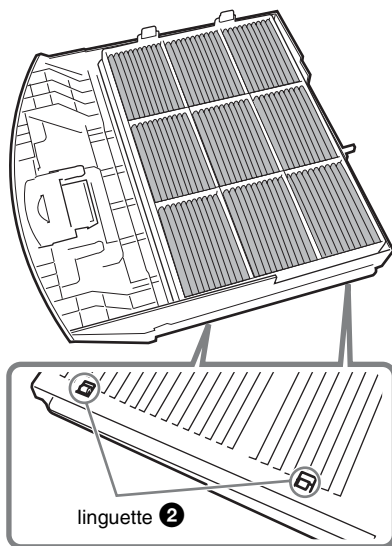
Note

- Per cancellare un messaggio, premere un tasto qualsiasi sul pannello di controllo del proiettore o sul telecomando.
- Quando si sostituisce la lampada, assicurarsi di sostituire il filtri dell'aria forniti insieme alla lampada.

Sostituzione dei filtri dell'aria

I due filtri dell'aria devono essere sostituiti ogni volta che si sostituisce la lampada.
In fase di sostituzione dei filtri dell'aria, usare filtri dello stesso tipo di quelli inclusi nella lampada del proiettore opzionale LMP-F271. Altri filtri dell'aria potrebbero causare problemi.

1 Spegnere l'alimentazione e scollegare il cavo di alimentazione.

2 In fase di pressione del tasto di bloccaggio ❶, estrarre due coperchi dei filtri dell'aria ❷.

3 Abbassare le linguette ❶ del filtro dell'aria sulla parte frontale, quindi rimuoverlo sollevandole.

4 Inserire le linguette ❷ del nuovo filtro dell'aria nel foro del coperchio del filtro dell'aria (2 punti), quindi abbassare il filtro dell'aria fino a quando non sono state fissate le linguette ❶.

5 Controllare che le linguette del filtro dell'aria ❷ siano fissate al coperchio, quindi fissare il coperchio del filtro dell'aria al proiettore.

Attenzione

Se i filtri dell'aria non vengono sostituiti, la polvere potrebbe accumularsi e intasarli. Conseguentemente, la temperatura all'interno dell'unità potrebbe salire e causare guasto o incendio.

Note

- In fase di sostituzione di un filtro dell'aria, assicurarsi di sostituire entrambi i filtri dell'aria contemporaneamente. La sostituzione di un filtro potrebbe causare problemi.
- Prestare attenzione a montare saldamente i coperchi dei filtri dell'aria: se non sono chiusi completamente, non sarà possibile accendere l'alimentazione.

Guida alla soluzione dei problemi

Se il proiettore funziona in modo irregolare, provare a diagnosticare e correggere il problema con le seguenti istruzioni. Se il problema permane, rivolgersi a personale Sony qualificato.
Per maggiori informazioni sui sintomi, fare riferimento alle Istruzioni d'uso contenute nel CD-ROM.

Alimentazione

Sintomo	Causa e soluzione
L'alimentazione non si accende.	• L'alimentazione è stata accesa e spenta poco dopo con il tasto I/⏻. ➔ Attendere circa 60 secondi prima di accendere l'alimentazione. • Il coperchio della lampada non è fissato. ➔ Chiudere saldamente il coperchio della lampada. • Il coperchio del filtro dell'aria è staccato. ➔ Montare saldamente il coperchio del filtro dell'aria. • L'obiettivo non è attaccato. ➔ Montare l'obiettivo. Per le istruzioni di montaggio, fare riferimento al Manuale d'installazione per i rivenditori.

Immagine

Sintomo	Causa e soluzione
Nessuna immagine.	• Un cavo è scollegato oppure i collegamenti sono errati. ➔ Controllare che siano stati effettuati dei collegamenti appropriati. • I collegamenti sono errati. ➔ Questo proiettore è compatibile con DDC2B (Digital Data Channel 2B, canale dati digitali 2B). Se il computer utilizzato è compatibile con DDC, accendere il proiettore procedendo come segue. **1** Collegare il proiettore al computer. **2** Accendere il proiettore. **3** Avviare il computer. • La selezione dell'ingresso è errata. ➔ Selezionare correttamente la sorgente d'ingresso. • L'immagine è disattivata. ➔ Premere il tasto PIC MUTING per annullare la disattivazione dell'immagine. • Il segnale dal computer non è stato impostato per la visualizzazione su monitor esterno, oppure è stato impostato per la visualizzazione sia su un monitor esterno che sul monitor LCD del computer. ➔ Impostare il segnale del computer per la visualizzazione **solo** su un monitor esterno.

Sintomo	Causa e soluzione
L'immagine è rumorosa.	• Potrebbe presentarsi del rumore sullo sfondo in funzione del rapporto fra il numero di punti del segnale d'ingresso dal computer e il numero di pixel del pannello LCD. → Cambiare l'impostazione del desktop del computer collegato. • Il segnale video d'ingresso ha del tremolio. → Usare un TBC (Time Base Corrector, correttore base tempi) per tentare di ridurre il tremolio video.
L'immagine non è nitida.	• L'immagine non è a fuoco. → Regola manualmente la messa a fuoco • Si è depositata della condensazione sull'obiettivo. → Lasciare il proiettore acceso per circa due ore.
L'immagine si estende oltre lo schermo.	È stato premuto il tasto APA nonostante ci siano dei bordi neri intorno all'immagine. → Visualizzare sullo schermo l'immagine completa e premere il tasto APA. Regolare correttamente "Spostamento" nel menu Schermo.
L'immagine sfarfalla.	"Fase" nel menu Schermo non è stato regolato correttamente. → Regolare correttamente "Fase" nel menu Schermo.

Indicatori

Messaggio	Significato e rimedio
La spia LAMP/COVER lampeggia in arancione (frequenza di ripetizione di 2 lampeggi).	• Il coperchio della lampada oppure il coperchio del filtro dell'aria è staccato. → Fissare saldamente il coperchio.
La spia LAMP/COVER lampeggia in arancione (frequenza di ripetizione di 3 lampeggi).	• La lampada ha raggiunto il termine della vita utile. → Sostituire la lampada. • La lampada ha raggiunto una temperatura elevata. → Attendere 60 secondi che la lampada si raffreddi, quindi riaccendere l'alimentazione.
La spia LAMP/COVER lampeggia in arancione (frequenza di ripetizione di 4 lampeggi).	L'otturatore non funziona correttamente. → Rivolgersi a personale Sony qualificato.
ON/STANDBY lampeggia in rosso (frequenza di ripetizione di 2 lampeggi).	• La temperatura interna è insolitamente elevata. → Verificare che le prese di ventilazione non siano ostruite. • Il proiettore è utilizzato a una quota elevata. → Verificare che "Modo quota el." nel menu Impostazione sia impostato su "Inser.".
ON/STANDBY lampeggia in rosso (frequenza di ripetizione di 4 lampeggi).	La ventola è guasta. → Rivolgersi a personale Sony qualificato.
ON/STANDBY lampeggia in rosso (frequenza di ripetizione di 6 lampeggi).	Scollegare il cavo di alimentazione c.a. dalla presa a muro dopo che la spia ON/STANDBY si è spenta, inserire il cavo di alimentazione nella presa a muro, quindi riaccendere il proiettore. Se la spia ON/STANDBY lampeggia in rosso e il problema permane, si è verificato un guasto nel circuito elettrico. → Rivolgersi a personale Sony qualificato.

Messaggio	Significato e rimedio
L’indicatore LAMP 1 (2) si illumina d’arancione.	• La lampada dev’essere sostituita. → Sostituire la lampada specificata (lampada 1 o 2). * La lampada da sostituire si accende. • La temperatura della lampada è stata elevata. → Attendere più di 60 secondi che la lampada si raffreddi, quindi riaccendere l’alimentazione. * Viene mostrata la lampada che non si è accesa.
L’indicatore PIC MUTING si illumina in arancione.	Il proiettore è in modo di disattivazione. → Per annullarlo, premere il tasto MUTING (PIC) sul telecomando.

Caratteristiche tecniche

Sistema di proiezione
3 pannelli LCD, 1 obiettivo, sistema ad otturatore a tre colori primari

Pannello LCD VPL-FH300L: pannello 2k × 1k da 1,2 pollici (30,5 mm), circa 6.640.000 pixel (2048 × 1080 × 3)
VPL-FW300L: pannello WXGA da 1,2 pollici (30,5 mm), circa 3.280.000 pixel (1366 × 800 × 3)

Lampada lampada ad altissima pressione di 275 W × 2

Dimensione dell'immagine proiettata
da 40 a 600 pollici (1.016 a 15.240 mm) (misurata diagonalmente) (quando si usa il VPLL-Z4045: da 60 a 600 pollici (1.524 a 15.240 mm))

Flusso luminoso (quando si attacca l'obiettivo standard VPLL-Z4019)
VPL-FH300L: 7.000 lumen ANSI
VPL-FW300L: 6.000 lumen ANSI (quando il Modo lampada è impostato su "Alto" e il Modo acc lamp su "Due lampade".)

Distanza di proiezione (quando il proiettore è sistemato sul pavimento ed è montato l'obiettivo con zoom standard VPLL-Z4019.)

VPL-FH300L:
(Quando "Formato" nel menu Segnale è impostato su "Pieno 2" o "Pieno")
40 pollici (1.016 mm):
da 1,7 a 2,2 m
(da 67 a 86 $^{5}/_{8}$ piedi)
60 pollici (1.524 mm):
da 2,6 a 3,3 m
(da 102 $^{3}/_{8}$ a 130 piedi)
80 pollici (2.032 mm):
da 3,5 a 4,4 m
(da 137 $^{7}/_{8}$ a 173 $^{1}/_{4}$ piedi)
100 pollici (2.540 mm):
da 4,3 a 5,6 m
(da 169 $^{3}/_{8}$ a 220 $^{1}/_{2}$ piedi)
120 pollici (3.048 mm):
da 5,2 a 6,7 m
(da 204 $^{3}/_{4}$ a 264 $^{7}/_{8}$ piedi)
150 pollici (3.810 mm):
da 6,6 a 8,4 m
(da 259 $^{7}/_{8}$ a 330 $^{3}/_{4}$ piedi)
200 pollici (5.080 mm):
da 8,8 a 11,2 m
(da 346 $^{1}/_{2}$ a 441 piedi)
300 pollici (7.620 mm):
da 13,3 a 16,9 m
(da 523 $^{3}/_{4}$ a 665 $^{1}/_{2}$ piedi)
400 pollici (10.160 mm):
da 17,8 a 22,6 m
(da 700 $^{1}/_{2}$ a 889 $^{7}/_{8}$ piedi)
500 pollici (12.700 mm):
da 22,2 a 28,2 m
(da 874 $^{1}/_{8}$ a 1009 $^{1}/_{8}$ piedi)
600 pollici (15.240 mm):
da 26,7 a 33,9 m
(da 1051 $^{3}/_{8}$ a 1334 $^{1}/_{2}$ piedi)

VPL-FW300L:
(Quando "Formato" nel menu Segnale è impostato su "Pieno 2" o "Pieno")
40 pollici (1.016 mm):
da 1,6 a 2,1 m
(da 63 a 82 $^{3}/_{4}$ piedi)
60 pollici (1.524 mm):
da 2,5 a 3,2 m
(da 98 $^{1}/_{2}$ a 126 piedi)
80 pollici (2.032 mm):
da 3,4 a 4,3 m
(da 133 $^{7}/_{8}$ a 169 $^{3}/_{8}$ piedi)
100 pollici (2.540 mm):
da 4,2 a 5,4 m
(da 165 $^{3}/_{8}$ a 212 $^{5}/_{8}$ piedi)
120 pollici (3.048 mm):
da 5,1 a 6,5 m
(da 200 $^{7}/_{8}$ a 256 piedi)
150 pollici (3.810 mm):
da 6,4 a 8,2 m
(da 252 a 322 $^{7}/_{8}$ piedi)
200 pollici (5.080 mm):
da 8,6 a 10,9 m
(da 338 $^{5}/_{8}$ a 429 $^{1}/_{4}$ piedi)
300 pollici (7.620 mm):
da 12,9 a 16,5 m
(da 508 a 649 $^{3}/_{4}$ piedi)
400 pollici (10.160 mm):
da 17,3 a 22,0 m
(da 674 $^{1}/_{4}$ a 866 $^{1}/_{4}$ piedi)
500 pollici (12.700 mm):
da 21,7 a 27,5 m
(da 854 $^{1}/_{2}$ a 1082 $^{7}/_{8}$ piedi)
600 pollici (15.240 mm):
da 26,0 a 33,1 m
(da 1023 $^{5}/_{8}$ a 1303 $^{3}/_{8}$ piedi)

Potrebbe esserci una piccola differenza fra il valore effettivo e il valore di progetto precedentemente indicato.

Sistema colore
NTSC3.58/PAL/SECAM/NTSC4.43/PAL-M/PAL-N/PAL60, commutato automaticamente/manualmente
(NTSC4.43 è lo standard colore usato per riprodurre video registrati in NTSC su un videoregistratore NTSC4.43.)

Segnali da computer compatibili[1)]
fH: da 19 a 92 kHz
fV: da 24 a 92 Hz
Massima risoluzione del segnale di ingresso (analogico): UXGA 1600 × 1200 fV: 60 Hz
Massima risoluzione del segnale di ingresso (digitale): 2K × 1K 2048 × 1080 fV: 24 Hz[2)]

1) Impostare la risoluzione e la frequenza del segnale del computer collegato entro l'intervallo dei segnali preimpostati compatibili con il proiettore.
2) Quando un segnale 2K × 1K (2048 × 1080) è in ingresso, le informazioni di ciascuna linea verticale su entrambi i lati non vengono visualizzate. Il segnale visualizzato non è nativo. È equivalente al segnale 2K × 1K.

Segnali video compatibili
15 k RGB 50/60 Hz, componente progressivo 50/60 Hz, DTV (480/60i, 575/50i, 480/60p, 575/50p, 720/60p, 720/50p, 1080/60i, 1080/50i, 1080/24p, 1080/30p, 1080/60p, 1080/50p), video composito, video Y/C

Dimensioni 699 × 298 × 785 mm (27 5/8 × 11 3/4 × 31 pollici) (l/a/p) (incluse le parti sporgenti)

Peso Circa 30,5 kg (67 lb 4 oz)

Alimentazione
CA da 100 a 240 V, 8,2 - 3,3 A, 50/60 Hz

Potenza assorbita
Max. 820 W
(in modo di attesa (standard): 30 W in attesa (bassa): 0,5 W)

Accessori forniti
Telecomando (1)
Batterie formato AA (R6) (2)
Coperchio foro obiettivo (1)
Cavo di alimentazione c.a. (1)
Coperchio antipolvere (1)
CD-ROM (Istruzioni d'uso, Manuale di installazione, software applicativo) (1)
Guida rapida all'uso (1)
Norme di sicurezza (1)
Targhetta di sicurezza (1)
Coperchio del connettore c.a. (1)
Coperchio del connettore HDMI (1)

Design e caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

Nota

Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.

Accessori opzionali

Lampada del proiettore
LMP-F271 (per la sostituzione, inclusi due filtri dell'aria)
Supporto per appendere il proiettore
PSS-630
Staffa di supporto per appendere il proiettore
PSS-630P
Adattatore di ingresso HD-SDI/SDI
BKM-FW16
Strumento di presentazione
RM-PJPK1
Obiettivo di proiezione
Obiettivo di lunghezza focale fissa corta VPLL-4008
Obiettivo di lunghezza focale zoom corta VPLL-Z4015
Obiettivo standard VPLL-Z4019
Obiettivo di lunghezza focale zoom media VPLL-Z4025
Obiettivo di lunghezza focale zoom lunga VPLL-Z4045

关于随机附带的手册

本机附带有下列手册和软件。
在 Macintosh 系统上，您只能阅读使用说明书和经销商用安装说明书。

手册

安全规则 （另行印刷的手册）
本手册记述了在操作和使用本投影机时您必须注意的重要注意事项和警告。

快速参考手册 （本手册）
本手册介绍进行所需的连接以后投影图像时的基本操作。

使用说明书 （在 CD-ROM 上）
本使用说明书记述了本投影机的设置和操作方法。

使用说明书用于网络 （在 CD-ROM 上）
本使用说明书记述了如何设置和操作网络发表。

经销商用安装说明书 （在 CD-ROM 上）
本手册介绍在投影机上安装选购镜头以及安装投影机的信息。

软件 （在 CD-ROM 中）

Projector Station for Air Shot Version 2 (Version 2.xx) （仅限于日语和英语）
这是一个用来从电脑向投影机传输数据用的应用程序软件。

关于快速参考手册

此快速参考手册说明本机的连接和基本操作，提供有关操作的注意事项和维护时需要的信息。
有关操作的详细信息，请参见附带 CD-ROM 中包含的使用说明书。
有关安全注意事项，请参见另外的 “安全规则”。

使用 CD-ROM 手册

附带的 CD-ROM 中包含日文、英语、法语、德语、意大利语、西班牙语和中文版的使用说明书、ReadMe 文件和经销商用安装说明书。请先阅读 ReadMe 文件。

准备工作
要阅读 CD-ROM 中的操作说明，您需要 Adobe Acrobat Reader 5.0 或更新版本。
如果您的电脑中未安装 Adobe Acrobat Reader，您可以从 Adobe Systems 的 URL 下载免费的 Acrobat Reader 软件。

阅读使用说明书
使用说明书包含在附带的 CD-ROM 中。
将附带的 CD-ROM 插入电脑的 CD-ROM 驱动器中，不久 CD-ROM 自动启动。选择要阅读的使用说明书。
CD-ROM 可能无法自动启动，视电脑而定。在这种情况下，请按如下方式打开使用说明书：

（对于 Windows）
① 打开 “My Computer”。（Windows Vista 中显示 “电脑”。）
② 右击 CD-ROM 图标并选择 “Explorer”。
③ 双击 “index.htm” 文件并选择要阅读的使用说明书。

（对于 Macintosh）
① 双击桌面上的 CD-ROM 图标。
② 双击 “index.htm” 文件并选择要阅读的使用说明书。

注意

如果您无法打开 “index.htm” 文件，请在 “Operating_Instructions” 文件夹中双击要阅读的使用说明书。

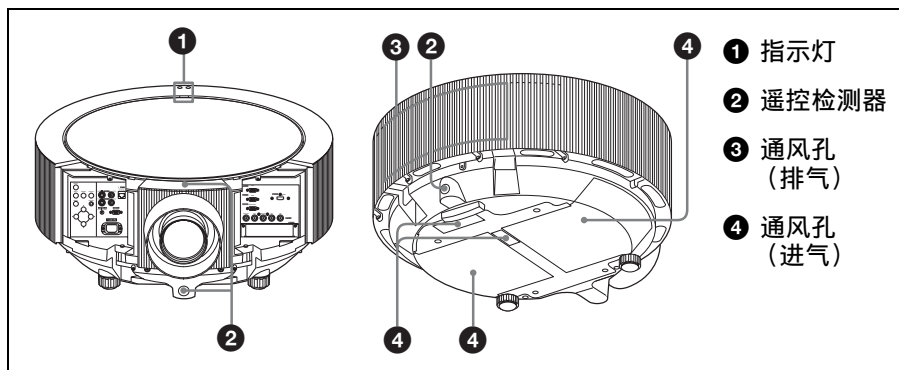
商标

- Windows 是 Microsoft Corporation 在美国和 / 或其它国家（或地区）的注册商标。
- Macintosh 是 Apple, Inc. 在美国和 / 或其它国家（或地区）的注册商标。
- Adobe 和 Acrobat Reader 是 Adobe Systems Incorporated 在美国和 / 或其它国家（或地区）的注册商标。

CS

使用说明

关于通风孔的说明

不要堵塞通风孔 （排气 / 进气）。如被堵塞，内部热量可能会蓄积，导致火灾或损坏本机。
检查通风孔的位置，如下图所示。
有关其它注意事项，请仔细阅读另外的 “安全规则”。

关于电源线的说明

使用适合当地供电电压的电源线。

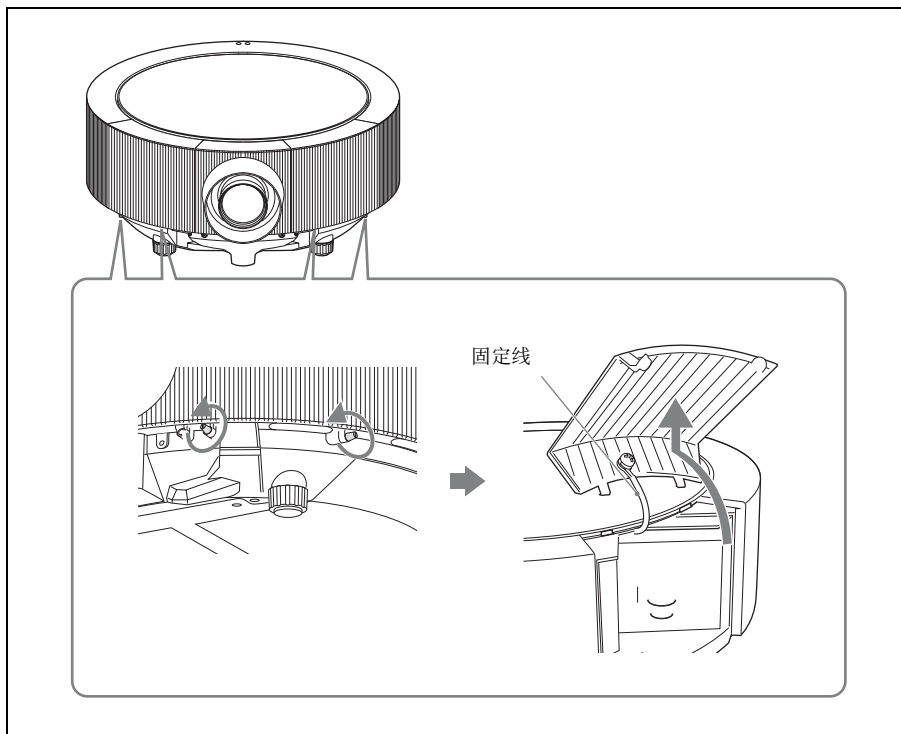
投影

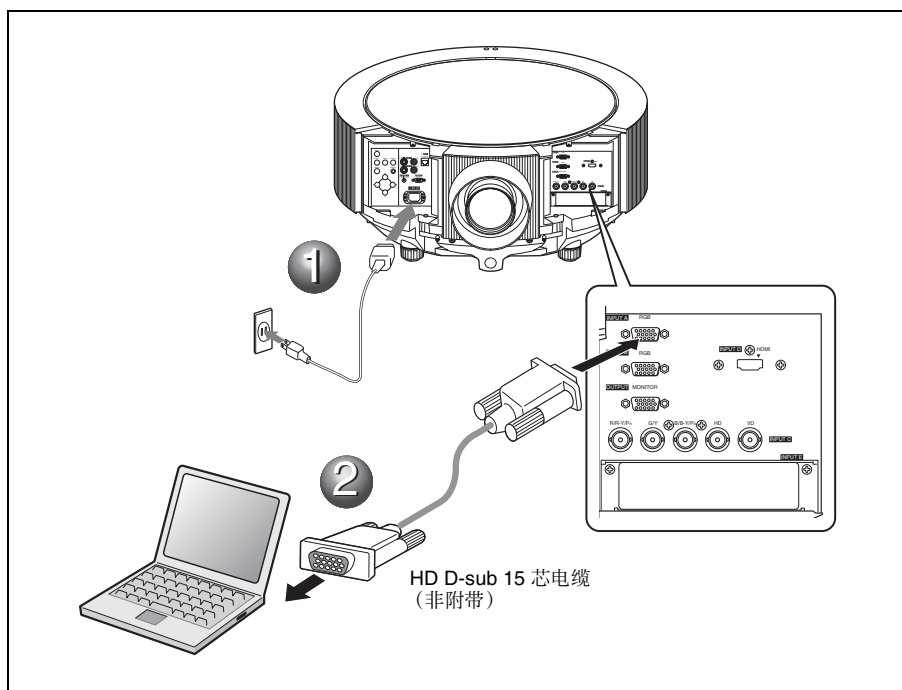
连接投影机

当连接投影机时，务必确认：

- 进行任何连接前关闭所有设备。
- 正确使用各连接用的电缆。
- 牢固插入电缆插头。在拔掉电缆时，务必拔插头，不可拉扯电缆本身。
- 另请参见要连接设备的使用说明书。

要取下连接器盖时

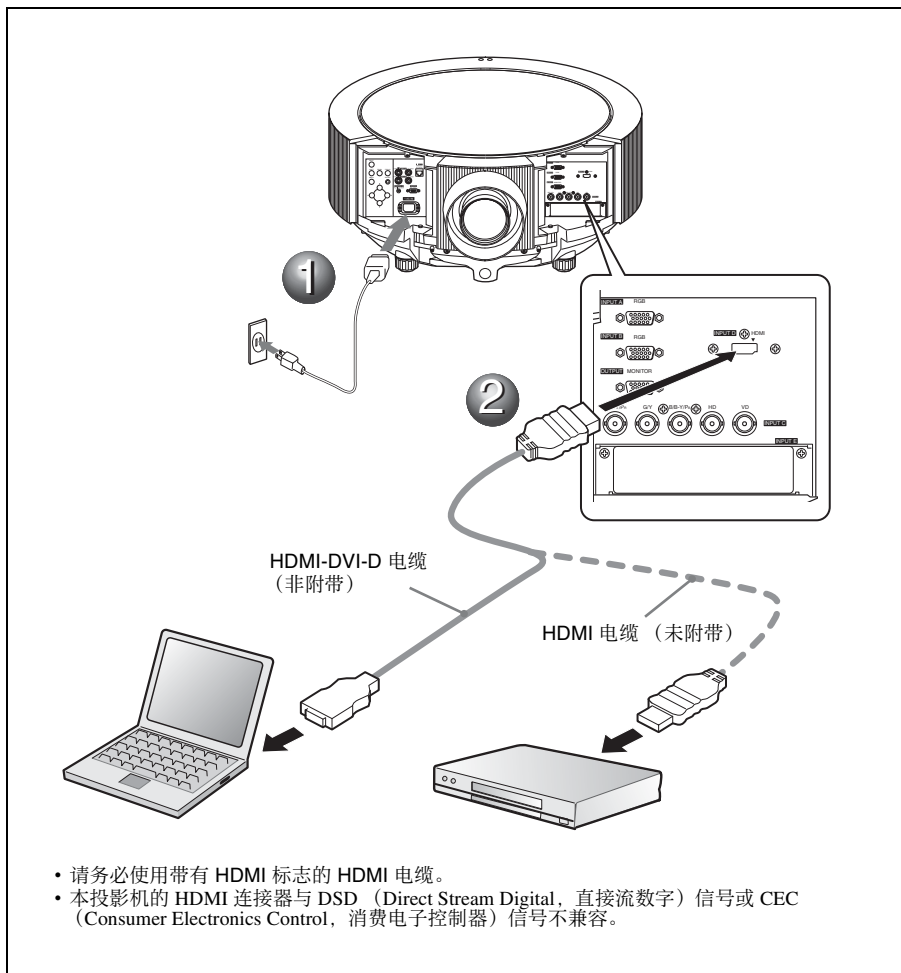
连接之前，先取下镜头两边的连接器盖。
首先取下每个连接器盖底部的两个螺丝，接着掀起盖子的底部 （如图）。
连接器盖与主机之间有固定线连接。

要连接电脑时 （模拟）

❶ 将 **AC** 电源线插入墙上电源插座。

❷ 将投影机连接到计算机。

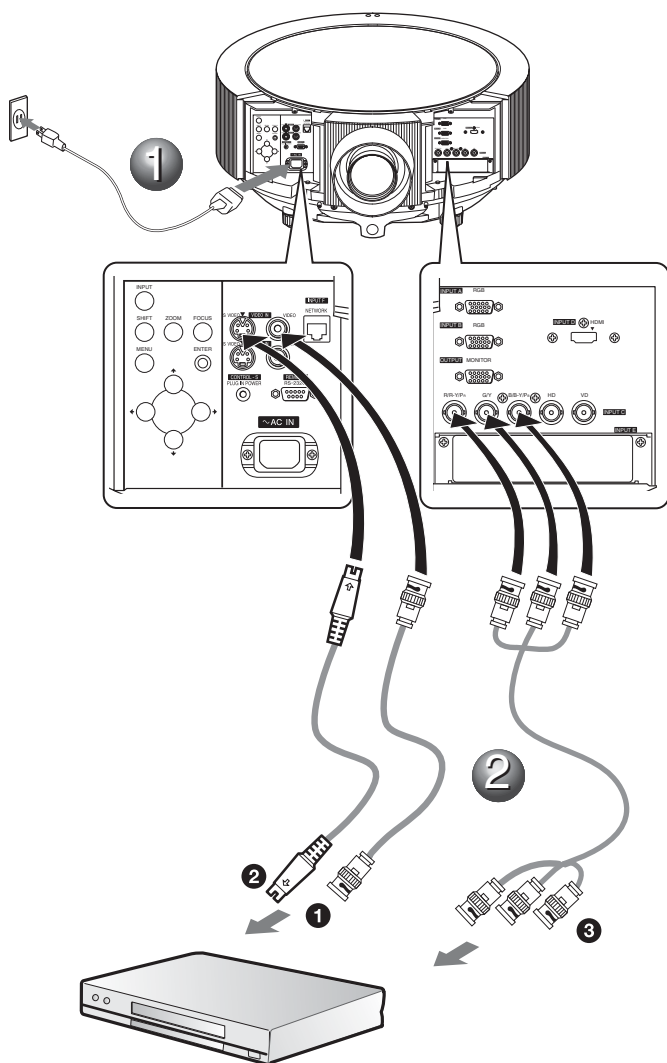
要连接电脑（数码）或视频设备（数码）时

❶ 将 AC 电源线插入墙上电源插座。

❷ 将投影机连接到计算机或视频设备。

- 请务必使用带有 HDMI 标志的 HDMI 电缆。
- 本投影机的 HDMI 连接器与 DSD（Direct Stream Digital，直接流数字）信号或 CEC（Consumer Electronics Control，消费电子控制器）信号不兼容。

要连接 VCR/DVD 播放器时

❶ 将 AC 电源线插入墙上电源插座。

❷ 将投影机连接到视频设备。

对于视频信号连接，您可以选择以下三个连接选项：

❶ 复合视频 (BNC) 电缆 （非附带）

❷ S 视频 （微型 DIN 4 芯）电缆 （非附带）

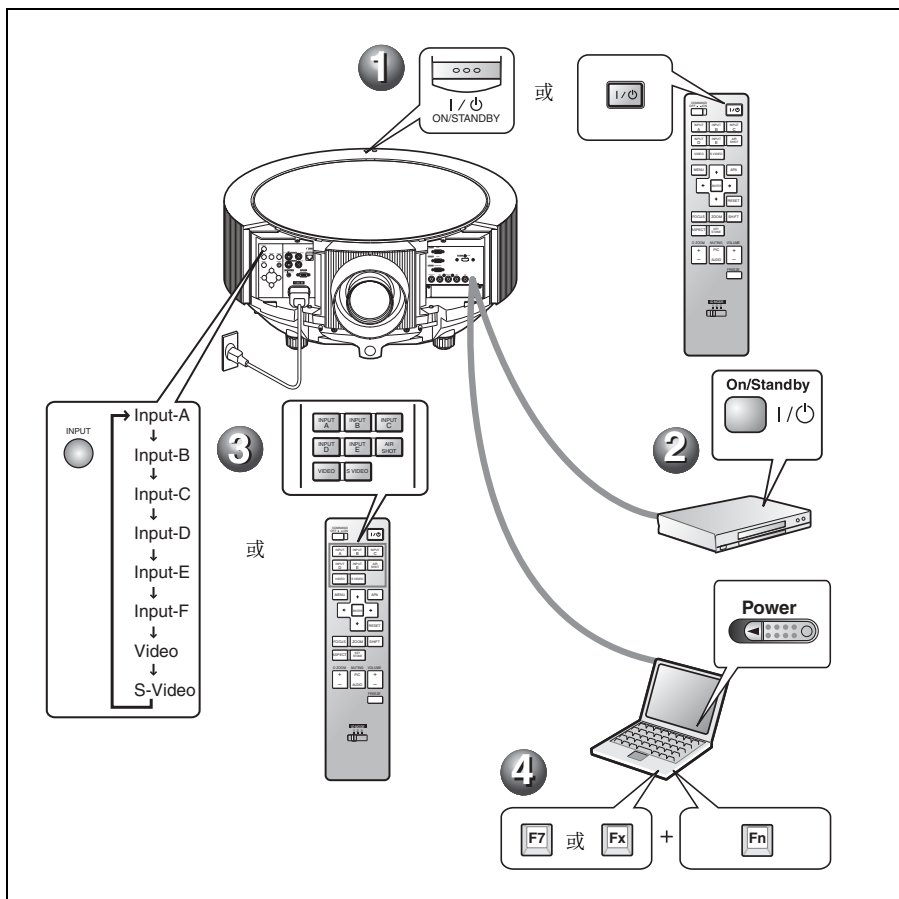
❸ 分量 (BNC × 3) 电缆 （非附带）（使用无阻抗电缆）

投影

❶ 按 I/⏻ （打开 / 待机）键。

❷ 打开与投影机相连的设备。

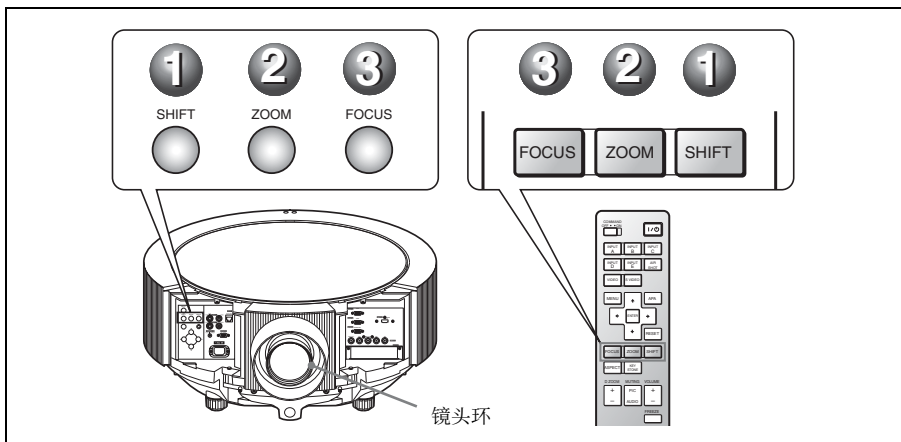
❸ 按遥控器或控制面板上的 **INPUT** 键以选择输入信号源。

❹ 连接电脑时，请将其设定为仅向外接显示器输出信号。

调整投影机

❶ 调整图像的上、下、左、右位置。

❷ 调整图像的尺寸。

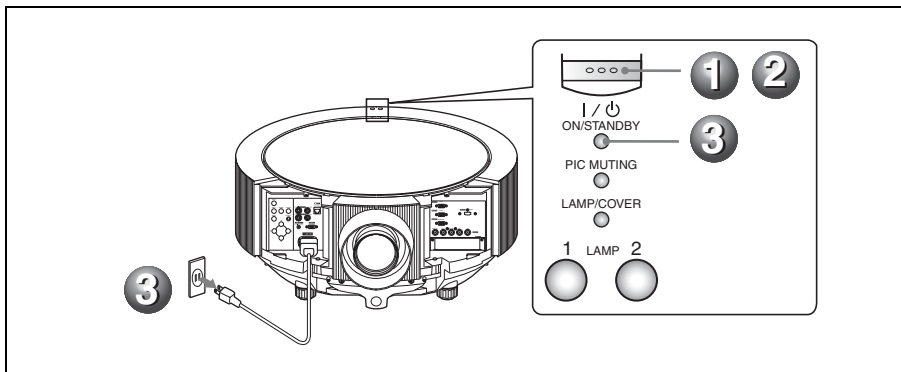
❸ 调整聚焦。
投影机备有 “图像设定”菜单，用于选择图像模式，备有 “屏幕设定”菜单，用于选择适当的图像纵横比。

注意

VPLL-4008 没有移位 / 放大功能。若要调整图像的聚焦，请转动镜头环。

关闭电源

❶ 按 I/⏻（打开 / 待机）键。

❷ 显示信息时，再按一下 I/⏻（打开 / 待机）键。

❸ 在冷却扇停止运转且 **ON/STANDBY** 指示灯变为红色后，从墙上电源插座拔下 **AC** 电源线。

更换投影灯

光源所使用的投影灯是消耗品。因此在以下情形需要用新的投影灯更换失效的投影灯 （投影灯 1 或投影灯 2）。

- 投影灯烧坏或变暗时
- 当出现需要更换投影灯的消息时。
- LAMP/COVER 指示灯闪烁。（以 3 次闪烁为一个循环）

投影灯的寿命根据使用条件不同而不同。

请用 LMP-F271 投影机用投影灯进行更换。

使用 LMP-F271 以外的任何其它投影灯均可能造成投影机损坏。

注意

用 I/⏻ 键关闭电源后，投影灯的温度仍然很高。**如果触摸投影灯，手指可能会被烫伤。更换投影灯时，请至少等候 1 个小时让投影灯冷却。**

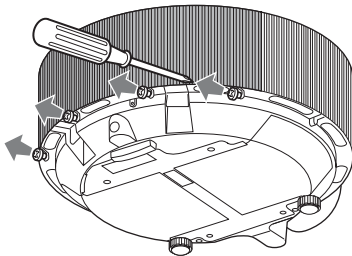
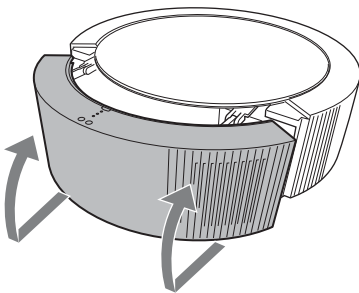
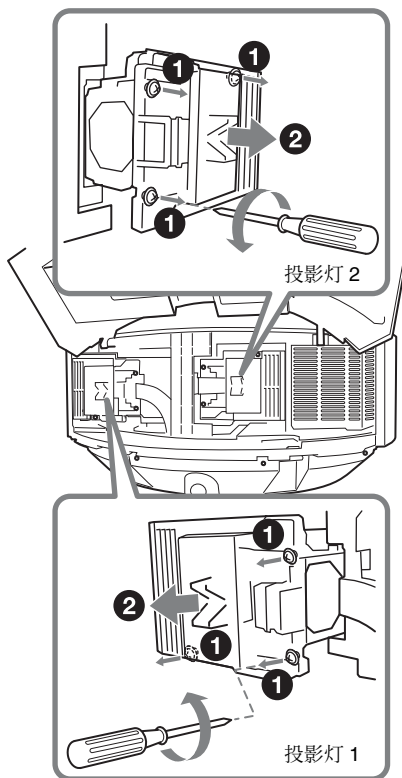
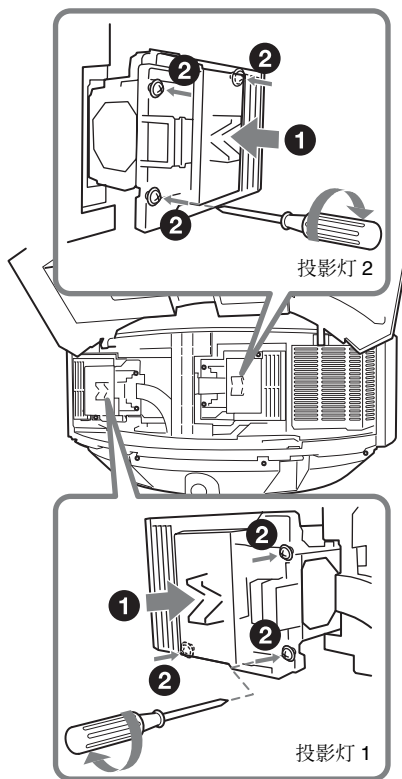
注意

- 如果投影灯损坏，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
- 握住突起部将投影灯拉出。如果触摸投影灯，可能会被烫伤或受伤。
- 拆下投影灯时，令投影灯处于水平状态，然后将其径直拉出。请勿倾斜投影灯。如果在倾斜状态下拉出投影灯，万一投影灯损坏，碎片可能散落并导致人身伤害。

1 关闭投影机电源并从 AC 电源插座拔下 AC 电源线。

注意

在使用投影机后更换投影灯时，请至少等候 1 个小时让投影灯冷却。

2 用十字螺丝刀拧松 4 个螺丝，打开投影灯盖。

3 将手指放在投影机侧面板下面的缝隙处，拉动并随即掀起投影灯盖。
掀起投影灯盖直至吻合以将其固定。

4 用十字螺丝刀拧松取下投影灯 1 或投影灯 2 的三个银色十字槽头螺钉 ❶，握住突起部 ❷ 将投影灯拉出。

5 将新的投影灯 ❶ 完全插入，使其固定到位。上紧投影灯 1 和投影灯 2 的三个螺丝 ❷。

注意

- 小心不要触摸投影灯的玻璃表面。
- 如果投影灯没有完全固定好，将无法接通电源。

6 将投影灯盖放回原位并用十字螺丝刀拧紧四个螺丝。

注意

务必关严投影灯盖使其恢复原状。否则，无法接通投影机的电源。

注意

请勿将手放进投影灯更换插槽，也不要让任何液体或其它物品落入插槽内，**以免触电或发生火灾**。

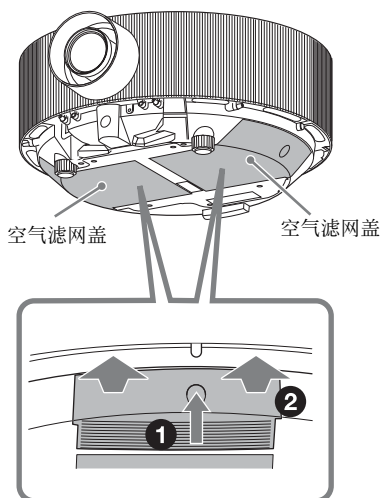
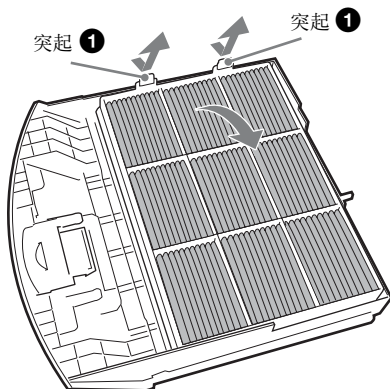
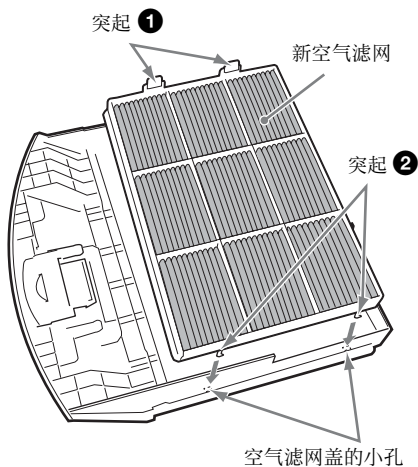
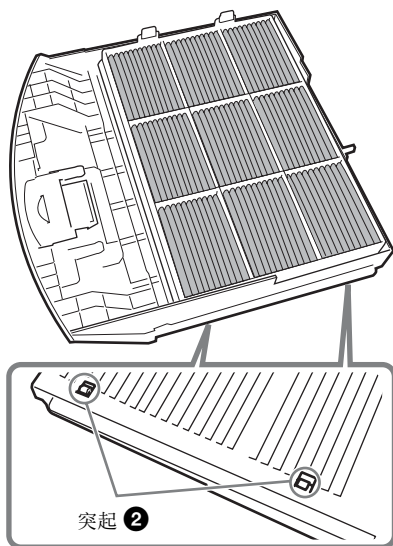
注意

- 要删除信息时，按投影机控制面板或遥控器上的任意键。
- 更换投影灯时，请务必同时更换随灯附带的空气滤网。

更换空气滤网

请在每次更换投影灯时更换两个空气滤网。
更换空气滤网时，请使用含在选购投影机的投影灯 LMP-F271 里相同的空气滤网。其它种类的空气滤网可能导致故障。

1 关闭电源，拔下电源线。

2 按锁定键 ❶ 的同时，抽出两个空气滤网盖 ❷。

3 将空气滤网的突起 ❶ 向下往前移动，继而拉出突起、取下滤网。

4 将两个新空气滤网的突起 ❷ 插入空气滤网盖的小孔（两点），继而向下压空气滤网，直到突起 ❶ 插入牢靠为止。

5 检查确认空气滤网的突起 ❷ 固定到盖子上，接着即可将空气滤网盖安装至投影机。

注意

如果因疏忽而没有更换空气滤网，灰尘会聚积并堵塞滤网。这种情况下，装置内部的温度会升高，可能导致故障或火灾。

注意

- 您在更换空气滤网时，请务必同时将两个空气滤网全部更换。只更换一个空气滤网可能导致故障。
- 务必牢固安装空气滤网盖；如果空气滤网盖没有关严，电源将无法接通。

故障排除

如果发现投影机工作不正常，请使用下述说明尝试诊断并解决问题。如果问题依然存在，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
有关症状的详细信息，请参见 CD-ROM 中包含的使用说明书。

电源

症状	原因和对策
无法接通电源。	• 用 I/⏻ 键以很短的间隔关闭和接通了电源。 ➔ 接通电源之前请等候约 60 秒钟。 • 投影灯盖没有装严。 ➔ 关严投影灯盖。 • 空气滤网盖脱落。 ➔ 牢固安装空气滤网盖。 • 镜头未安装。 ➔ 安装镜头。有关安装详情，请参见 “经销商用安装说明书”。

图像

症状	原因和对策
无图像。	• 电缆被拔下或未正确连接电缆。 ➔ 查看是否已经正确地连接了电缆。 • 连接错误。 ➔ 本投影机对应 DDC2B （Digital Data Channel 2B，数字数据通道 2B）。如果电脑兼容 DDC，按照下述步骤接通投影机电源。 **1** 连接投影机至电脑。 **2** 接通投影机电源。 **3** 启动电脑。 • 输入选择不正确。 ➔ 请正确选择输入信号源。 • 图像被消除。 ➔ 按 PIC MUTING 键解除图像消除功能。 • 电脑信号未被设定为向外部显示器输出，或被设定为同时向外部显示器和电脑 LCD 显示器输出。 ➔ 将电脑的信号设定为**仅**向外部显示器输出。
图像有杂讯。	• 根据由电脑输入的点数和 LCD 面板上的像素数的组合，背景上可能会出现杂讯。 ➔ 改变所连接的电脑的桌面图案。 • 输入了带有颤动的视频信号。 ➔ 请使用 TBC （Time Base Corrector, 时基校正器）尝试减少视频颤动。
图像不清晰。	• 图像未聚焦。 ➔ 调整聚焦。 • 镜头上有水气凝聚。 ➔ 接通投影机电源并放置约 2 小时。
影像超出屏幕。	尽管按下 APA 键，影像周围仍有黑边。 ➔ 在屏幕上显示完整影像并按 APA 键。 正确调整 “屏幕设定”菜单上的 “移位”。

症状	原因和对策
图像闪动。	没有正确地调整 “屏幕设定”菜单上的 “相位”。 ➔ 正确调整 “屏幕设定”菜单上的 “相位”。

指示灯

信息	含义和对策
LAMP/COVER 指示灯以橙色闪烁。（以 2 次闪烁为一个循环）	• 投影灯盖或空气滤网盖脱落。 ➔ 将盖板装严。
LAMP/COVER 指示灯以橙色闪烁。（以 3 次闪烁为一个循环）	• 投影灯达到了使用寿命。 ➔ 更换投影灯。 • 投影灯的温度过高。 ➔ 请等候 60 秒钟让投影灯冷却，然后再次接通电源。
LAMP/COVER 指示灯以橙色闪烁。（以 4 次闪烁为一个循环）	快门工作不正常。 ➔ 请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
ON/STANDBY 指示灯以红色闪烁。（以 2 次闪烁为一个循环）	• 内部温度异常升高。 ➔ 检查通风孔是否堵塞。 • 在高海拔地区使用投影机。 ➔ 请务必确认 “设置”菜单上的 “高海拔高度模式”设定为 “开”。
ON/STANDBY 指示灯以红色闪烁。（以 4 次闪烁为一个循环）	冷却扇损坏。 ➔ 请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
ON/STANDBY 指示灯以红色闪烁。（以 6 次闪烁为一个循环）	在 ON/STANDBY 指示灯熄灭后，从墙上电源插座拔下 AC 电源线，将电源线插进墙上电源插座，然后重新接通投影机电源。如果 ON/STANDBY 指示灯以红色闪烁并且该状态持续，说明电气系统有故障。 ➔ 请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
LAMP 指示灯 1 (2) 以橙色点亮。	• 必须更换此投影灯。 ➔ 更换指定的投影灯 （投影灯 1 或投影灯 2）。 * 需要更换的投影灯点亮。 • 投影灯温度过高。 ➔ 请等候 60 秒钟以上让投影灯冷却，然后再次接通电源。 * 显示投影灯不亮。
PIC MUTING 指示灯以橙色点亮。	投影机处于消除模式。 ➔ 要取消，按遥控器上的 MUTING (PIC) 键。

规格

投影系统　3 LCD 面板，1 镜头，3 原色快门系统

LCD 面板　VPL-FH300L：1.2 英寸（30.5 毫米）2k × 1k 面板，约 6,640,000 像素（2048 × 1080 × 3）
VPL-FW300L：1.2 英寸（30.5 毫米）WXGA 面板，约 3,280,000 像素（1366 × 800 × 3）

投影灯　275 W 超高压投影灯泡 × 2

投影图像的尺寸
40 至 600 英寸（1016 至 15240 毫米）（对角测量）
（使用 VPLL-Z4045 时：60 至 600 英寸（1524 至 15240 毫米））

亮度输出（当安装了标准变焦镜头 VPLL-Z4019 时）
VPL-FH300L：7,000 ANSI 流明
VPL-FW300L：6,000 ANSI 流明
（当“摄影灯模式”被设为“高位”并且“投影灯照明模式”被设为“双投影灯”时。）

投射距离（当安装在地板上并且安装了标准变焦镜头 VPLL-Z4019 时。）

VPL-FH300L：
（当“信号设定”菜单上的“纵横比”设定为“全屏幕 2”或“全屏幕”时）
40 英寸（1016 毫米）：
1.7 至 2.2 米
（67 至 86 5/8 英尺）
60 英寸（1524 毫米）：
2.6 至 3.3 米
（102 3/8 至 130 英尺）
80 英寸（2032 毫米）：
3.5 至 4.4 米
（137 7/8 至 173 1/4 英尺）
100 英寸（2540 毫米）：
4.3 至 5.6 米
（169 3/8 至 220 1/2 英尺）
120 英寸（3048 毫米）：
5.2 至 6.7 米
（204 3/4 至 264 7/8 英尺）
150 英寸（3810 毫米）：
6.6 至 8.4 米
（259 7/8 至 330 3/4 英尺）
200 英寸（5080 毫米）：
8.8 至 11.2 米
（346 1/2 至 441 英尺）
300 英寸（7620 毫米）：
13.3 至 16.9 米
（523 3/4 至 665 1/2 英尺）
400 英寸（10160 毫米）：
17.8 至 22.6 米
（700 1/2 至 889 7/8 英尺）
500 英寸（12700 毫米）：
22.2 至 28.2 米
（874 1/8 至 1009 1/8 英尺）
600 英寸（15240 毫米）：
26.7 至 33.9 米
（1051 3/8 至 1334 1/2 英尺）

VPL-FW300L：
（当“信号设定”菜单上的“纵横比”设定为“全屏幕 2”或“全屏幕”时）
40 英寸（1016 毫米）：
1.6 至 2.1 米
（63 至 82 3/4 英尺）
60 英寸（1524 毫米）：
2.5 至 3.2 米
（98 1/2 至 126 英尺）
80 英寸（2032 毫米）：
3.4 至 4.3 米
（133 7/8 至 169 3/8 英尺）
100 英寸（2540 毫米）：
4.2 至 5.4 米
（165 3/8 至 212 5/8 英尺）
120 英寸（3048 毫米）：
5.1 至 6.5 米
（200 7/8 至 256 英尺）
150 英寸（3810 毫米）：
6.4 至 8.2 米
（252 至 322 7/8 英尺）
200 英寸（5080 毫米）：
8.6 至 10.9 米
（338 5/8 至 429 1/4 英尺）
300 英寸（7620 毫米）：
12.9 至 16.5 米
（508 至 649 3/4 英尺）
400 英寸（10160 毫米）：
17.3 至 22.0 米
（674 1/4 至 866 1/4 英尺）
500 英寸（12700 毫米）：
21.7 至 27.5 米
（854 1/2 至 1082 7/8 英尺）
600 英寸（15240 毫米）：
26.0 至 33.1 米
（1023 5/8 至 1303 3/8 英尺）

实际值与上面显示的设计值之间可能略有差异。

彩色制式　$NTSC_{3.58}$/PAL/SECAM/$NTSC_{4.43}$/PAL-M/PAL-N/PAL60 系统，自动 / 手动切换
（$NTSC_{4.43}$ 是用于播放在 $NTSC_{4.43}$ 制式录像机上录制的 NTSC 视频时使用的彩色制式。）

可接收的电脑信号[1)]
fH：19 至 92 kHz
fV：24 至 92 Hz
最大输入信号分辨率 （模拟）：
UXGA 1600 × 1200
fV：60 Hz
最大输入信号分辨率 （数字）：
2K × 1K 2048 × 1080 fV：24Hz[2)]

1) 将所连接电脑的信号的分辨率和频率设定在投影机可接收预设信号范围内。
2) 当当输入 2K × 1K (2048 × 1080) 信号时，一条垂直线两端的信息均不显示。正在显示的信号不能获得自然的显示，相当于 2K × 1K 信号。

适用视频信号
15 kRGB 50/60 Hz，顺序分量 50/60 Hz，DTV (480/60i、575/50i、 480/60p、 575/50p、720/60p、720/50p、1080/60i、1080/50i、 1080/24p、 1080/30p、 1080/60p、 1080/50p)，复合视频，Y/C 视频

尺寸　699 × 298 × 785 毫米
（27 5/8 × 11 3/4 × 31 英寸）
（宽 / 高 / 深）
（包括突出部分）

重量　约 30.5 公斤 （67 磅 4 盎司）

电源要求　AC 100 至 240 V， 8.2 至 3.3 A，50/60 Hz

功耗　最大 820 W
（待机状态 （标准）：待机状态时 30 W （低）：0.5 W）

随机附件　遥控器 （1）
AA （R6）尺寸电池 （2）
镜头孔盖 (1)
AC 电源线 （1）
防尘盖 （1）
CD-ROM （使用说明书、安装说明书、应用程序软件）（1）
快速参考手册 （1）
安全规则 （1）
安全标签 （1）
AC 连接器盖 （1）
HDMI 连接器盖 （1）

设计和规格如有变更，恕不另行通知。

注意

在使用前请始终确认本机运行正常。
无论保修期内外或基于任何理由， SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的现有损失或预期利润损失，不作 （包括但不限于）退货或赔偿。

选购附件

投影灯　LMP-F271 （用于更换，含两个空气滤网）
投影机悬挂支架
PSS-630
投影机悬挂支架连接杆
PSS-630P
HD-SDI/SDI 输入适配器
BKM-FW16
发表工具　RM-PJPK1
投影镜头
VPLL-4008 固定短焦距镜头
VPLL-Z4015 短焦距变焦镜头
VPLL-Z4019 标准变焦镜头
VPLL-Z4025 中焦距变焦镜头
VPLL-Z4045 长焦距变焦镜头